

第 2 部

地域別の調査結果

第1章

地域別の子育て家庭を取り巻く環境

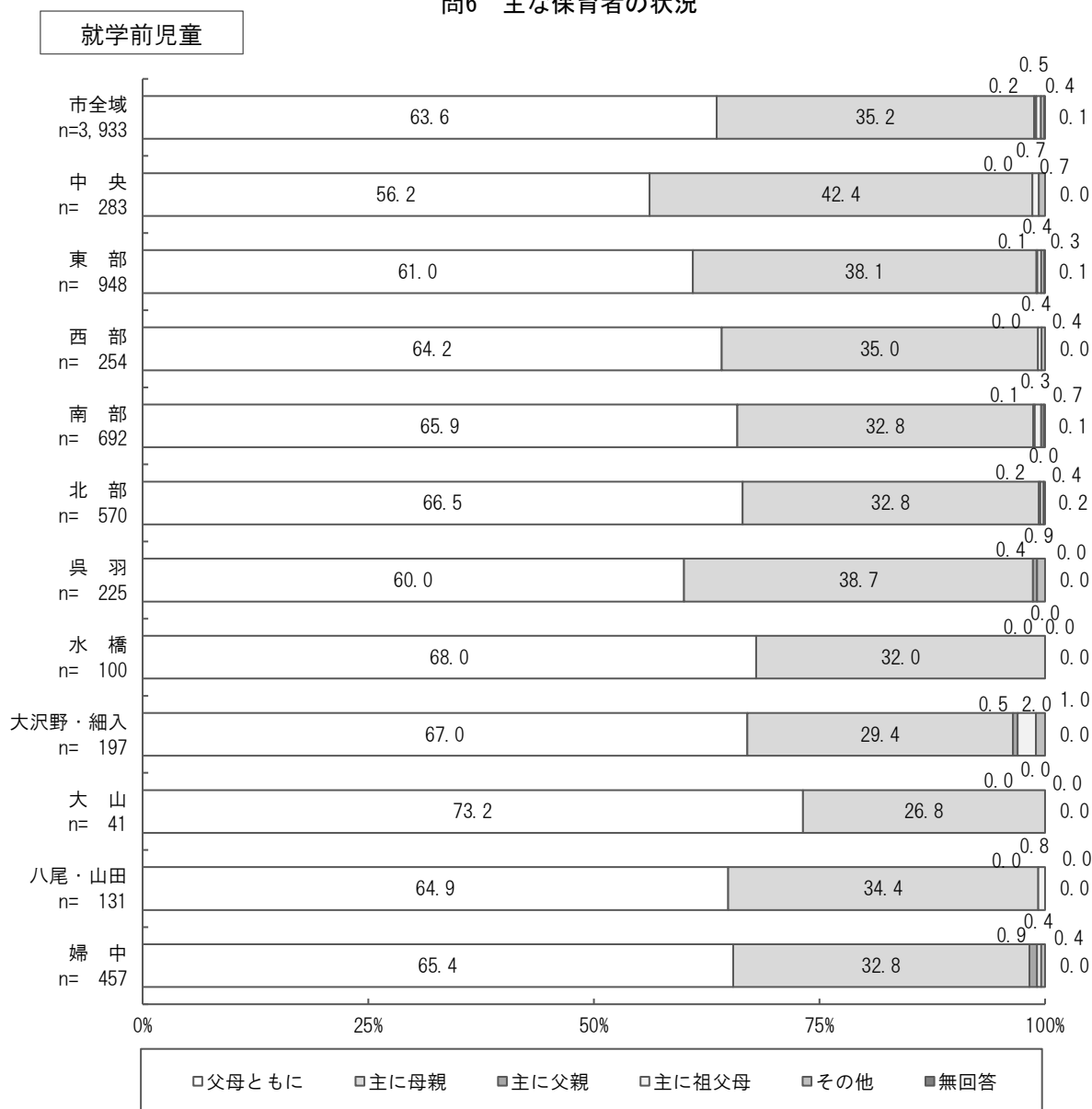
第1章 地域別の子育て家庭を取り巻く環境

1 子育ての環境について

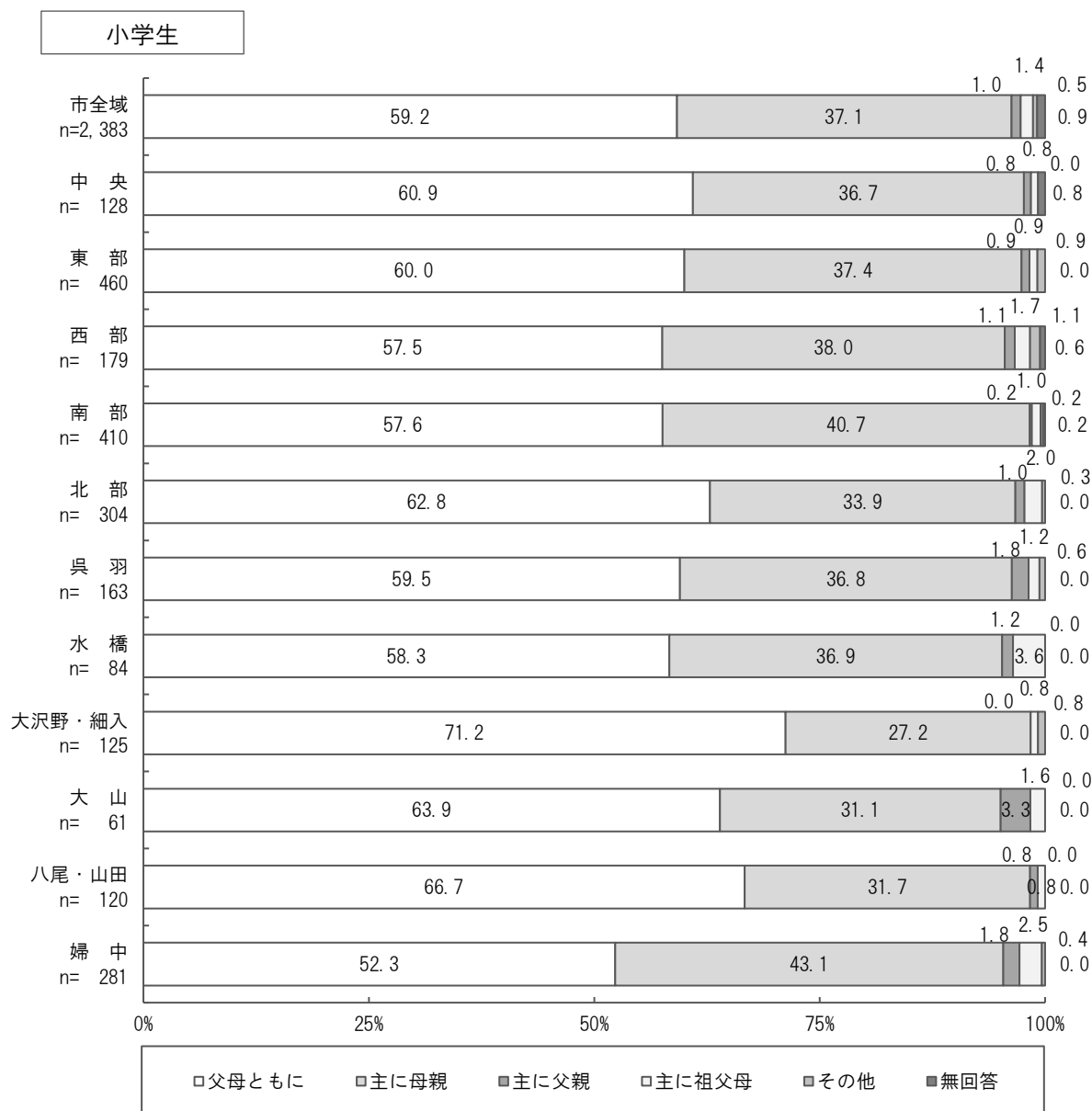
(1) 主な保育者と親族等協力者の状況

○主な保育者の状況について、就学前児童、小学生ともに各地域で「父母ともに」と「主に母親」の回答が1・2位となっています。就学前児童では地域別にみると、「父母ともに」は大山地域（73.2%）、「主に母親」は中央地域（42.4%）の割合が高くなっています。小学生では、「父母ともに」は大沢野・細入地域（71.2%）、「主に母親」は婦中地域（43.1%）の割合が高くなっています。

問6 主な保育者の状況

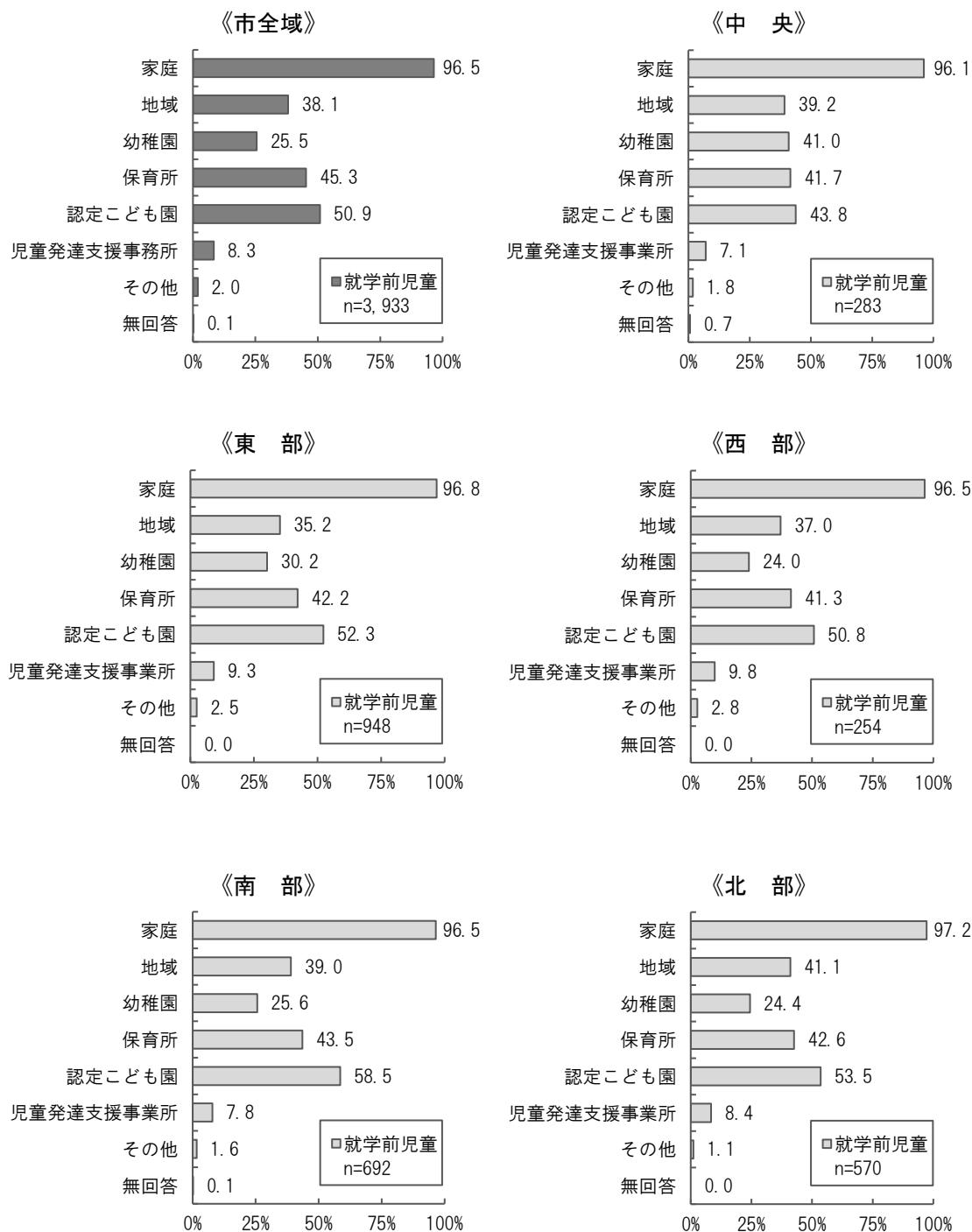


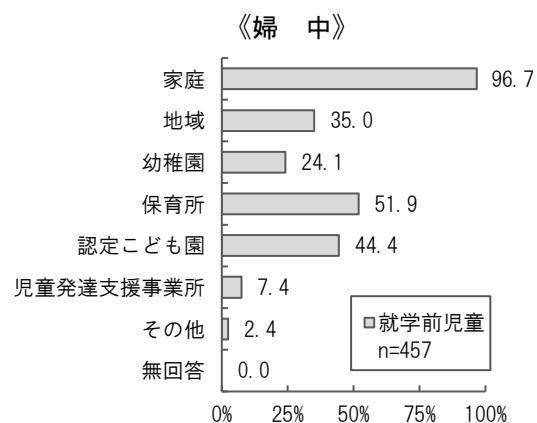
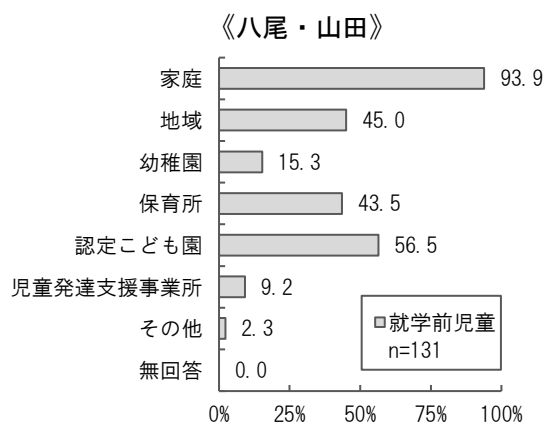
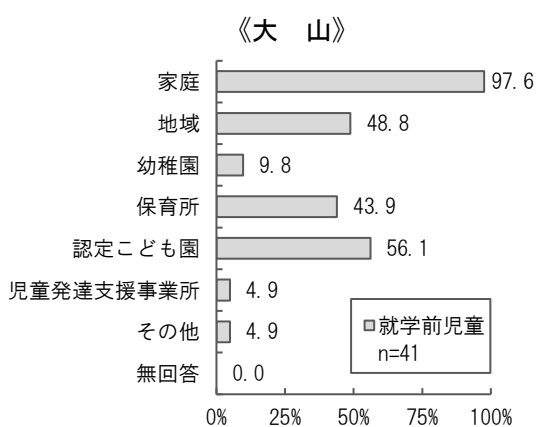
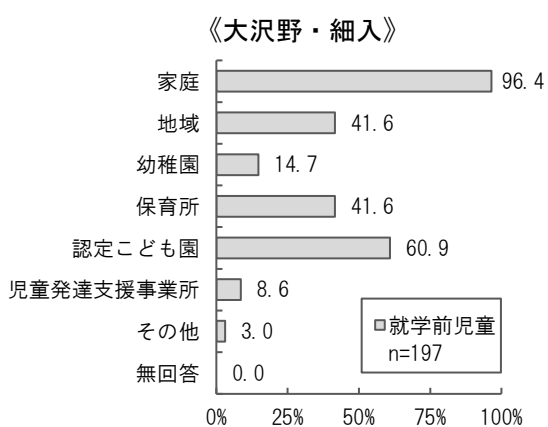
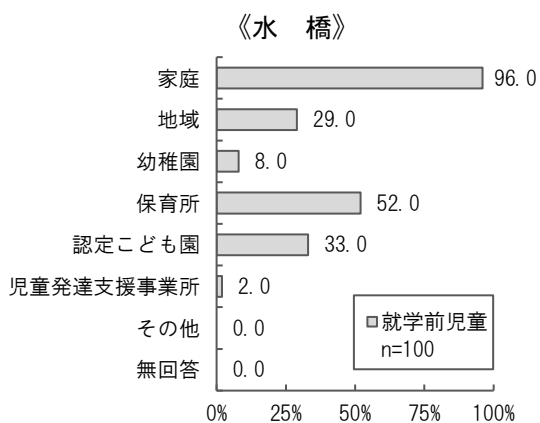
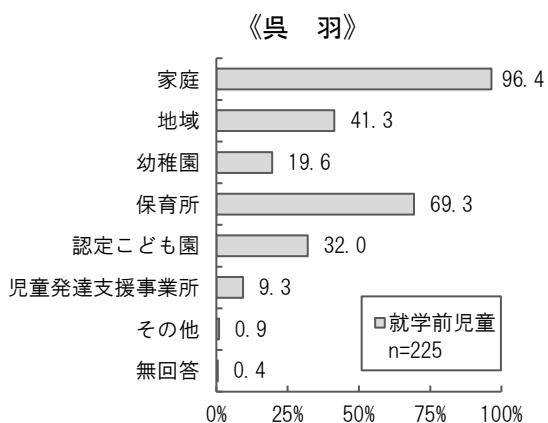
[問6] 主な保育者の状況



○子育てに影響すると思う環境について、就学前児童では各地域ともに「家庭」（93.9～97.6%）が最も高い割合となっています。2位は大半の地域で「認定こども園」（32.0～60.9%）となっていますが、婦中地域と水橋地域と呉羽地域では「保育所」（51.9%・52.0%・69.3%）となっています。

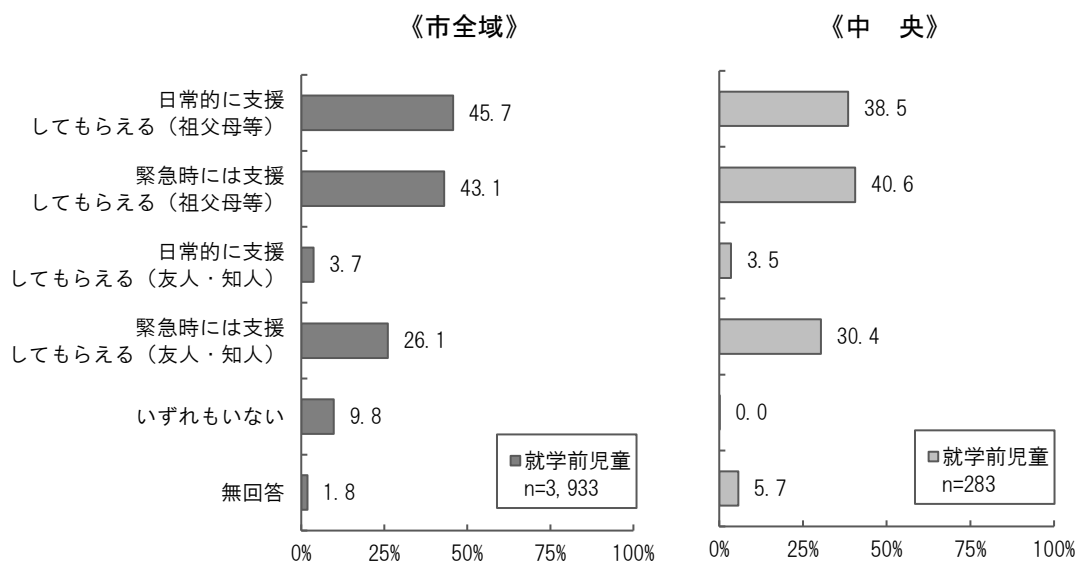
問8 子育てに影響すると思う環境



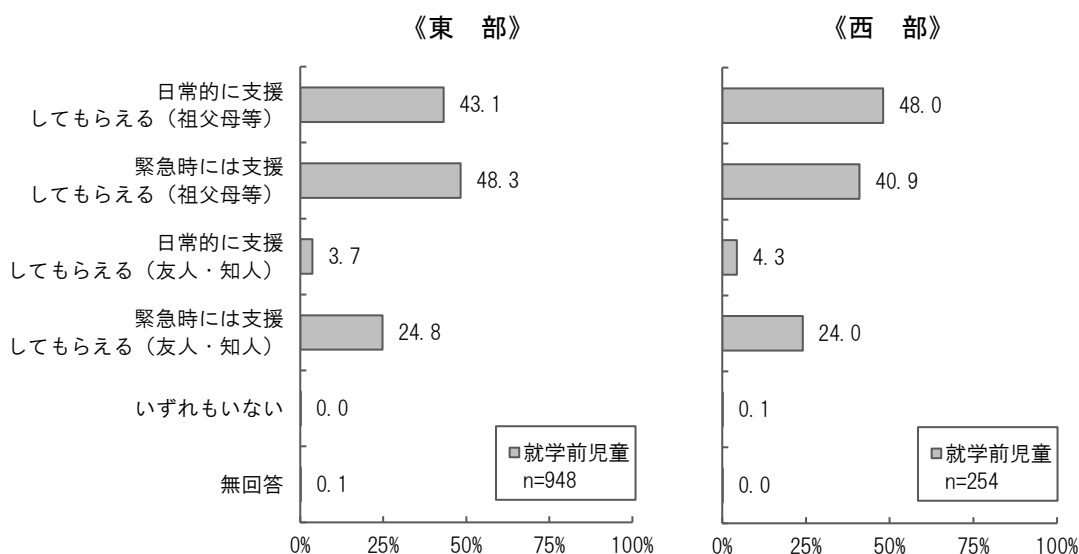


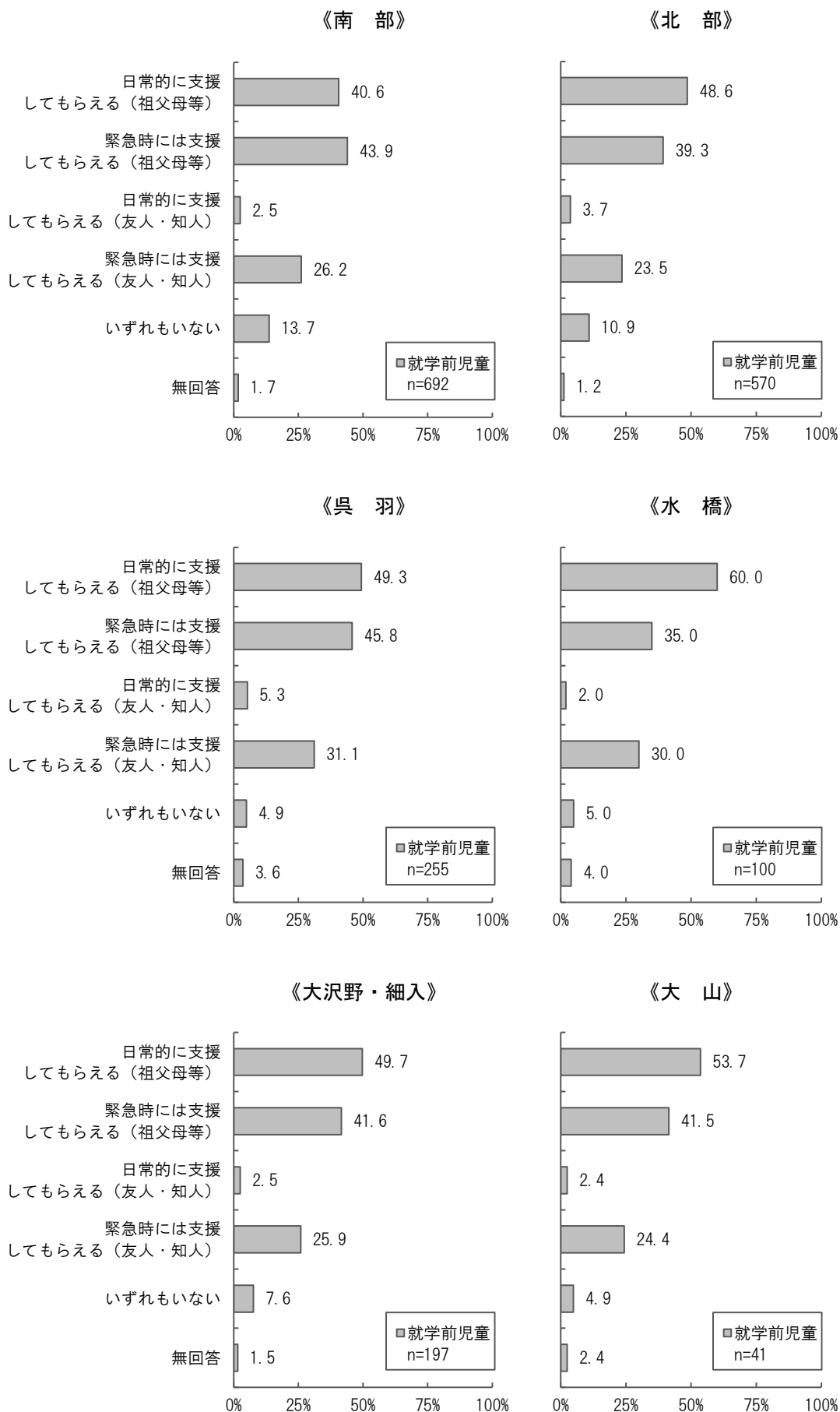
○親族・知人等協力者の状況について、ほとんどの地域で「日常的にもしくは緊急時には祖父母等の親族に支援してもらえる」(79.1~95.2%)が最も高い割合となっていますが、八尾・山田地域は「緊急時には支援してもらえる(友人・知人)」(35.9%)が市全域より10%程度高い割合を示しています。

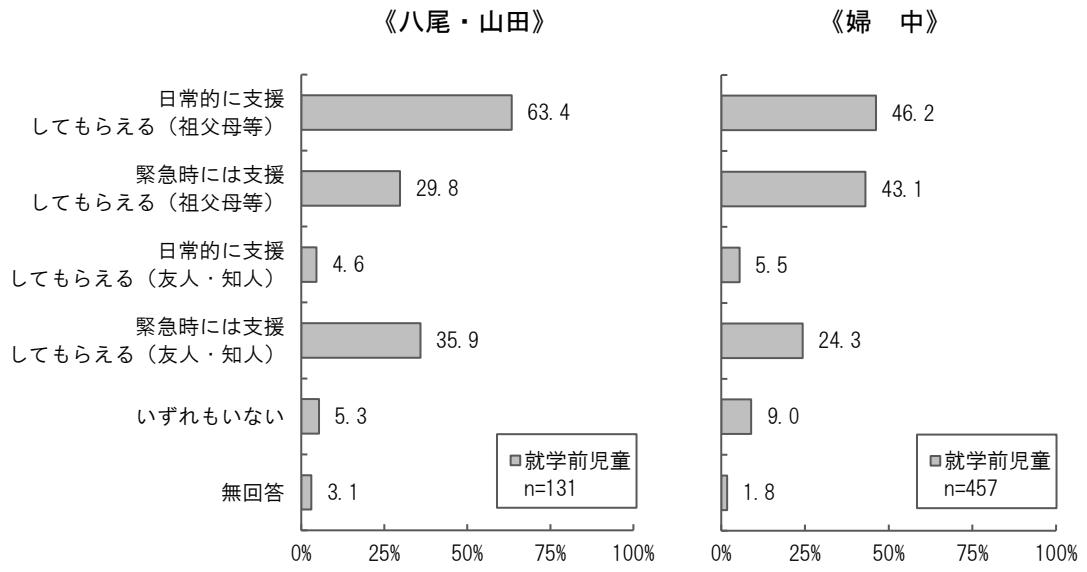
問9 親族・知人等協力者の状況



問9 親族・知人等協力者の状況





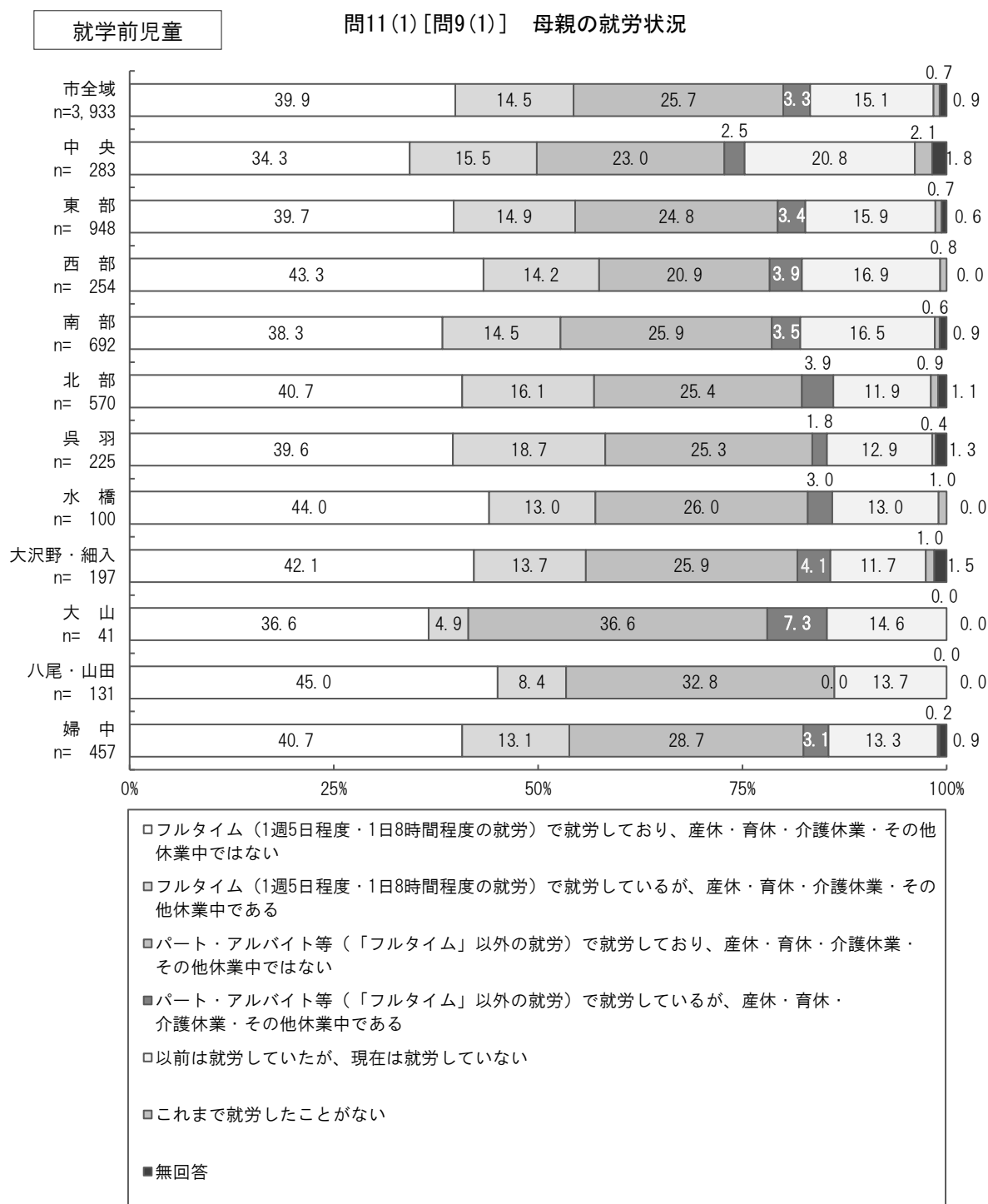


2 保護者の就労状況

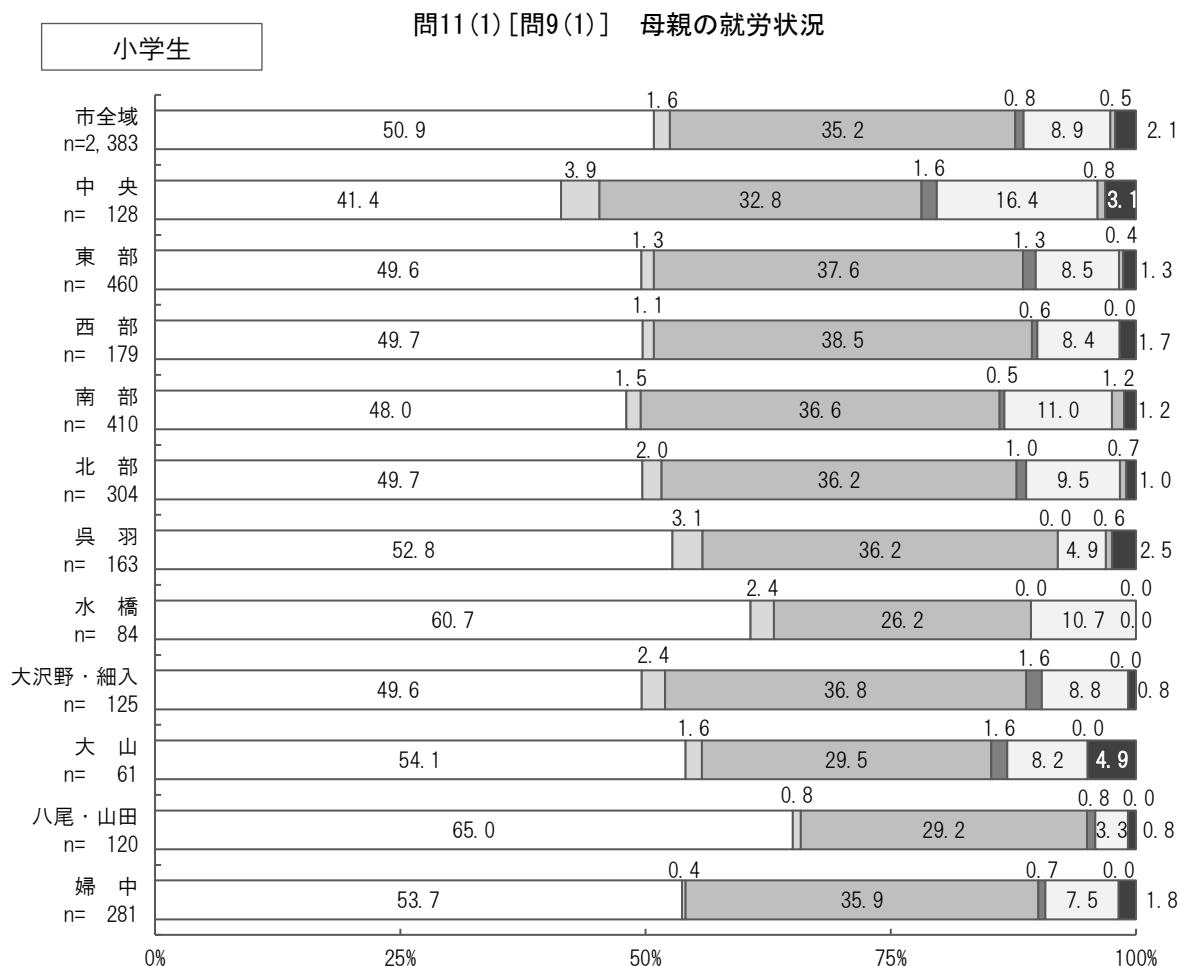
(1) 母親の就労状況

○就学前児童の母親の休業中も含めた就労状況を地域別にみると、八尾・山田地域（86.2%）が最も高く、次いで北部地域（86.1%）、水橋地域（86.0%）となっています。

○現在フルタイムで就労している方は、八尾・山田地域（45.0%）が最も高く、次いで水橋地域（44.0%）、西部地域（43.3%）となっています。



○小学生の母親の休業中も含めた就労状況を地域別にみると、八尾・山田地域(95.8%)が最も高く、次いで呉羽地域(92.1%)、婦中地域(90.7%)となっています。
 ○現在フルタイムで就労している方は、八尾・山田地域(65.0%)が最も高く、次いで水橋地域(60.7%)、大山地域(54.1%)となっています。



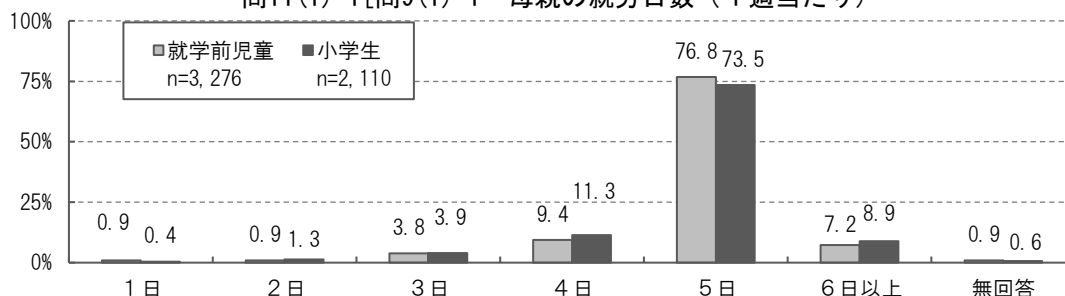
- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業・その他休業中ではない
- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業・その他休業中である
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業・その他休業中ではない
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業・その他休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答

○母親の就労日数・就労時間について、就学前児童では「5日」(65.7~83.7%)、「8~9時間」(39.4~59.3%)が最も高い割合となっています。小学生では就労日数は「5日」(68.6~84.9%)、就労時間は「8~9時間」(40.6~55.7%)が最も高い割合となっています。

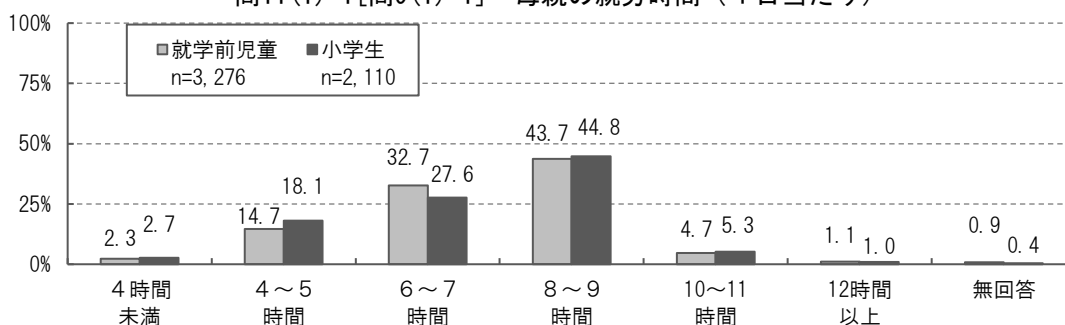
○就労日数が「6日以上」と回答した方をみると、就学前児童は大沢野・細入地域で9.5%、小学生では北部地域で11.1%が最も高い割合となっています。

《市全域》

問11(1)-1[問9(1)-1] 母親の就労日数(1週当たり)

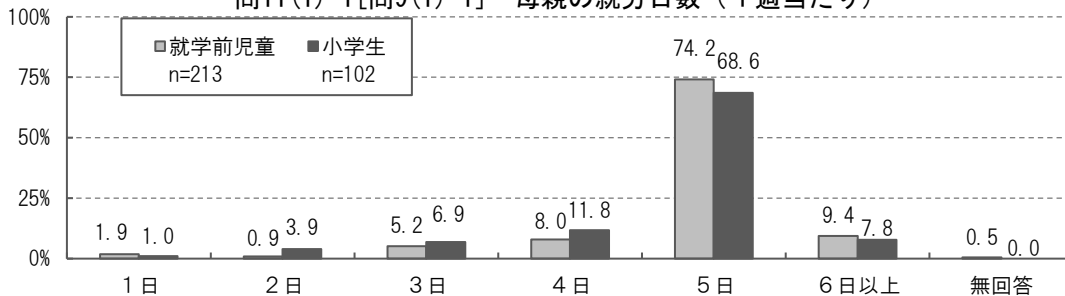


問11(1)-1[問9(1)-1] 母親の就労時間(1日当たり)

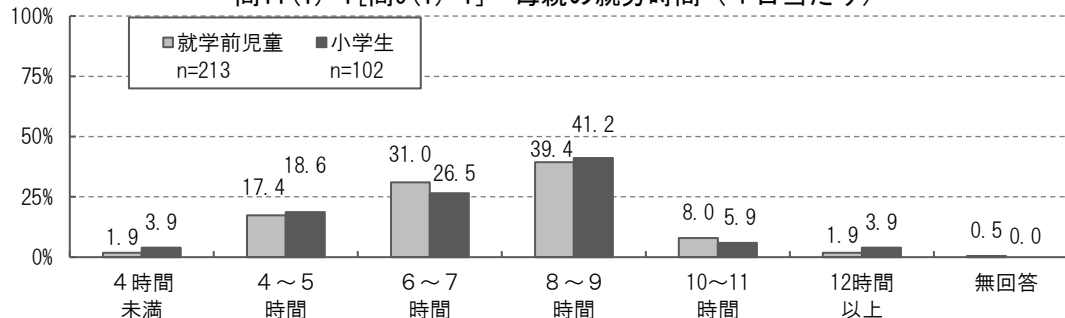


《中央》

問11(1)-1[問9(1)-1] 母親の就労日数(1週当たり)

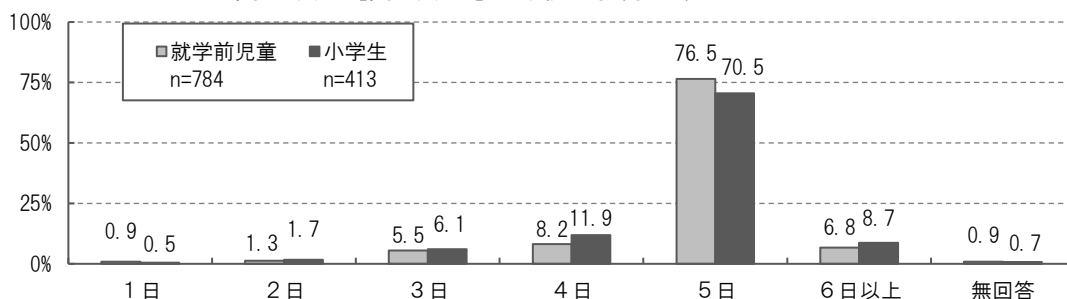


問11(1)-1[問9(1)-1] 母親の就労時間(1日当たり)

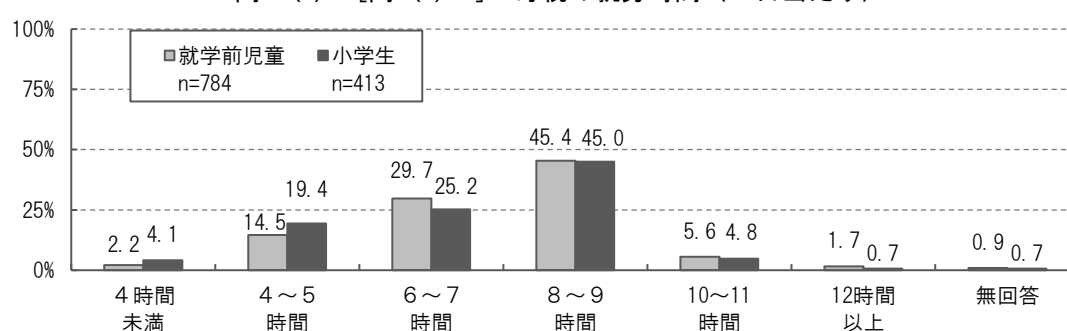


《東部》

問11(1)-1[問9(1)-1] 母親の就労日数（1週当たり）

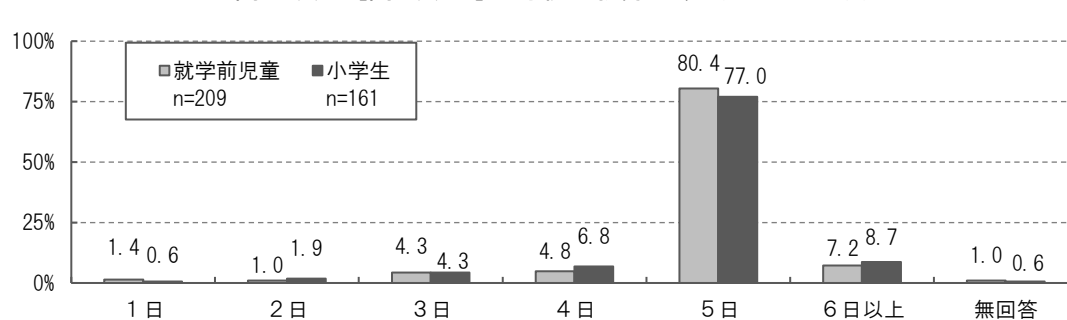


問11(1)-1[問9(1)-1] 母親の就労時間（1日当たり）

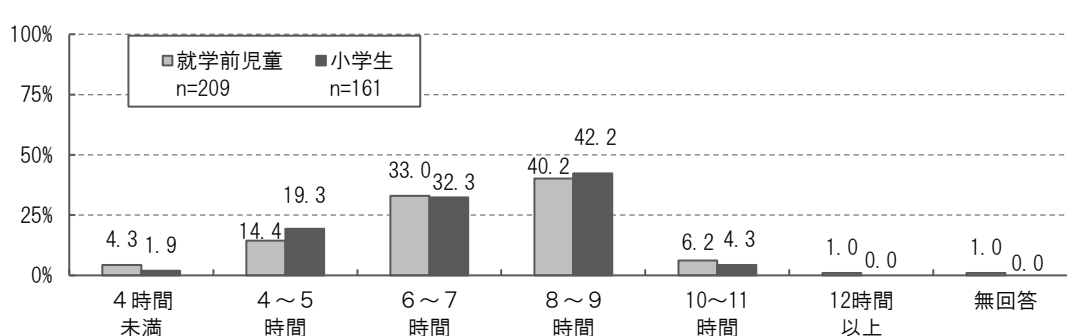


《西部》

問11(1)-1[問9(1)-1] 母親の就労日数（1週当たり）

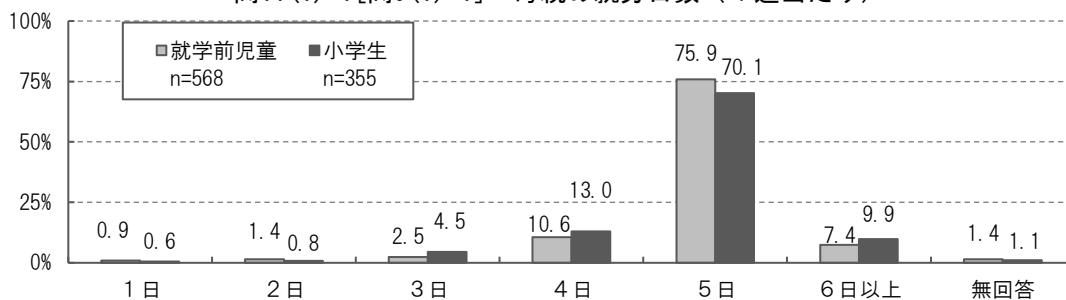


問11(1)-1[問9(1)-1] 母親の就労時間（1日当たり）

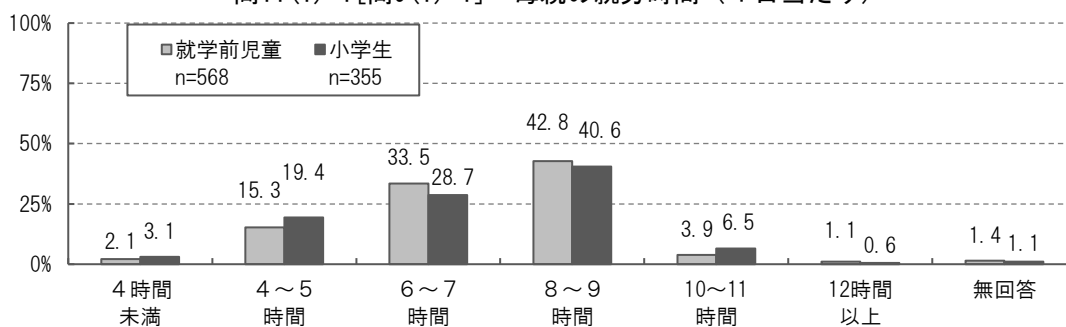


《南部》

問11(1)-1[問9(1)-1] 母親の就労日数（1週当たり）

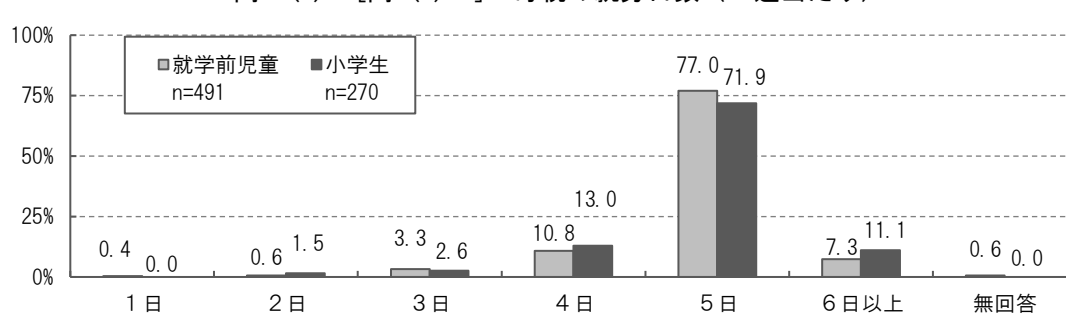


問11(1)-1[問9(1)-1] 母親の就労時間（1日当たり）

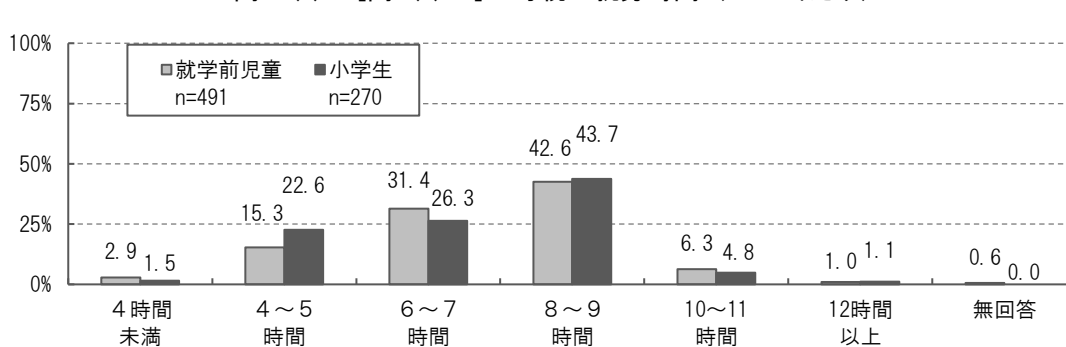


《北部》

問11(1)-1[問9(1)-1] 母親の就労日数（1週当たり）

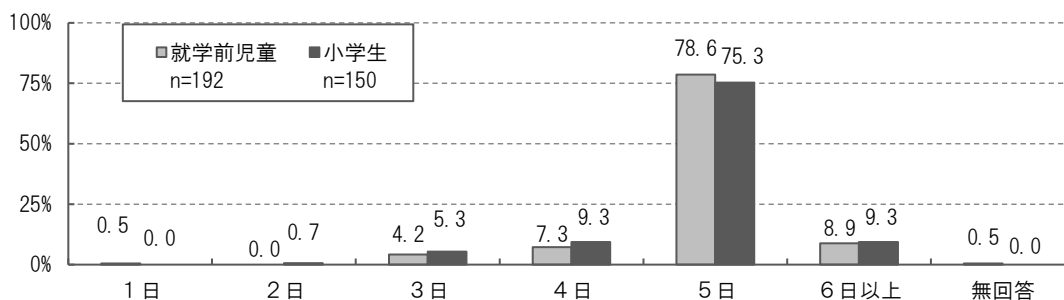


問11(1)-1[問9(1)-1] 母親の就労時間（1日当たり）

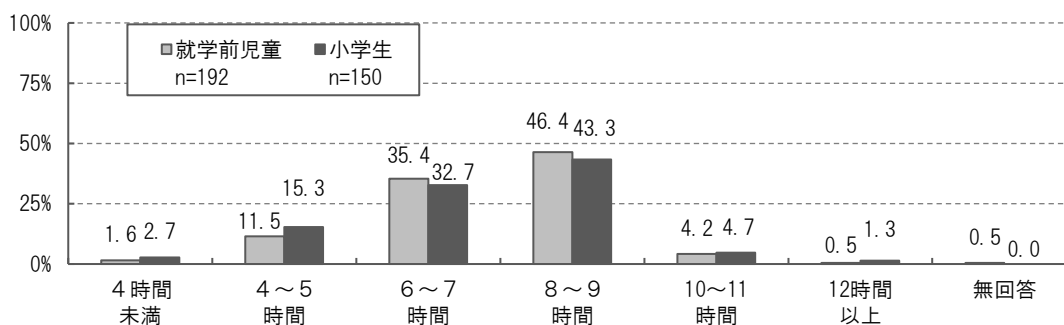


《呉羽》

問11(1)-1[問9(1)-1] 母親の就労日数（1週当たり）

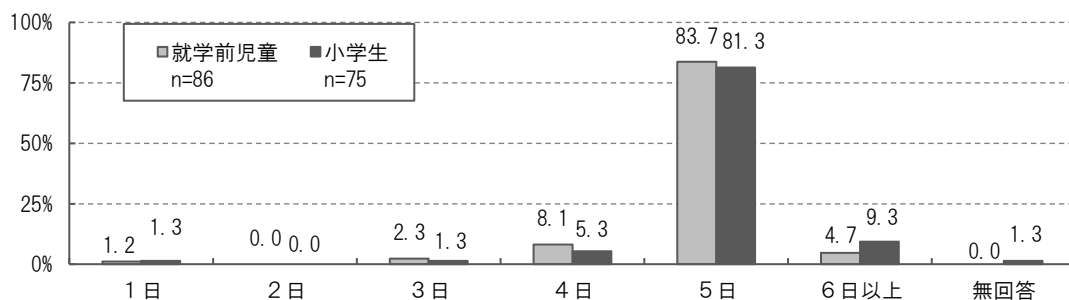


問11(1)-1[問9(1)-1] 母親の就労時間（1日当たり）

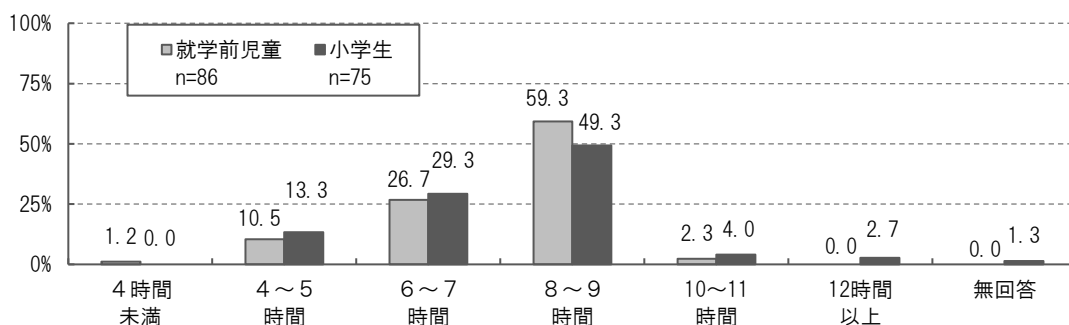


《水橋》

問11(1)-1[問9(1)-1] 母親の就労日数（1週当たり）

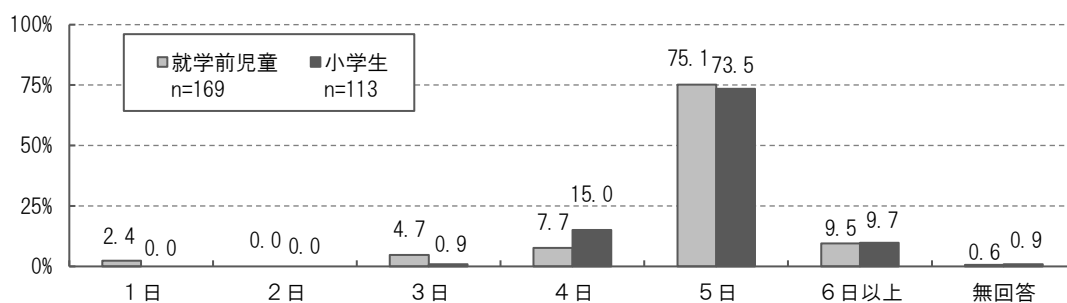


問11(1)-1[問9(1)-1] 母親の就労時間（1日当たり）

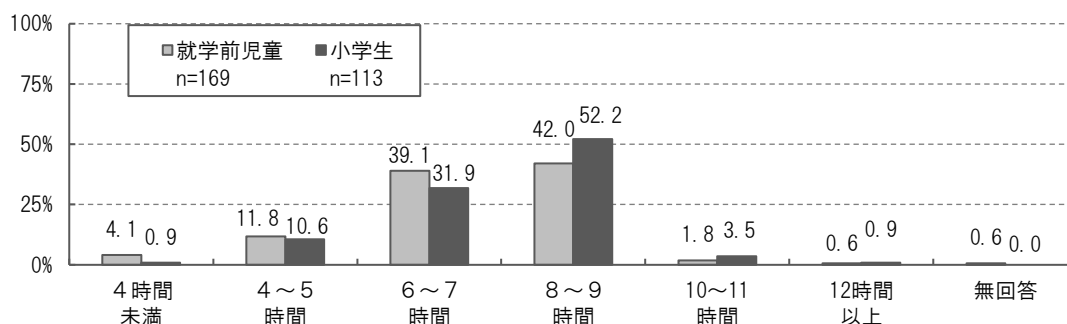


《大沢野・細入》

問11(1)-1[問9(1)-1] 母親の就労日数（1週当たり）

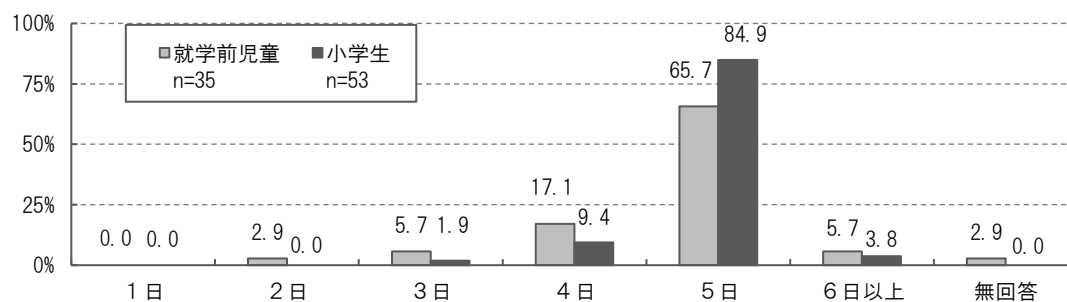


問11(1)-1[問9(1)-1] 母親の就労時間（1日当たり）

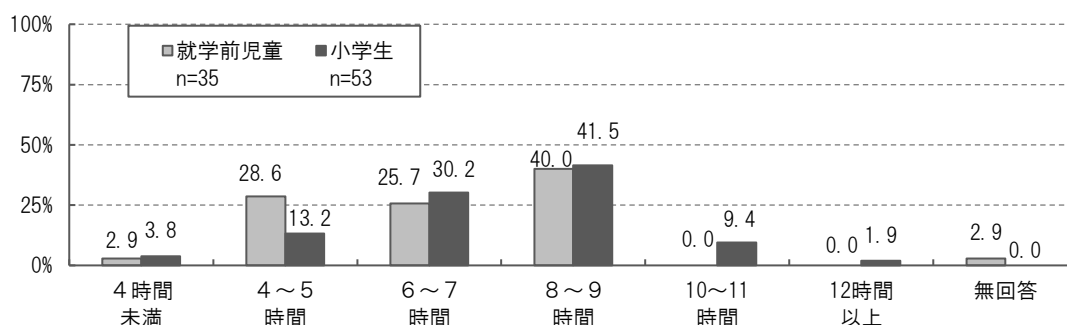


《大山》

問11(1)-1[問9(1)-1] 母親の就労日数（1週当たり）

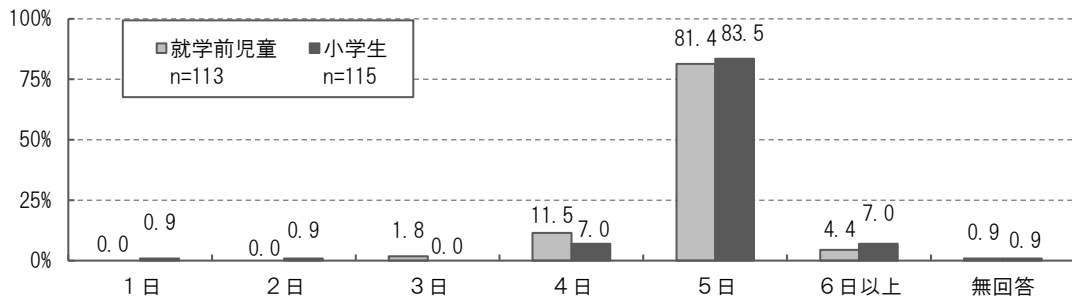


問11(1)-1[問9(1)-1] 母親の就労時間（1日当たり）

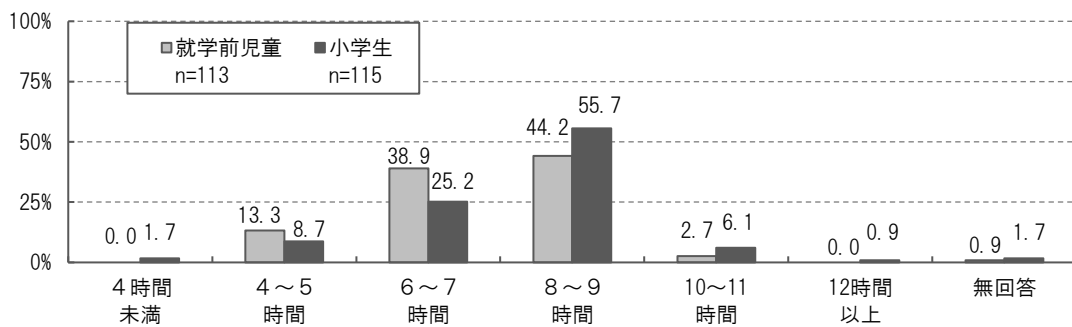


《八尾・山田》

問11(1)-1[問9(1)-1] 母親の就労日数（1週当たり）

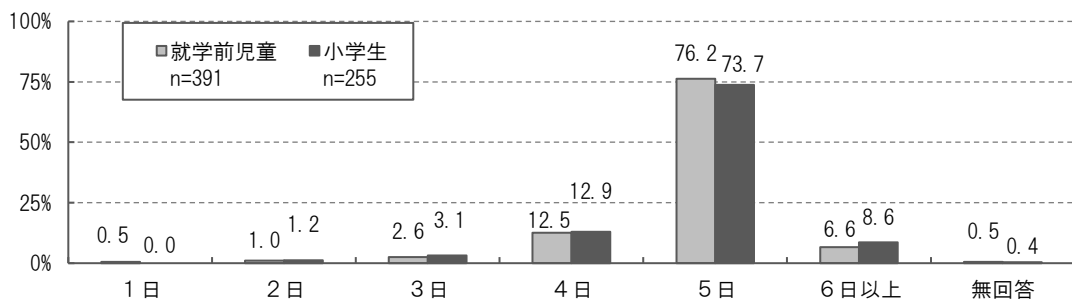


問11(1)-1[問9(1)-1] 母親の就労時間（1日当たり）

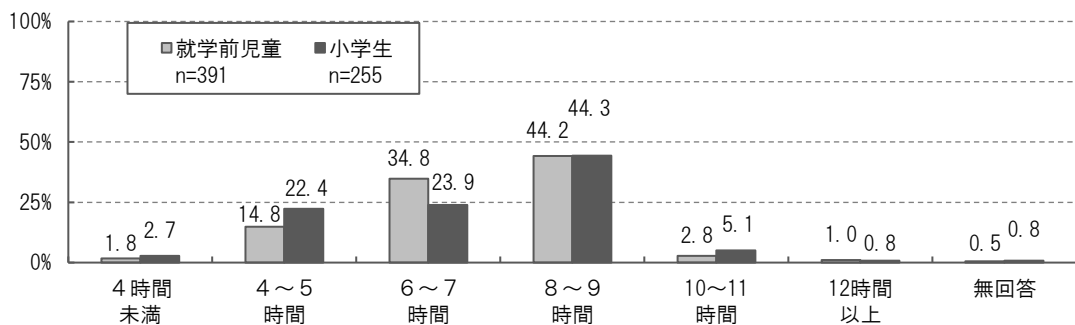


《婦中》

問11(1)-1[問9(1)-1] 母親の就労日数（1週当たり）

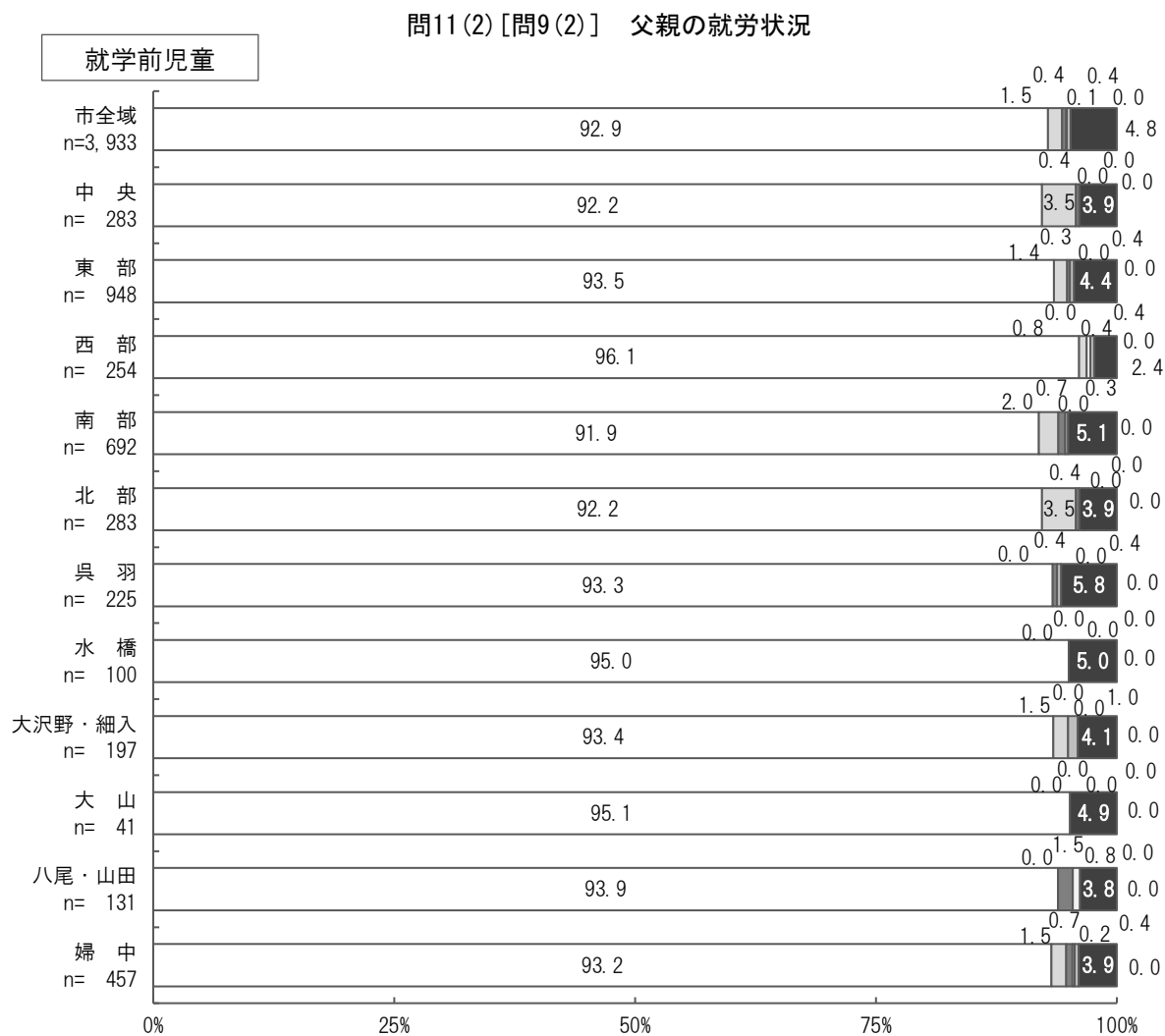


問11(1)-1[問9(1)-1] 母親の就労時間（1日当たり）



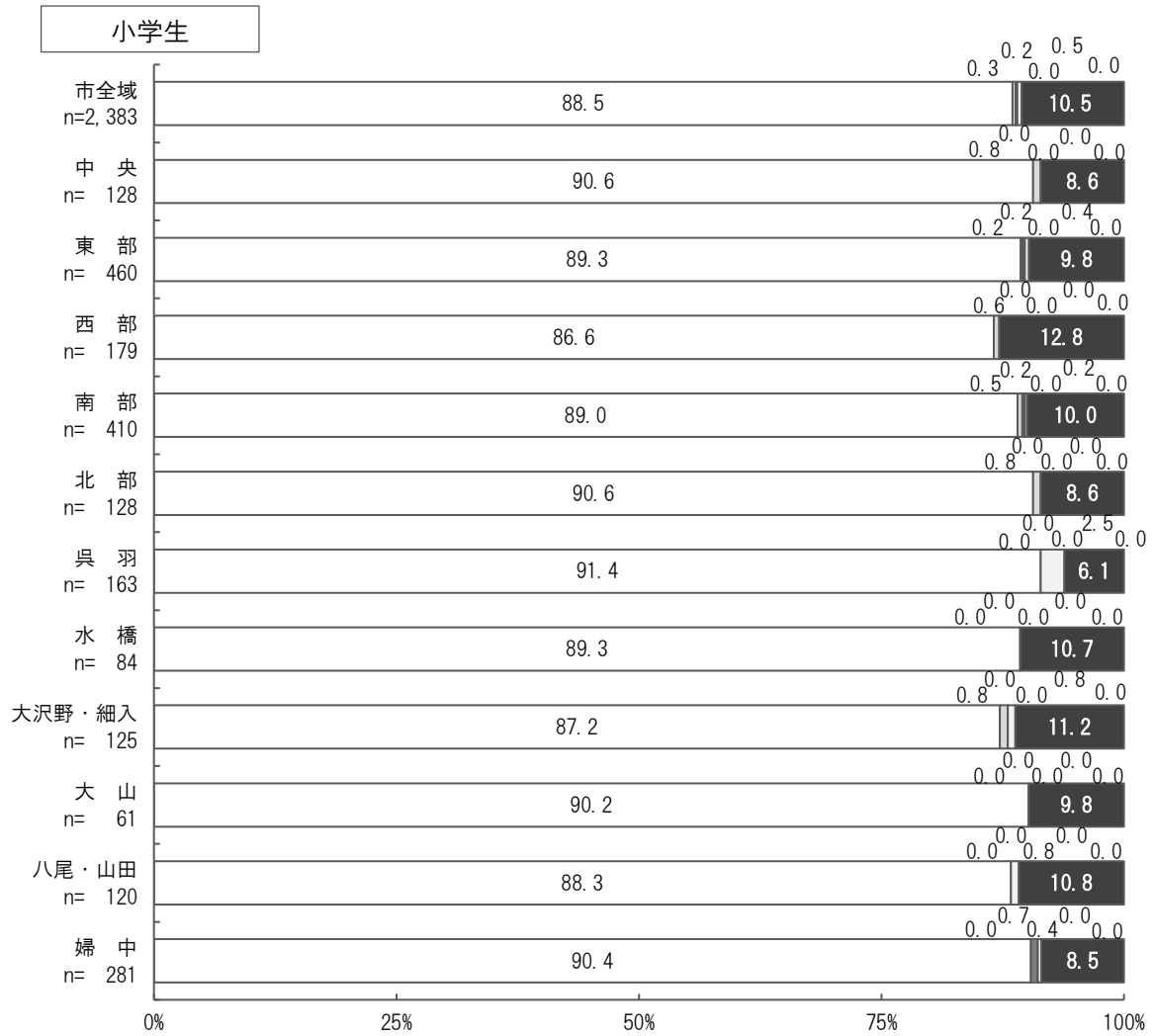
(2) 父親の就労状況

○父親の就労状況ついて、就学前児童・小学生ともに「フルタイムで就労しており、育休・介護休業・その他休業中ではない」(91.9~95.1%・86.6~91.4%)が最も高い割合となっています。



- フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業・その他休業中ではない
- フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業・その他休業中である
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業・その他休業中ではない
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業・その他休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答

問11(2) [問9(2)] 父親の就労状況

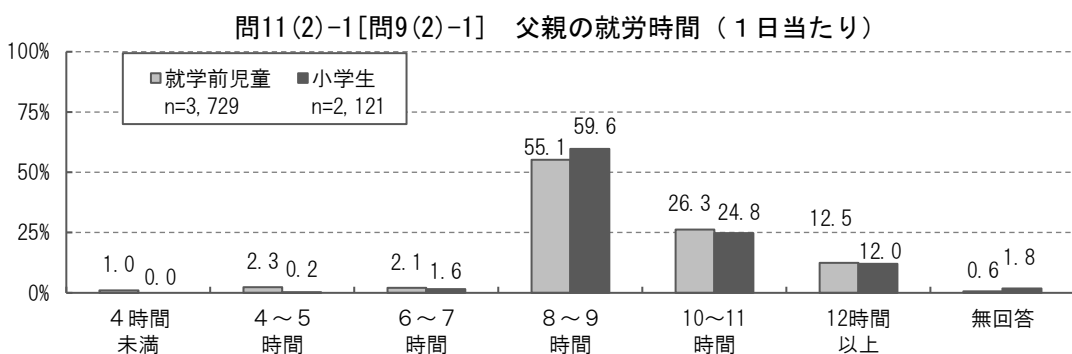
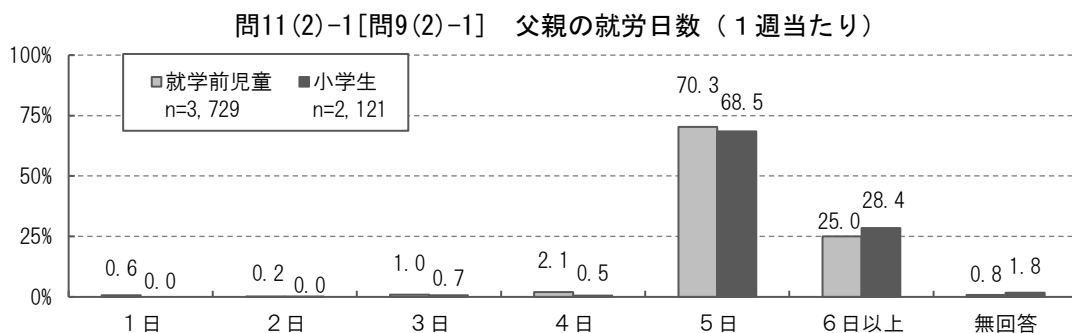


- フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業・その他休業中ではない
- フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業・その他休業中である
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業・その他休業中ではない
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業・その他休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答

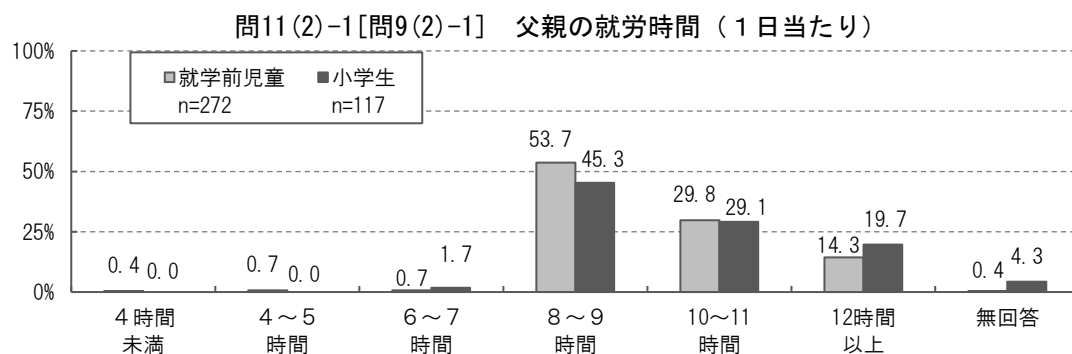
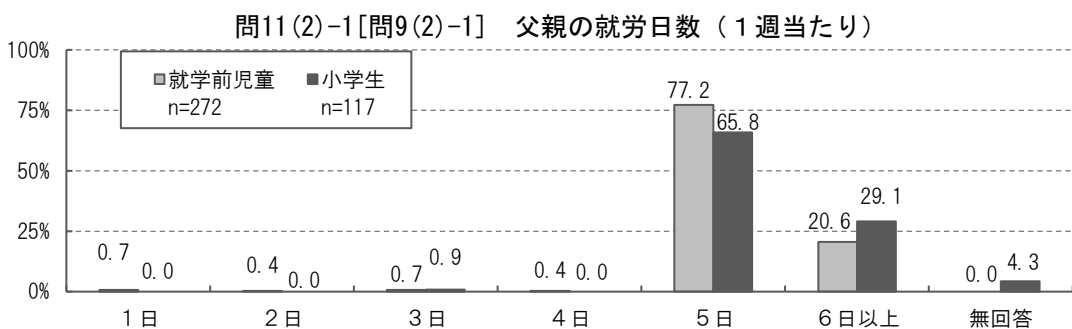
○父親の就労日数・就労時間について、就学前児童では「5日」(51.3~82.1%)、「8~9時間」(50.9~69.2%)、小学生でも「5日」(64.0~72.0%)、「8~9時間」(45.3~78.7%)で最も高くなっています。

○就労日数が「6日以上」と回答した方をみると、就学前児童は大山地域で38.5%、小学生では水橋地域で34.7%が最も高い割合となっています。

《市全域》

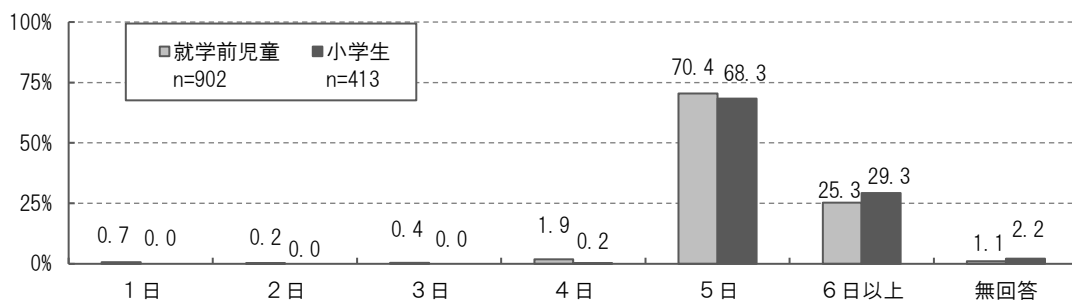


《中央》

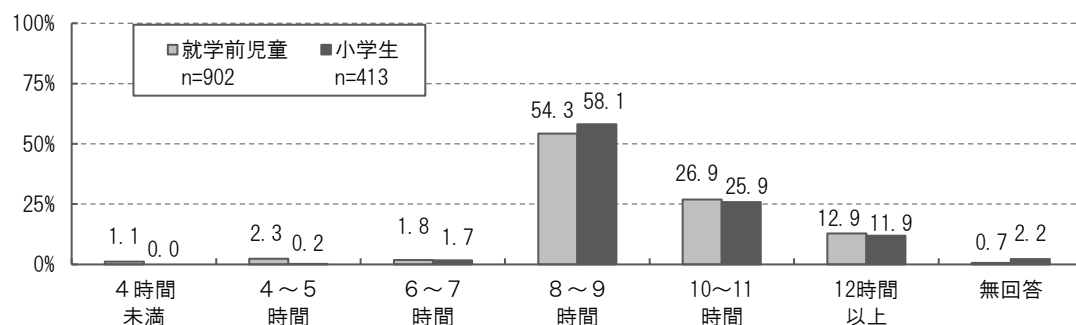


《東部》

問11(2)-1[問9(2)-1] 父親の就労日数（1週当たり）

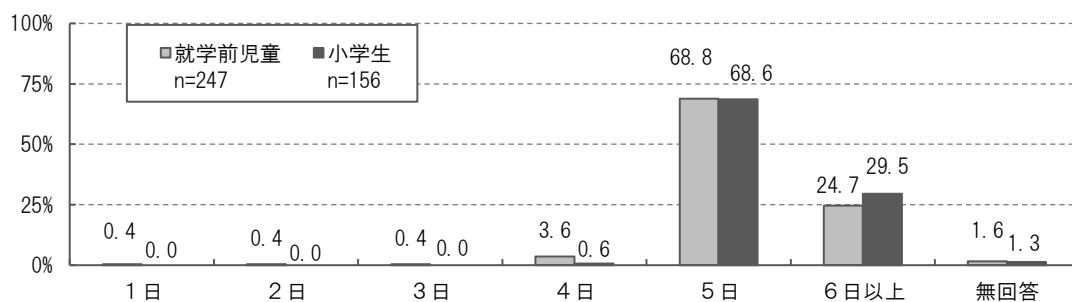


問11(2)-1[問9(2)-1] 父親の就労時間（1日当たり）

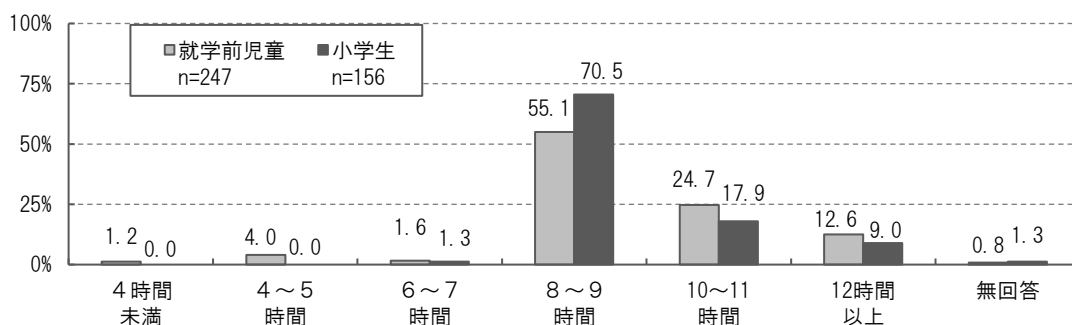


《西部》

問11(2)-1[問9(2)-1] 父親の就労日数（1週当たり）

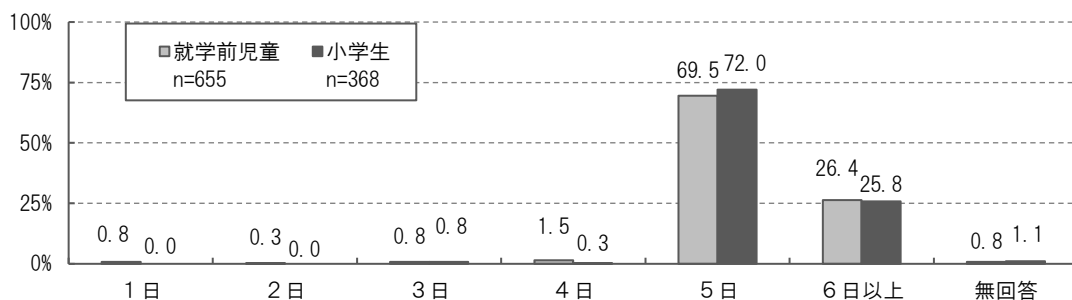


問11(2)-1[問9(2)-1] 父親の就労時間（1日当たり）

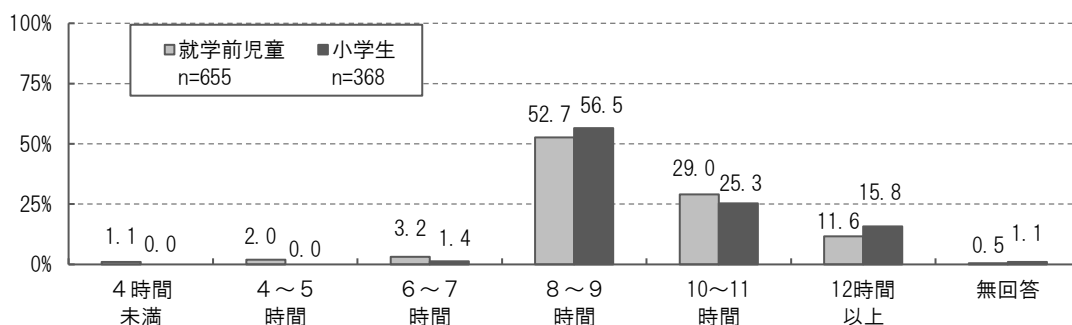


《南部》

問11(2)-1[問9(2)-1] 父親の就労日数（1週当たり）

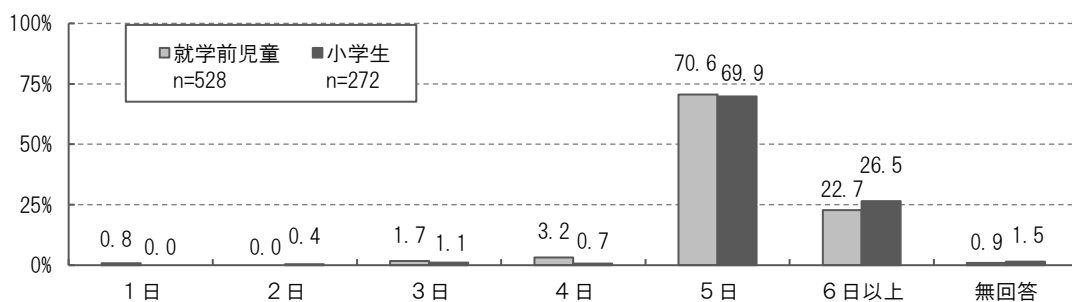


問11(2)-1[問9(2)-1] 父親の就労時間（1日当たり）

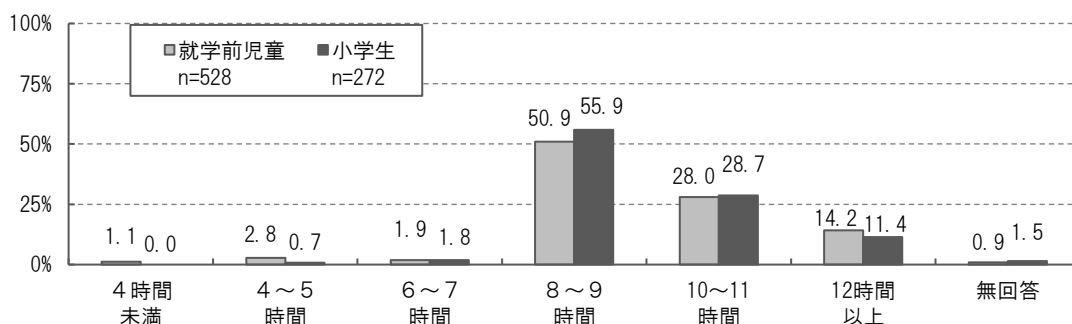


《北部》

問11(2)-1[問9(2)-1] 父親の就労日数（1週当たり）

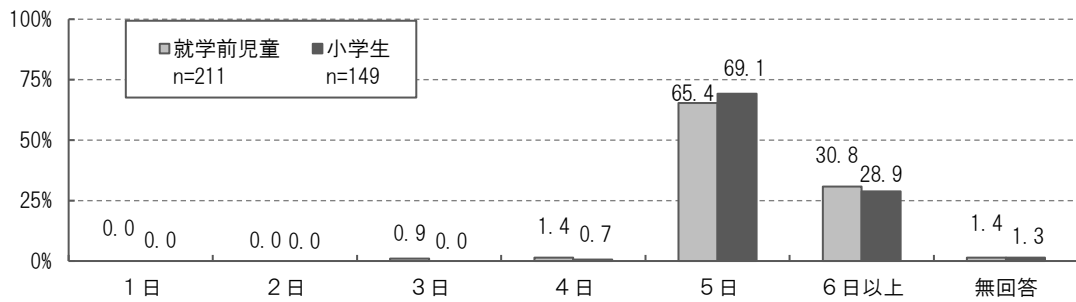


問11(2)-1[問9(2)-1] 父親の就労時間（1日当たり）

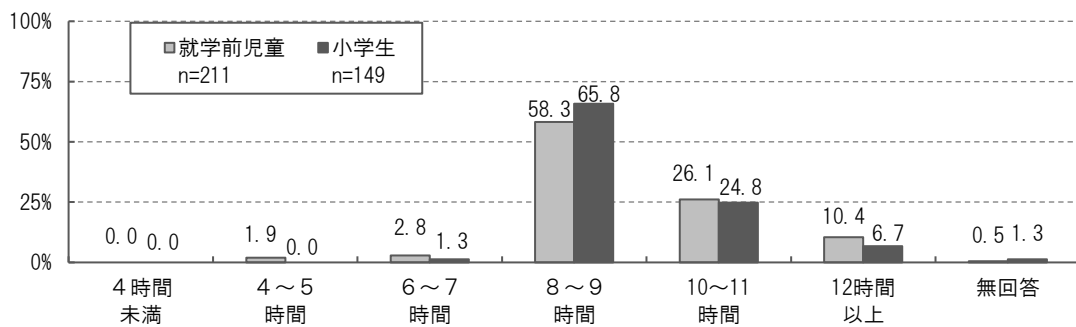


《呉羽》

問11(2)-1[問9(2)-1] 父親の就労日数（1週当たり）

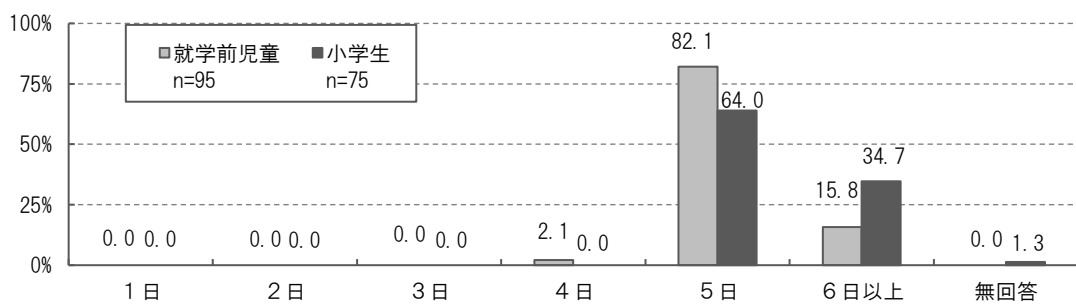


問11(2)-1[問9(2)-1] 父親の就労時間（1日当たり）

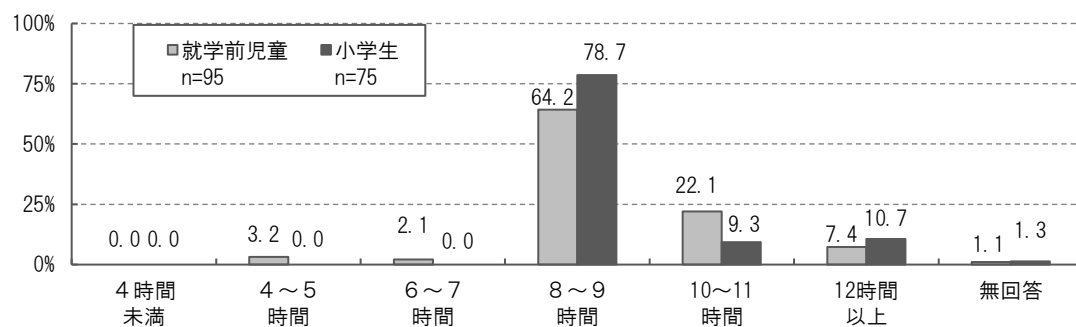


《水橋》

問11(2)-1[問9(2)-1] 父親の就労日数（1週当たり）

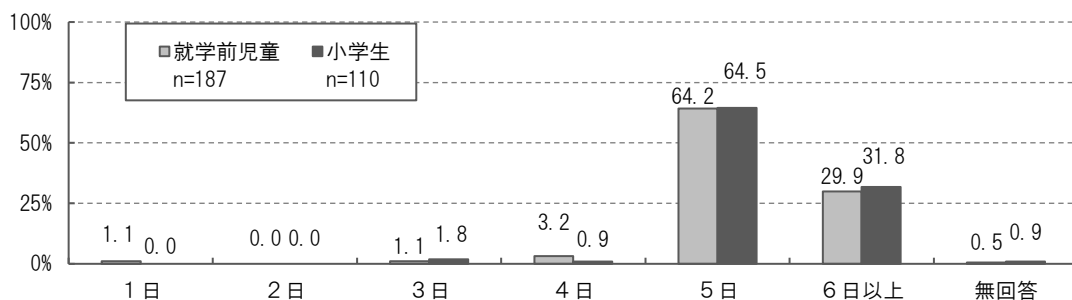


問11(2)-1[問9(2)-1] 父親の就労時間（1日当たり）

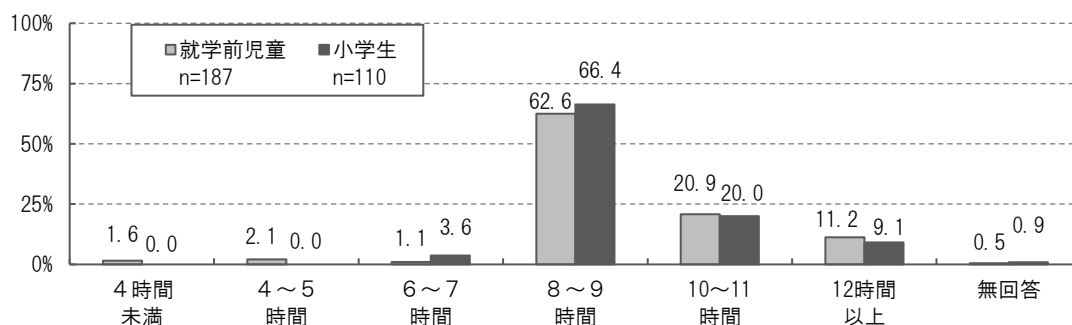


《大沢野・細入》

問11(2)-1[問9(2)-1] 父親の就労日数（1週当たり）

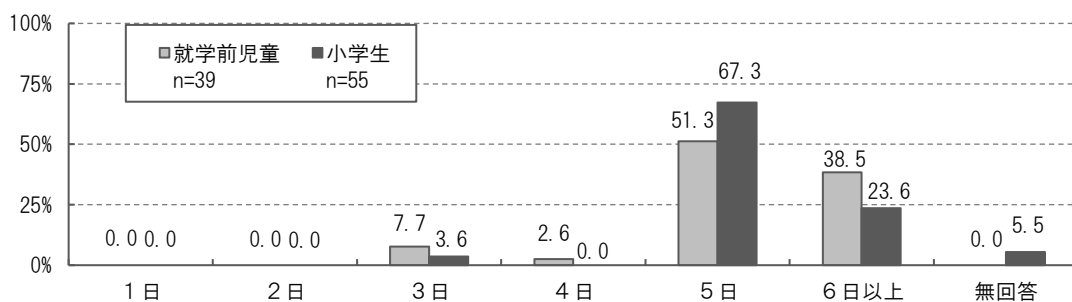


問11(2)-1[問9(2)-1] 父親の就労時間（1日当たり）

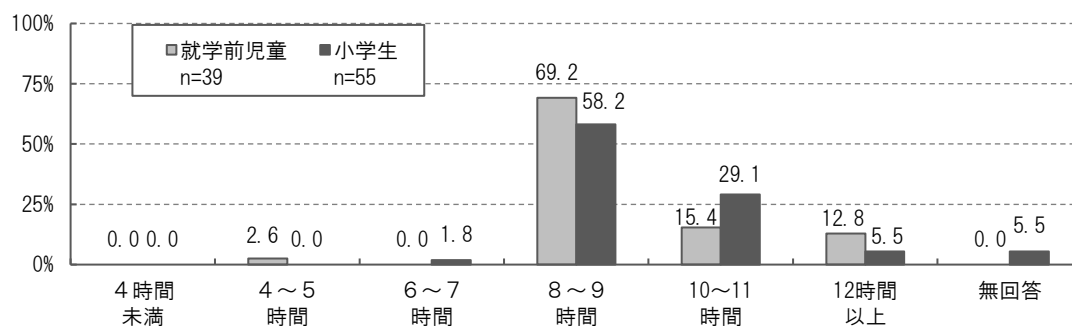


《大山》

問11(2)-1[問9(2)-1] 父親の就労日数（1週当たり）

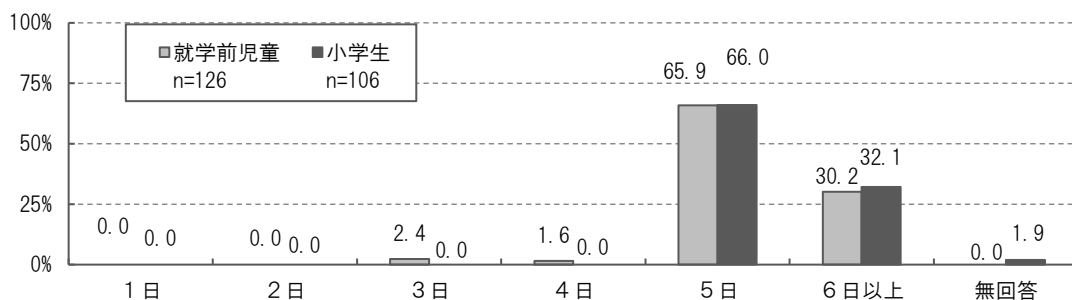


問11(2)-1[問9(2)-1] 父親の就労時間（1日当たり）

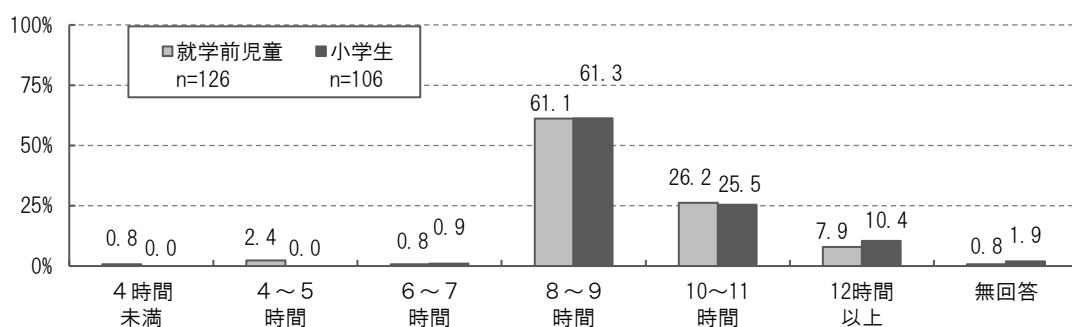


《八尾・山田》

問11(2)-1[問9(2)-1] 父親の就労日数（1週当たり）

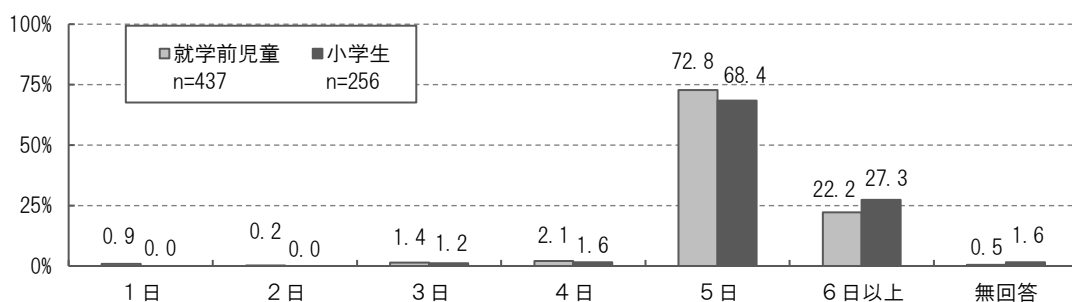


問11(2)-1[問9(2)-1] 父親の就労時間（1日当たり）

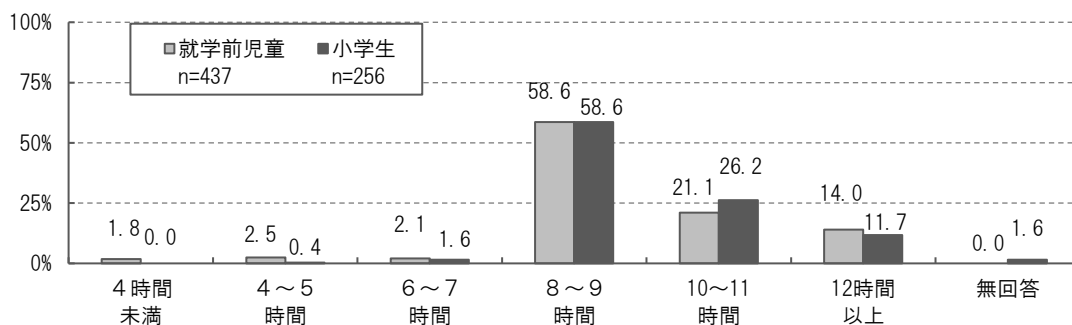


《婦中》

問11(2)-1[問9(2)-1] 父親の就労日数（1週当たり）



問11(2)-1[問9(2)-1] 父親の就労時間（1日当たり）



第2章
地域別の子育て支援サービスの
現状と今後の利用希望

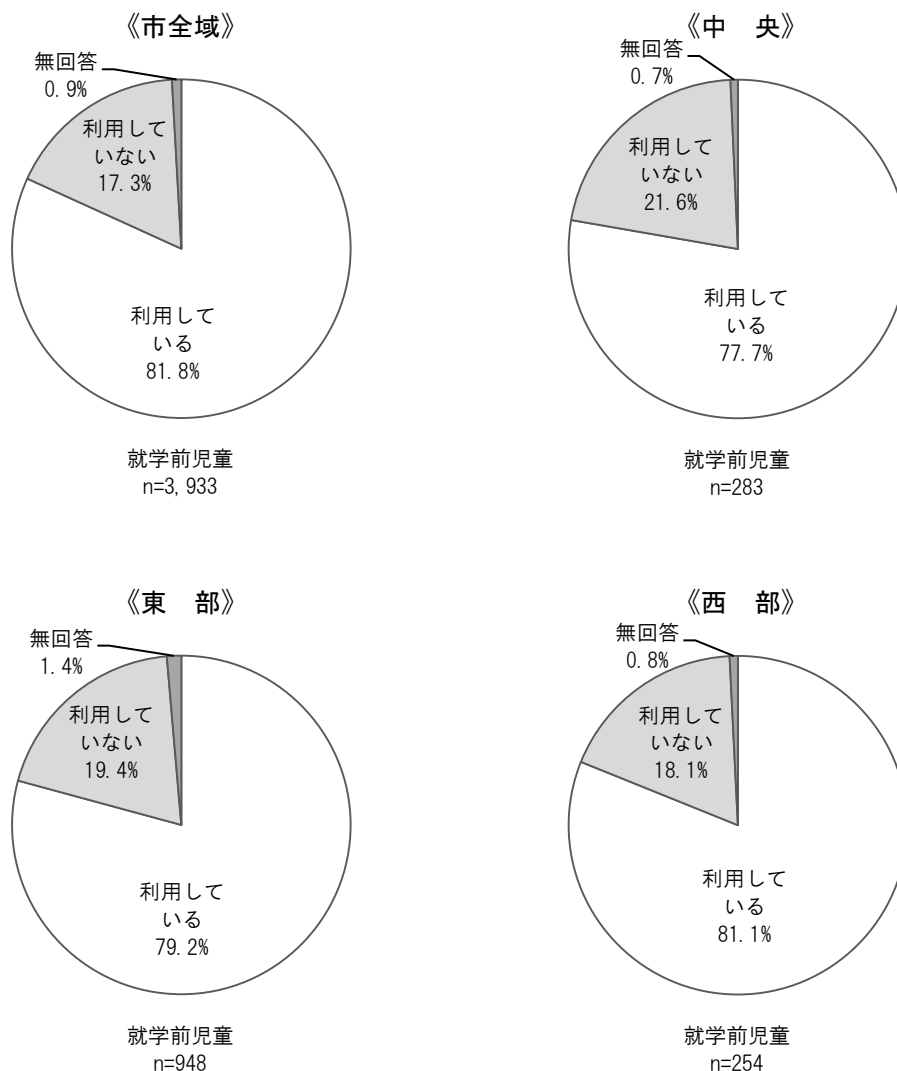
第2章 地域別の子育て支援サービスの現状と今後の利用希望

1 平日の定期的な教育・保育事業の現状と今後の利用希望

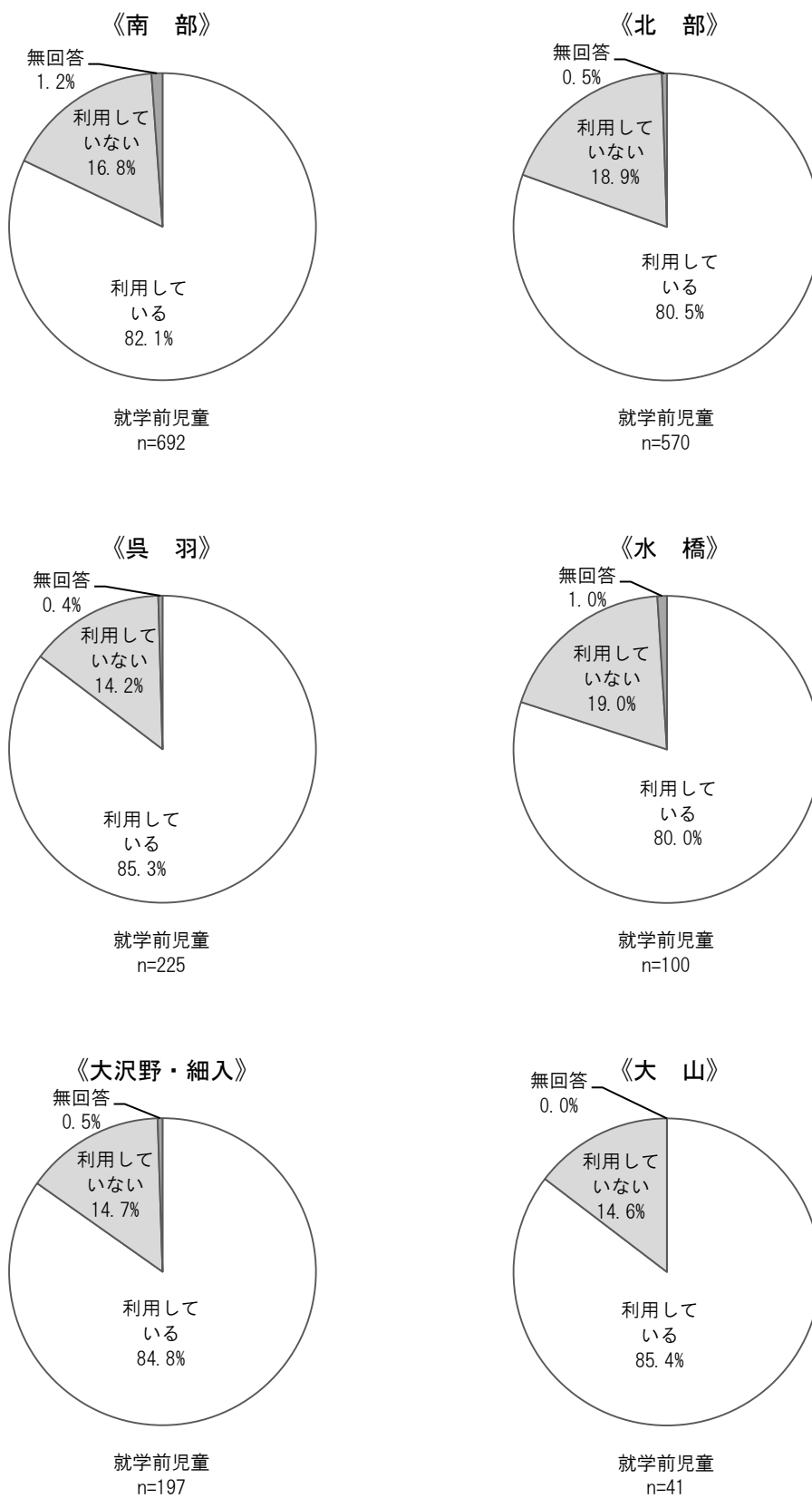
(1) 平日の定期的な教育・保育事業

○就学前児童の定期的な教育・保育事業の利用状況について、「利用している」割合は《八尾・山田》(90.1%)、《婦中》(86.4%)、《大山》(85.4%)で利用が多く、その他の地域で7割台後半から8割台の利用があり、《中央》(77.7%)で最も低くなっています。

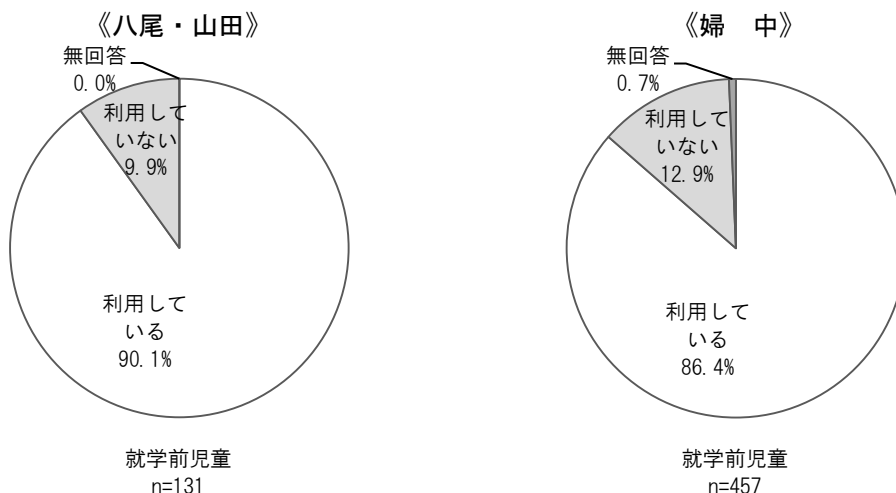
問14 定期的な教育・保育事業の利用状況



問14 定期的な教育・保育事業の利用状況



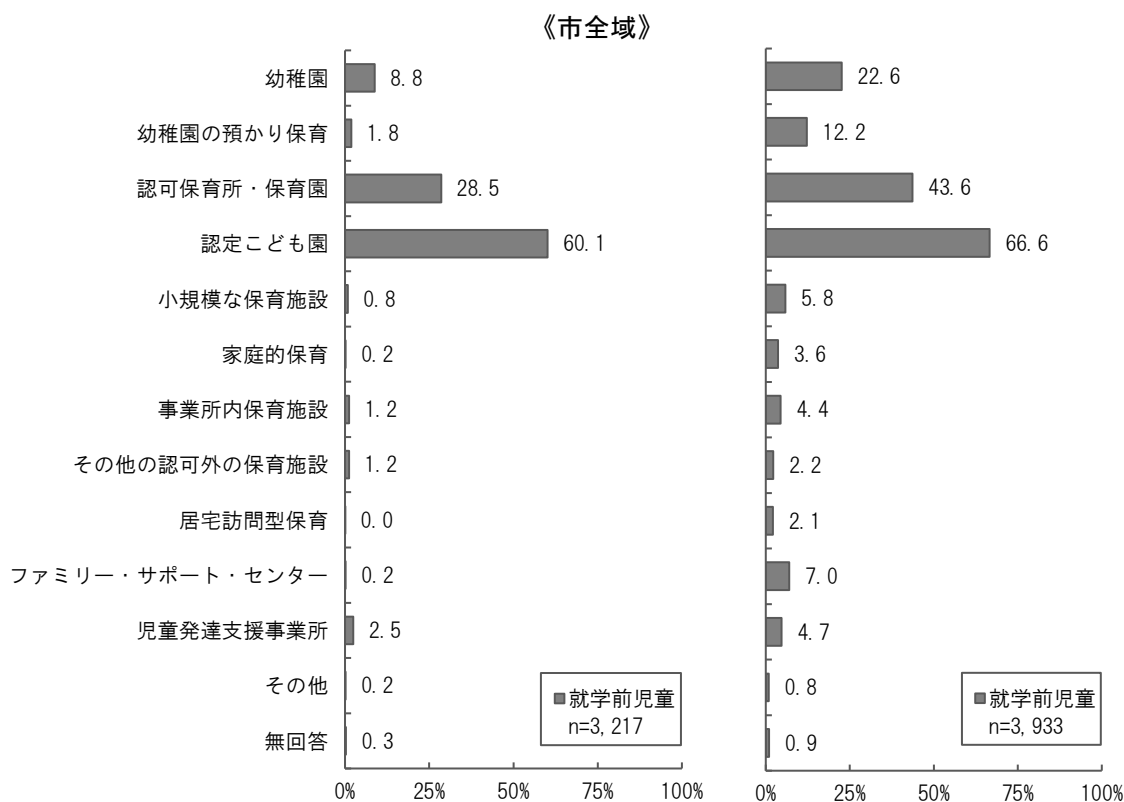
問14 定期的な教育・保育事業の利用状況



○利用中の事業を地域別にみると、《呉羽》《水橋》では「認可保育所・保育園」(順に57.3%・52.5%)の割合が最も高く、次いで「認定こども園」(順に36.5%・43.8%)、その他の地域では「認定こども園」(47.7~71.4%)の割合が最も高く、次いで「認可保育所・保育園」(19.0~35.7%)となっています。

○一方、今後の利用希望をみると、《呉羽》《水橋》では「認可保育所・保育園」(順に64.4%・63.0%)の割合が最も高く、次いで「認定こども園」(順に48.0%・57.0%)、その他の地域では「認定こども園」(56.5~78.0%)の割合が最も高く、次いで「認可保育所・保育園」(39.0~47.3%)となっています。

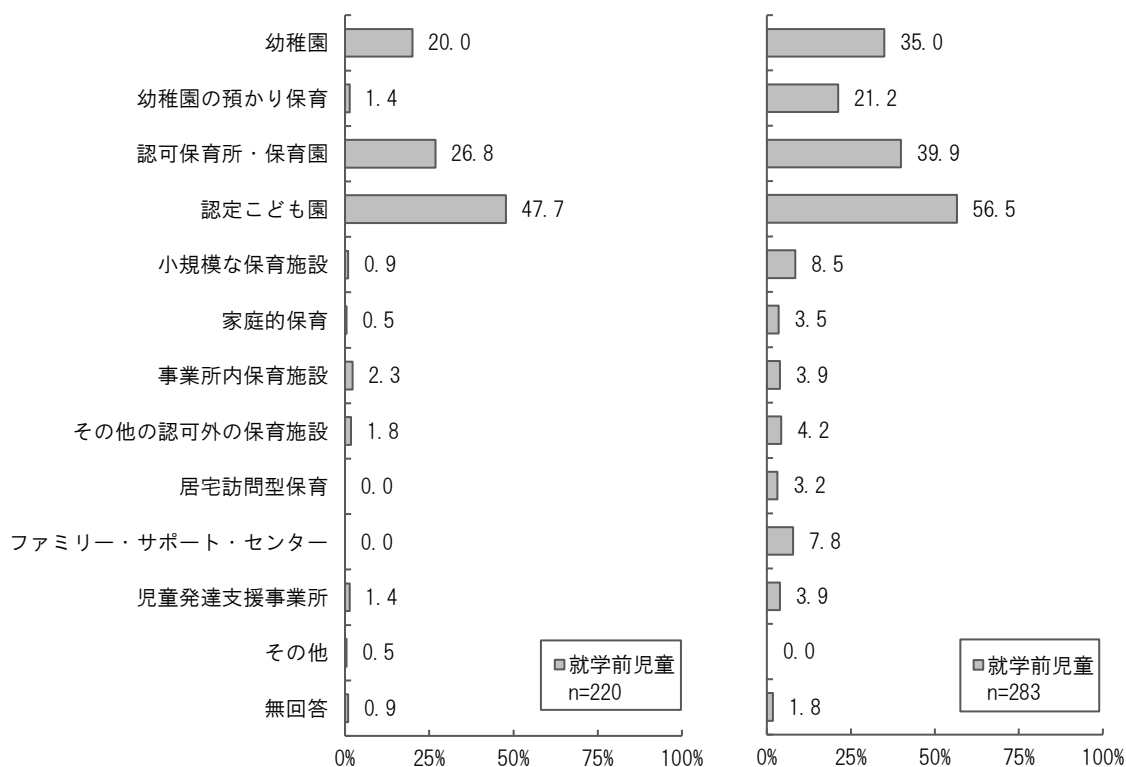
問14-1 定期的な教育・保育事業の利用状況 問15 希望する定期的な教育・保育事業



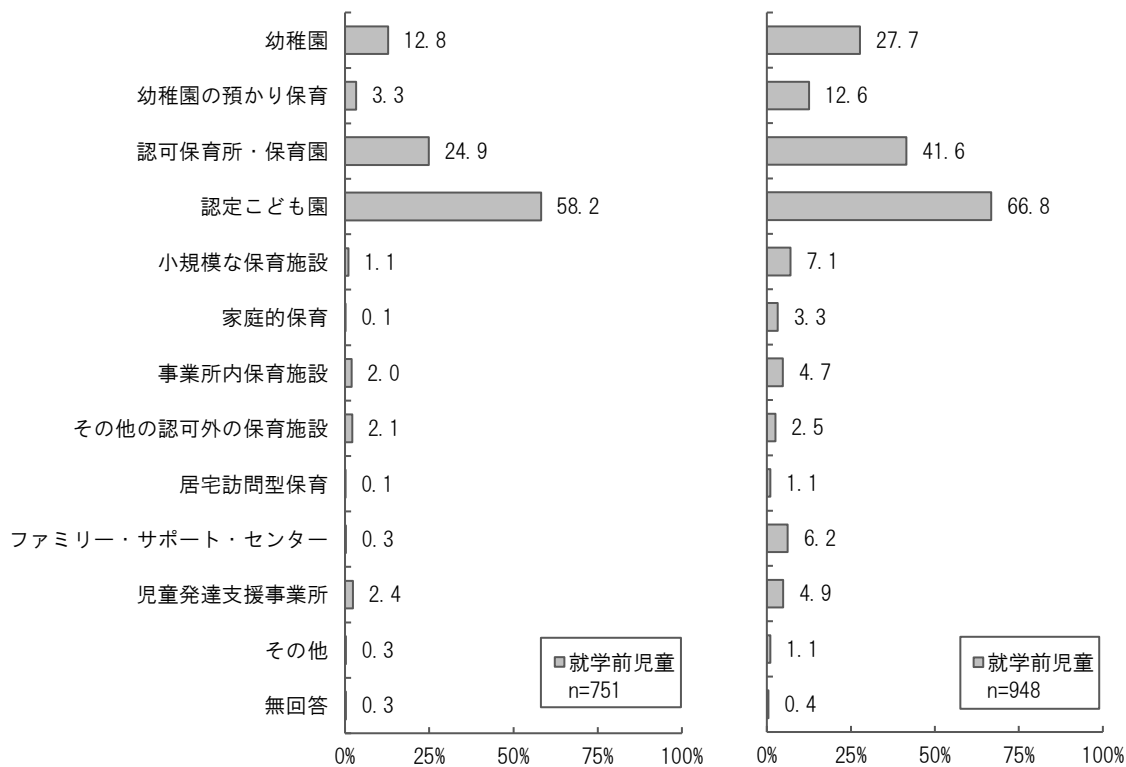
第2章 地域別の子育て支援サービスの現状と今後の利用希望

問14-1 定期的な教育・保育事業の利用状況 問15 希望する定期的な教育・保育事業

《中央》



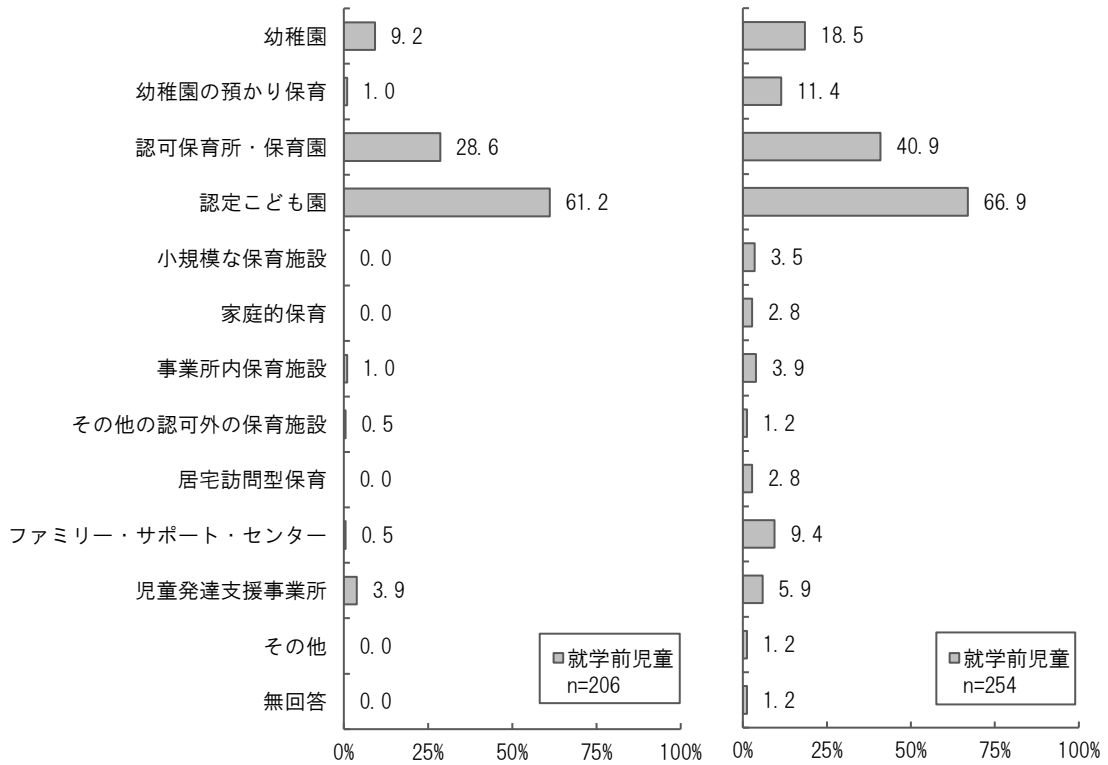
《東 部》



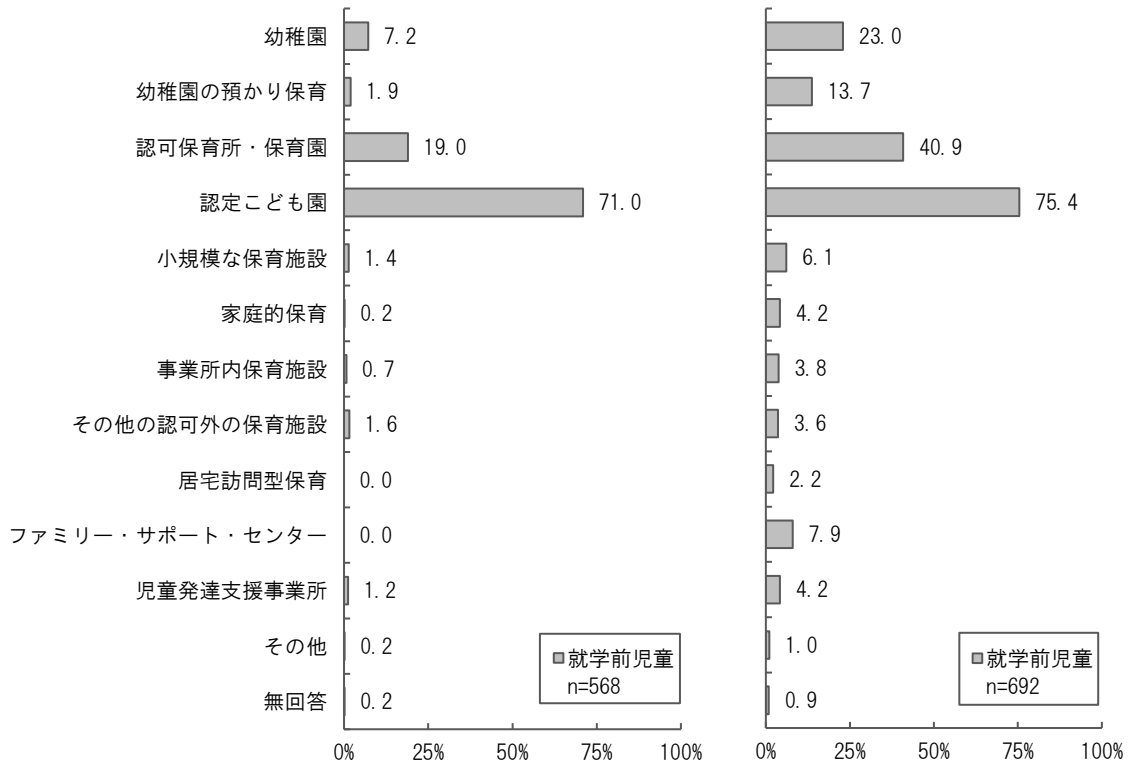
問14-1 定期的な教育・保育事業の利用状況

問15 希望する定期的な教育・保育事業

《西 部》



《南 部》

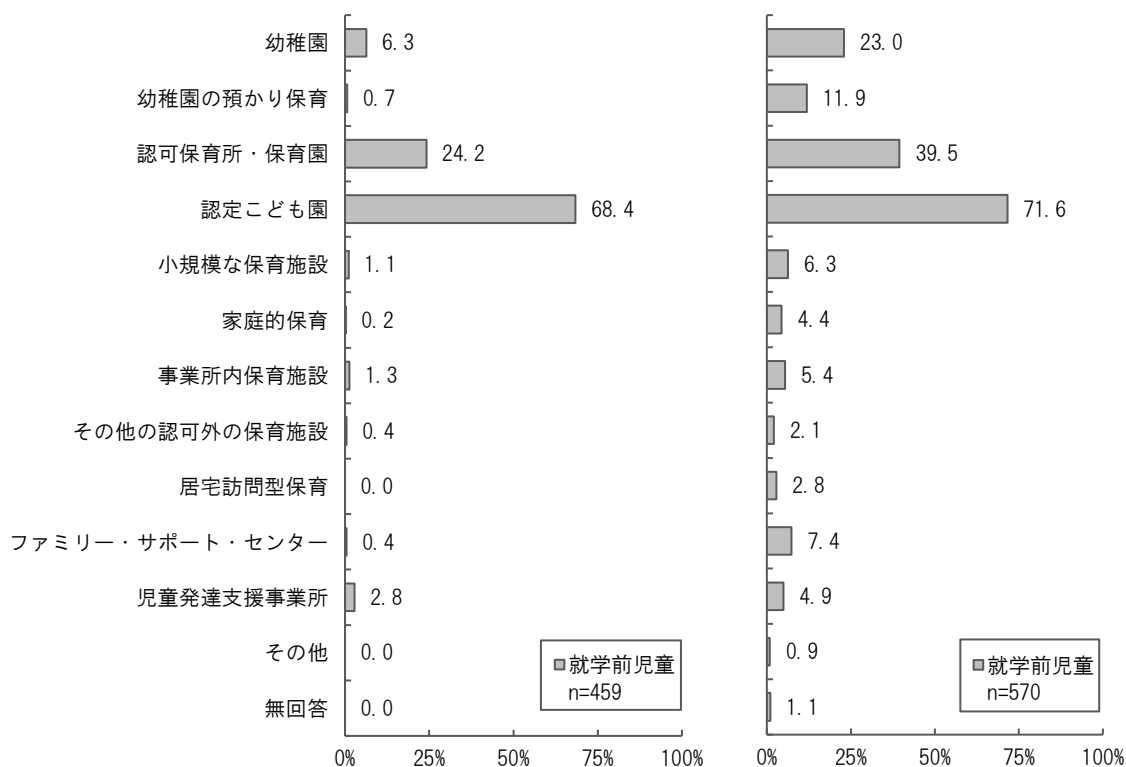


第2章 地域別の子育て支援サービスの現状と今後の利用希望

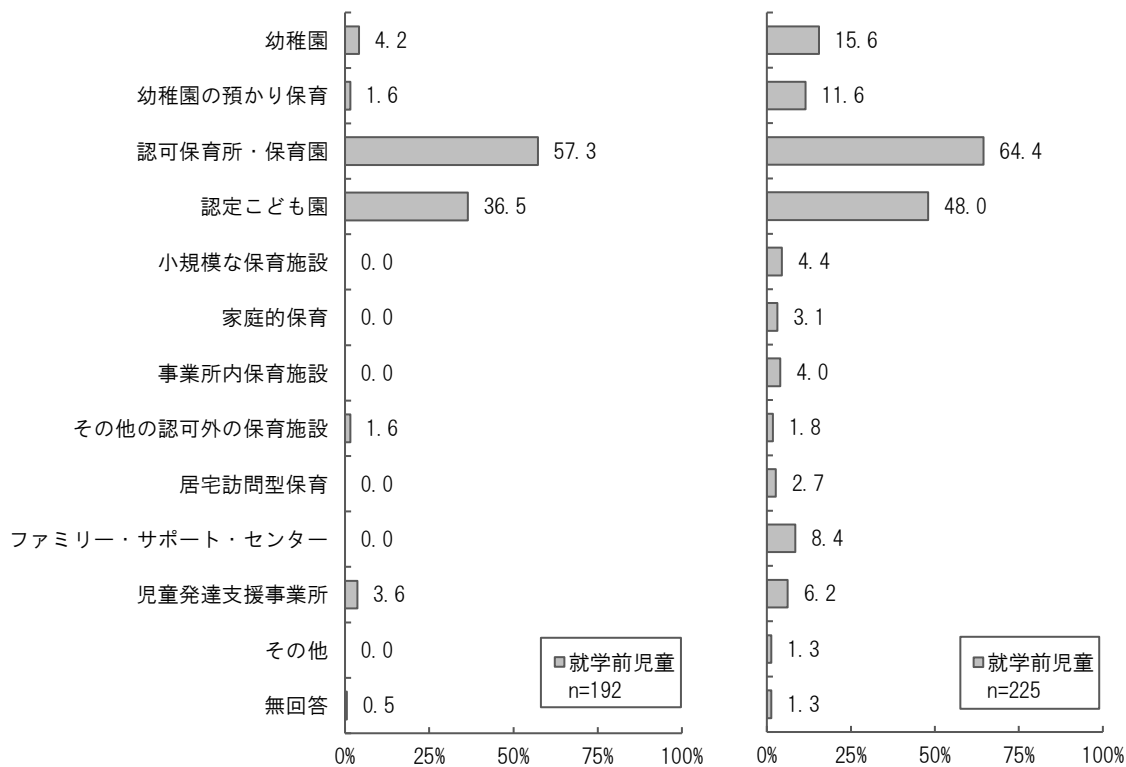
問14-1 定期的な教育・保育事業の利用状況

問15 希望する定期的な教育・保育事業

《北 部》



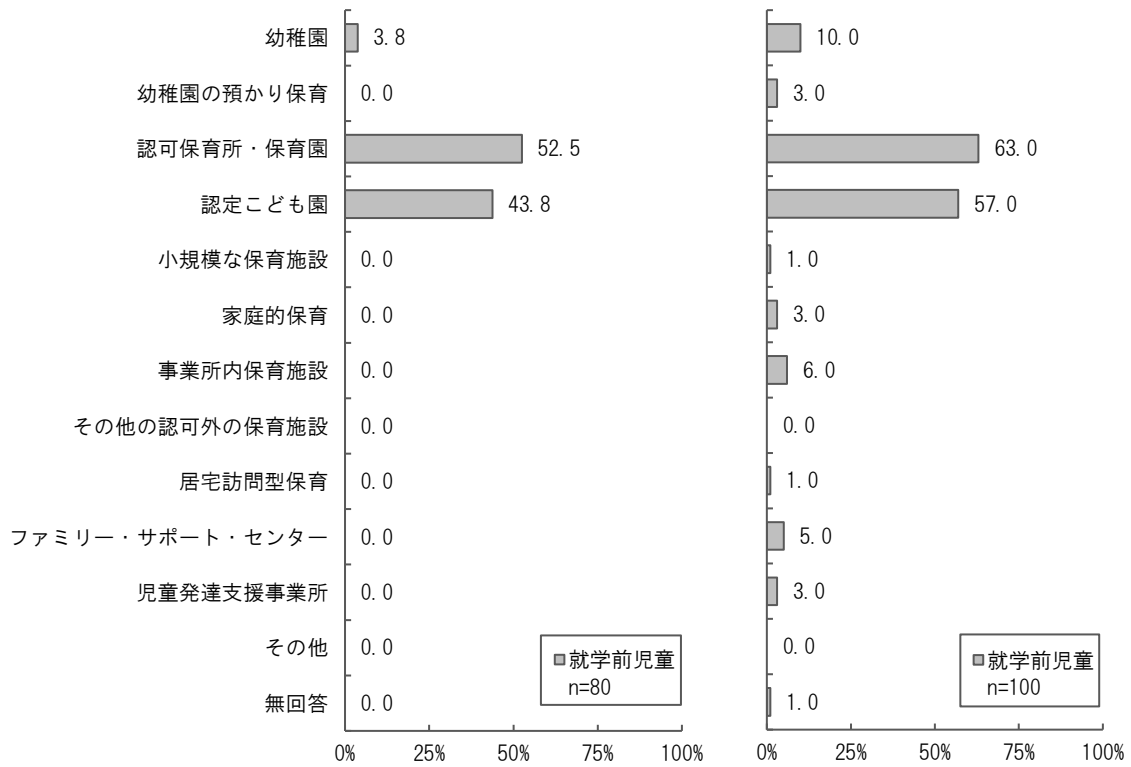
《呉 羽》



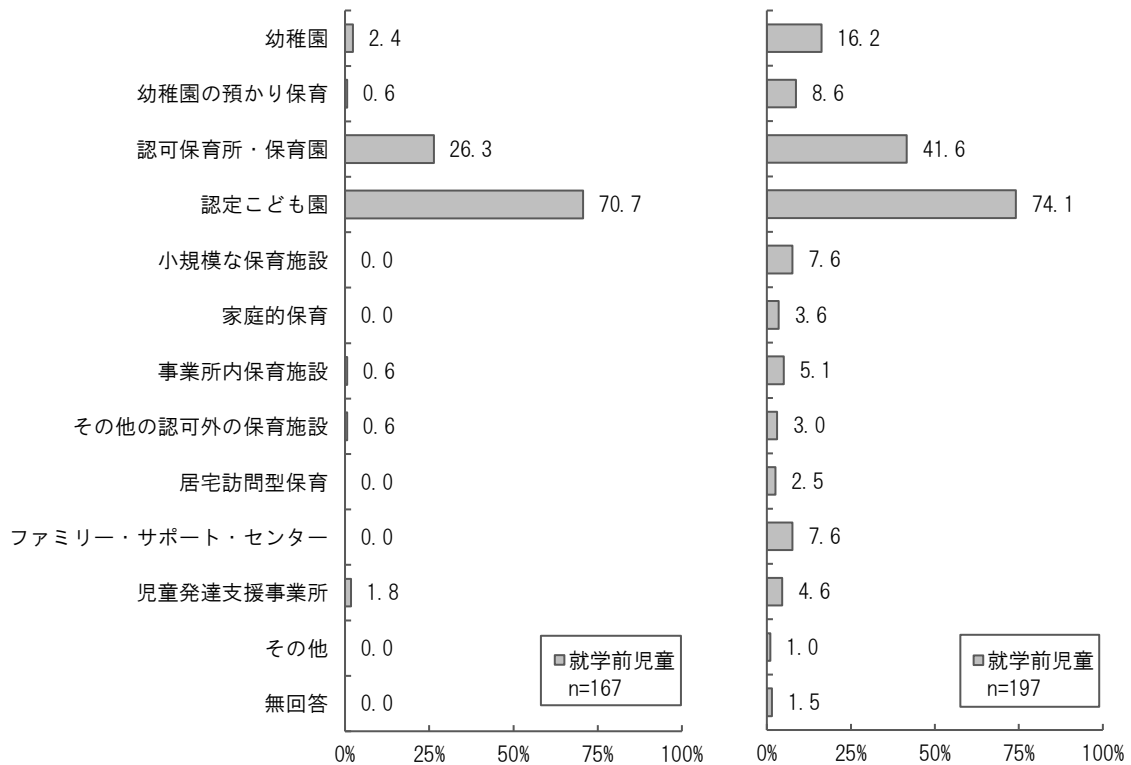
問14-1 定期的な教育・保育事業の利用状況

問15 希望する定期的な教育・保育事業

《水 橋》

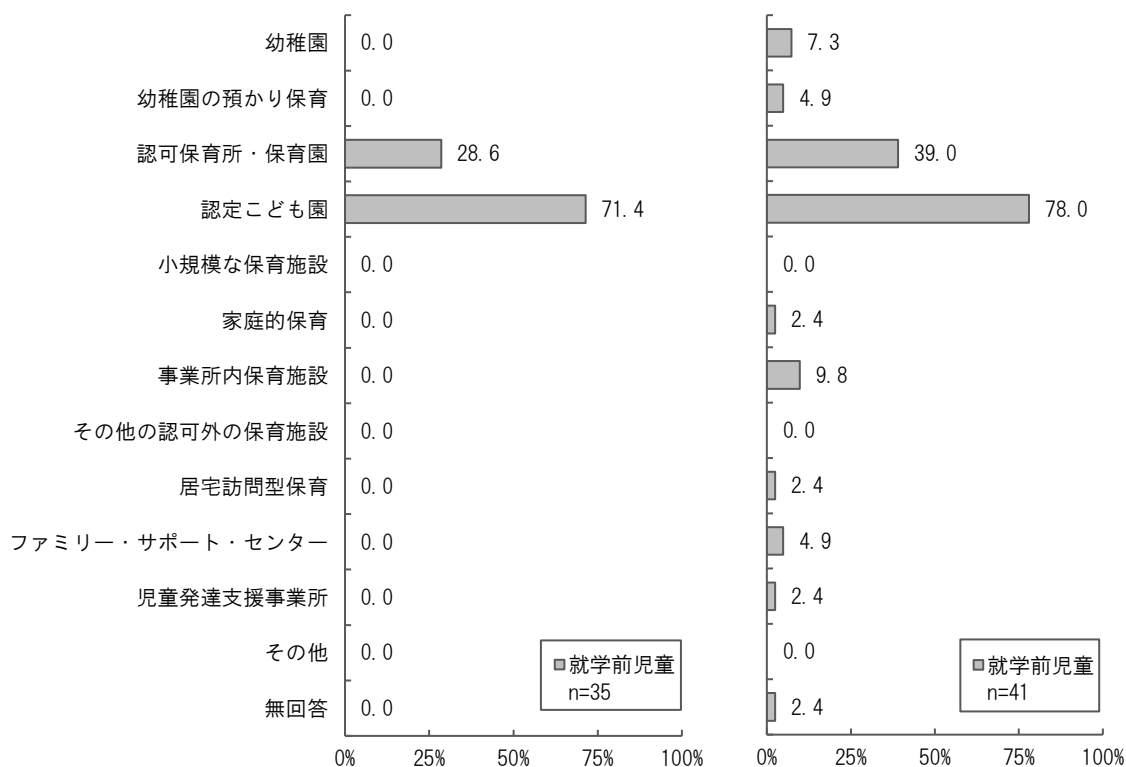


《大沢野・細入》

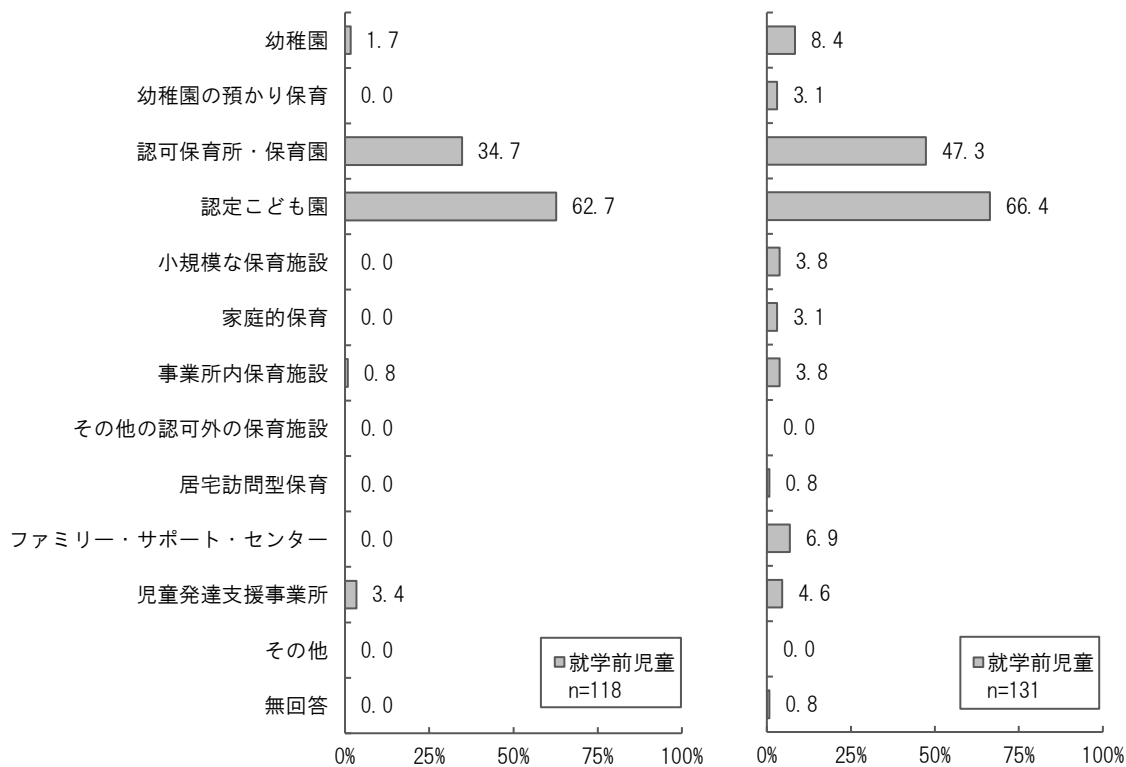


問14-1 定期的な教育・保育事業の利用状況 問15 希望する定期的な教育・保育事業

《大 山》



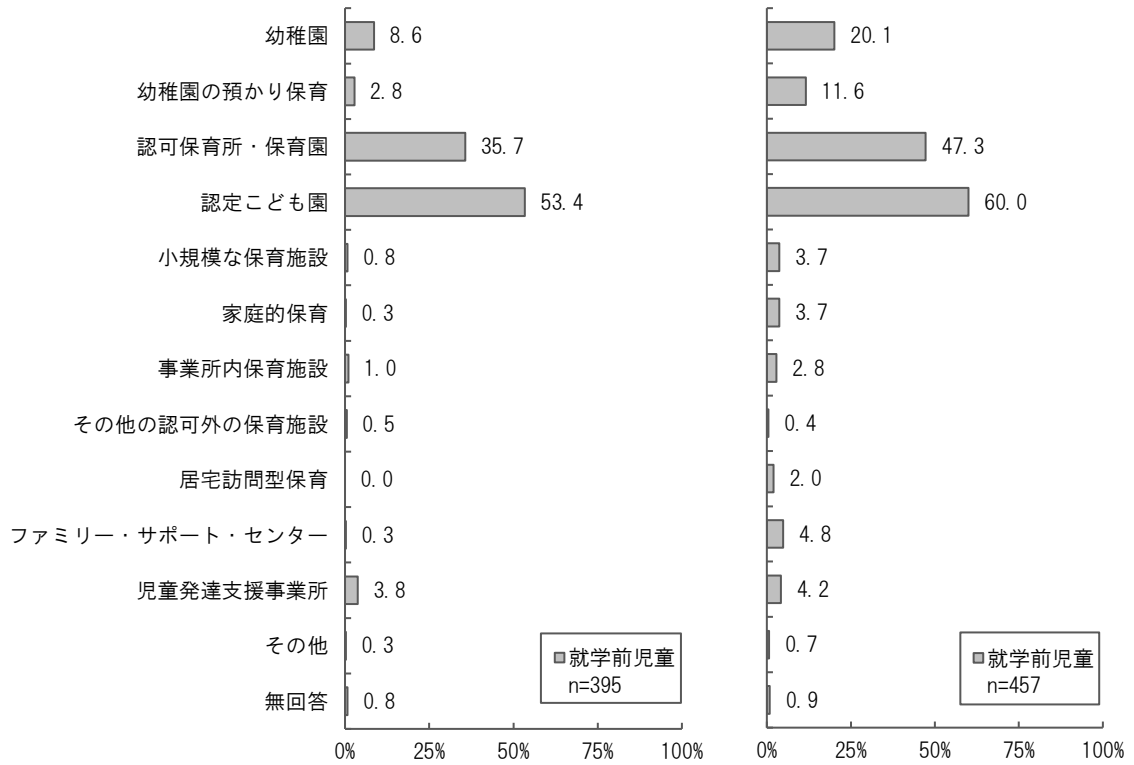
《八尾・山田》



問14-1 定期的な教育・保育事業の利用状況

問15 希望する定期的な教育・保育事業

《婦 中》

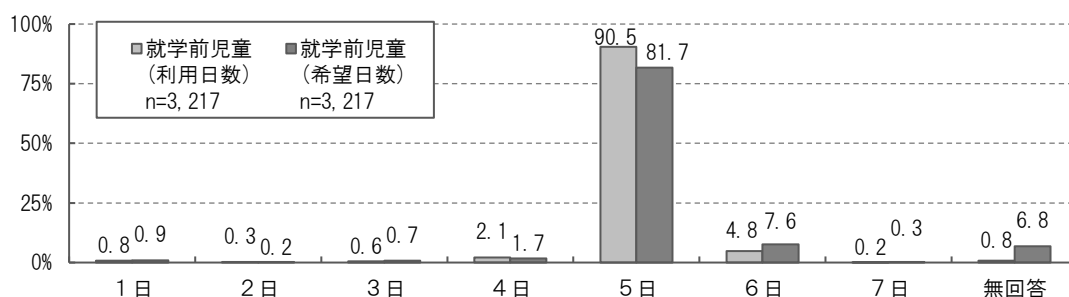


○地域別にみると、すべての地域で利用日数・希望日数ともに「5日」(利用日数88.9~93.8%・希望日数79.1~97.1%)の割合が最も高く、次いで「6日」(利用日数2.9~7.6%・希望日数2.9~9.6%)となります。

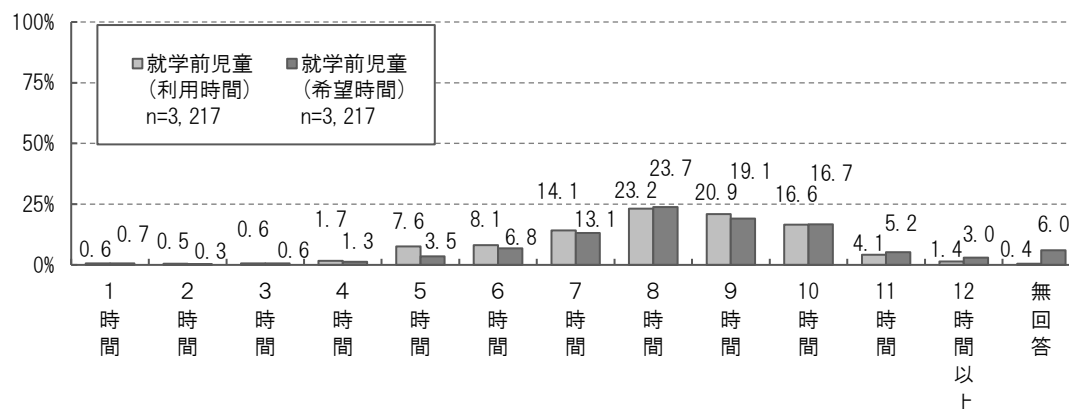
○利用時間・希望時間(1日当たり)について、すべての地域で「7~10時間」に占める割合が高く、利用時間(62.2~85.7%)、希望時間(67.3~91.5%)はそれぞれ7割程度となっています。

《市全域》

問14-2(1)(2) 定期的な教育・保育事業の利用日数と希望日数(1週当たり)

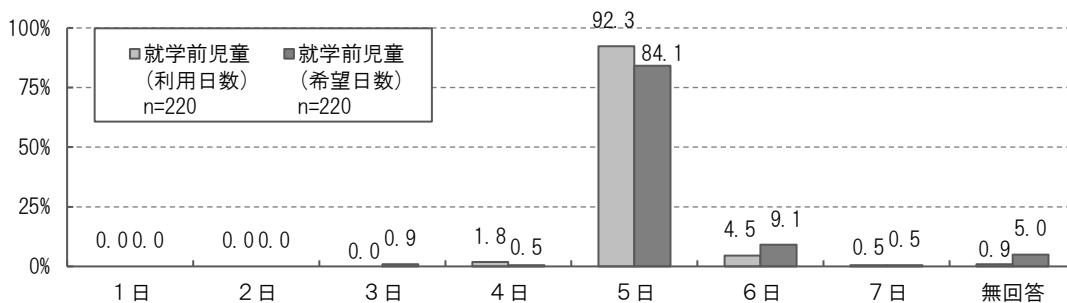


問14-2(1)(2) 定期的な教育・保育事業の利用時間と希望時間(1日当たり)

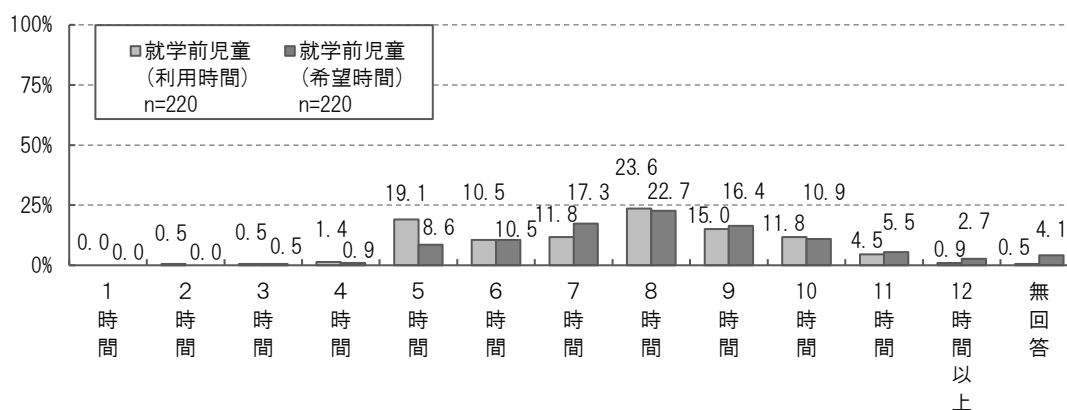


《 中 央 》

問14-2(1)(2) 定期的な教育・保育事業の利用日数と希望日数（1週当たり）

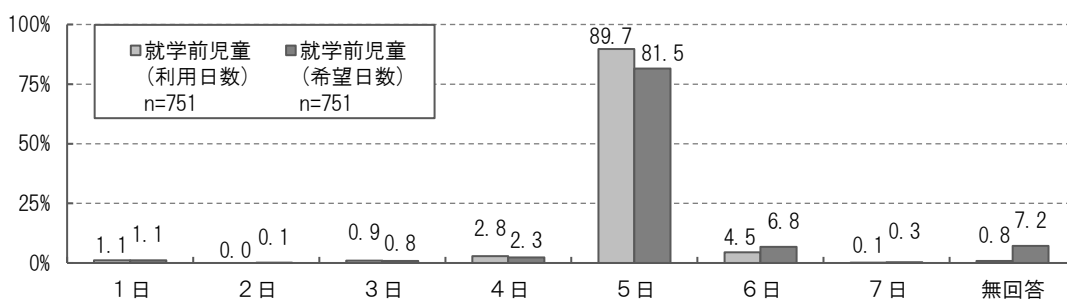


問14-2(1)(2) 定期的な教育・保育事業の利用時間と希望時間（1日当たり）

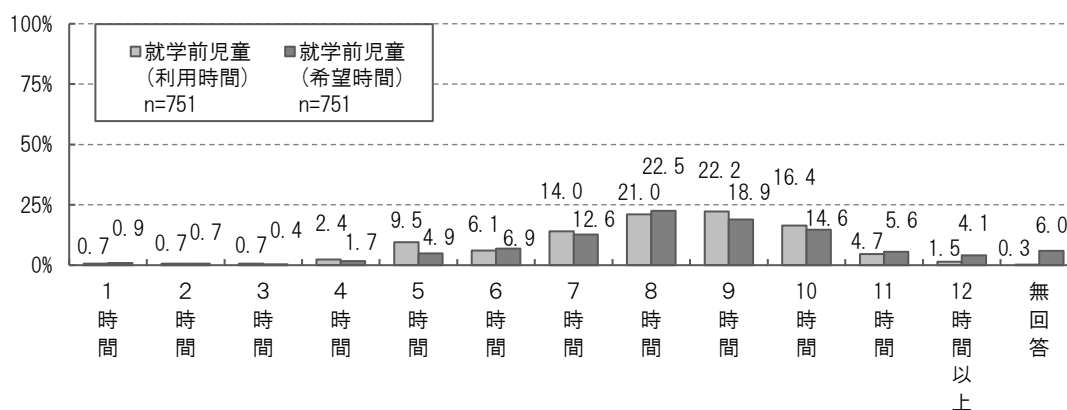


《 東 部 》

問14-2(1)(2) 定期的な教育・保育事業の利用日数と希望日数（1週当たり）

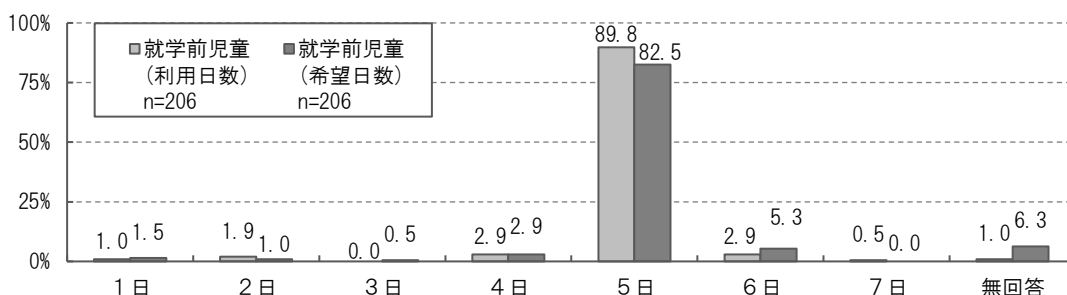


問14-2(1)(2) 定期的な教育・保育事業の利用時間と希望時間（1日当たり）

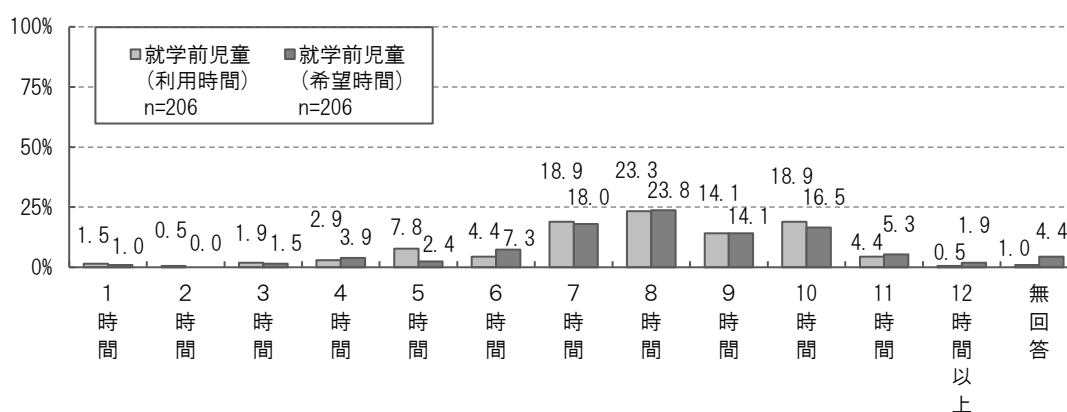


《西 部》

問14-2(1)(2) 定期的な教育・保育事業の利用日数と希望日数（1週当たり）

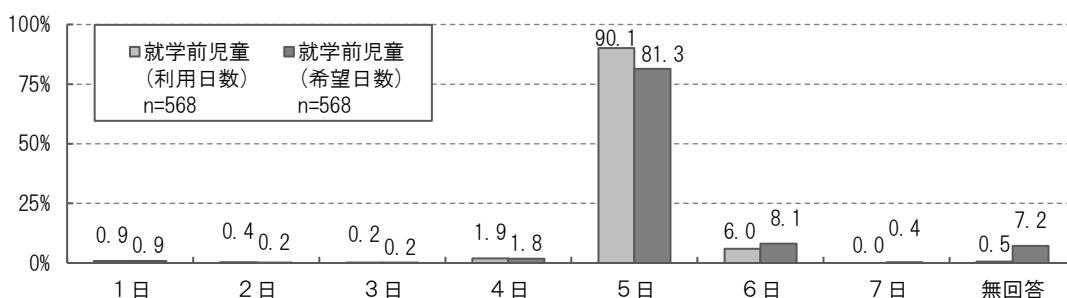


問14-2(1)(2) 定期的な教育・保育事業の利用時間と希望時間（1日当たり）

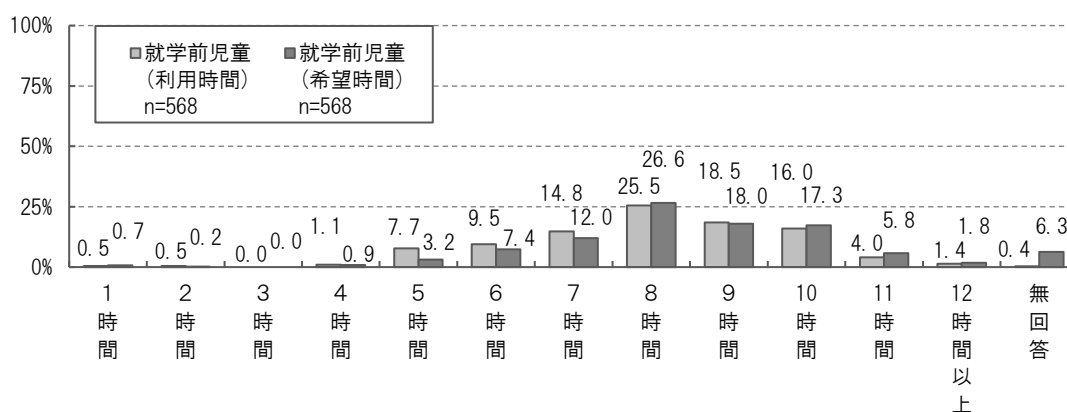


《南 部》

問14-2(1)(2) 定期的な教育・保育事業の利用日数と希望日数（1週当たり）

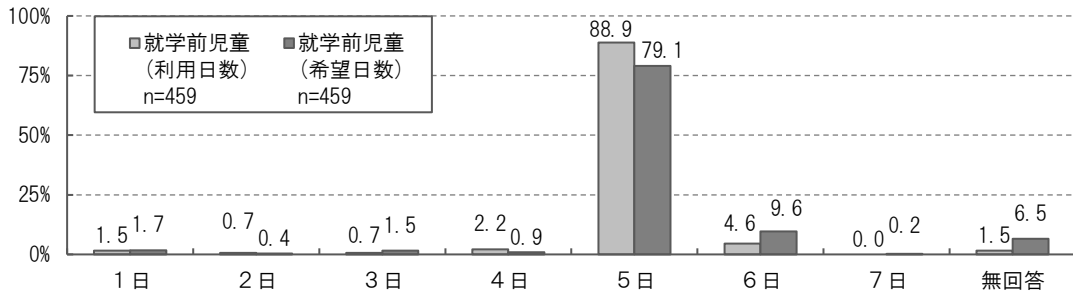


問14-2(1)(2) 定期的な教育・保育事業の利用時間と希望時間（1日当たり）

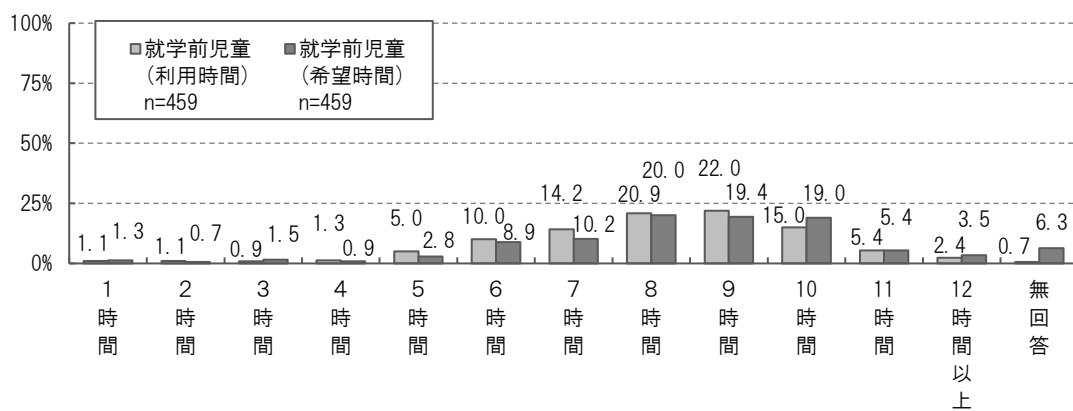


《北 部》

問14-2(1)(2) 定期的な教育・保育事業の利用日数と希望日数（1週当たり）

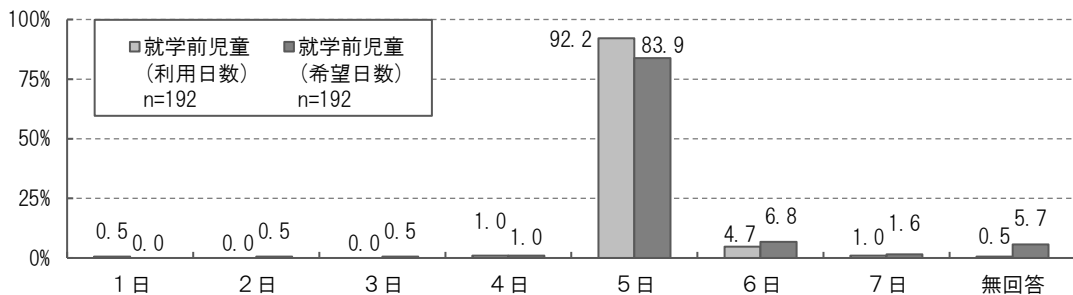


問14-2(1)(2) 定期的な教育・保育事業の利用時間と希望時間（1日当たり）

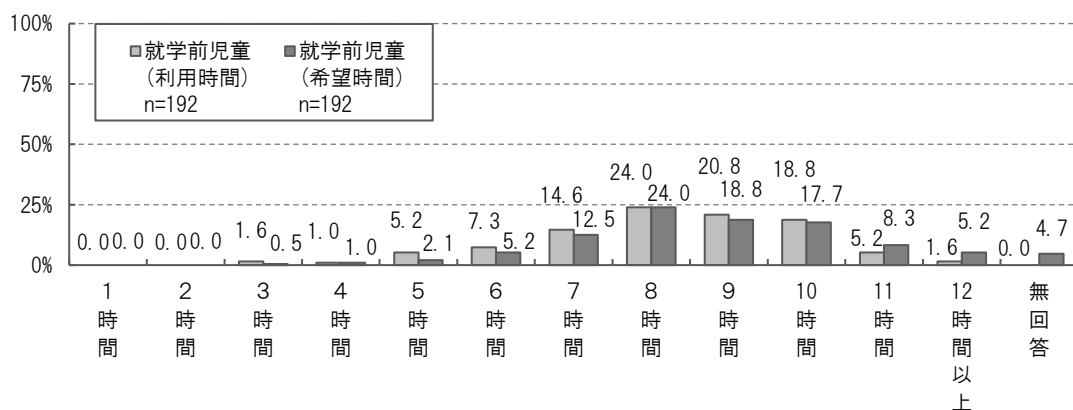


《呉 羽》

問14-2(1)(2) 定期的な教育・保育事業の利用日数と希望日数（1週当たり）

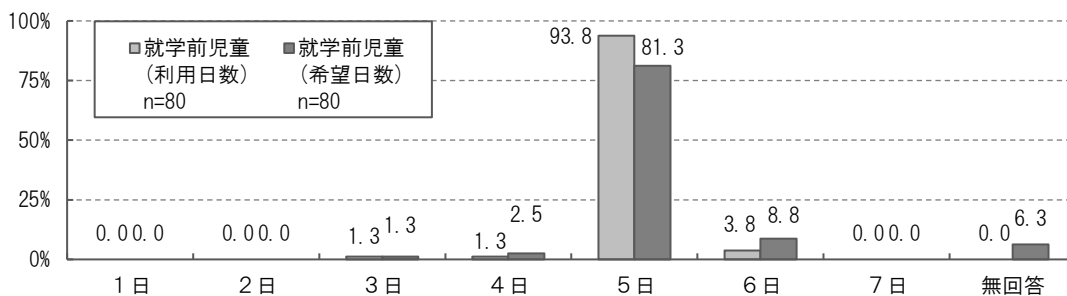


問14-2(1)(2) 定期的な教育・保育事業の利用時間と希望時間（1日当たり）

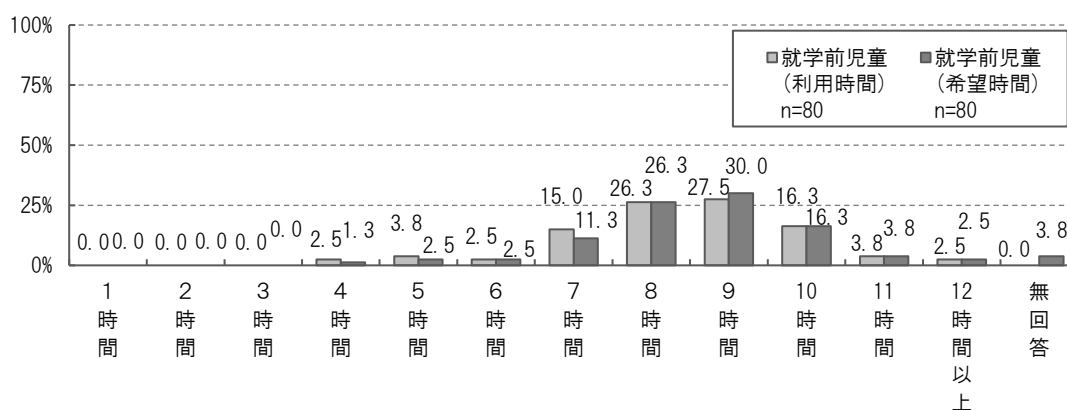


《水 橋》

問14-2(1)(2) 定期的な教育・保育事業の利用日数と希望日数（1週当たり）

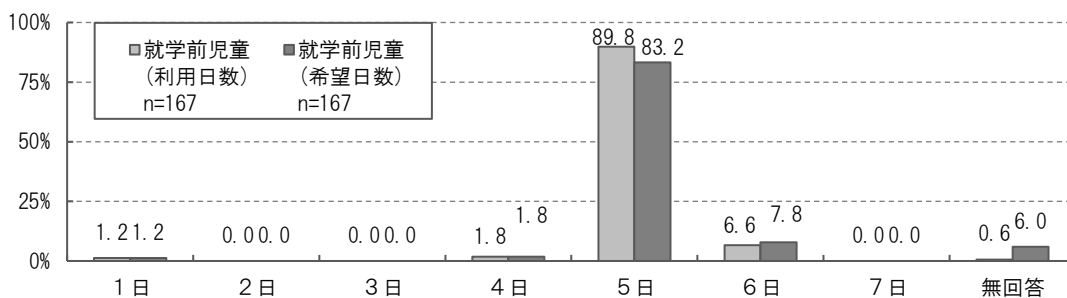


問14-2(1)(2) 定期的な教育・保育事業の利用時間と希望時間（1日当たり）

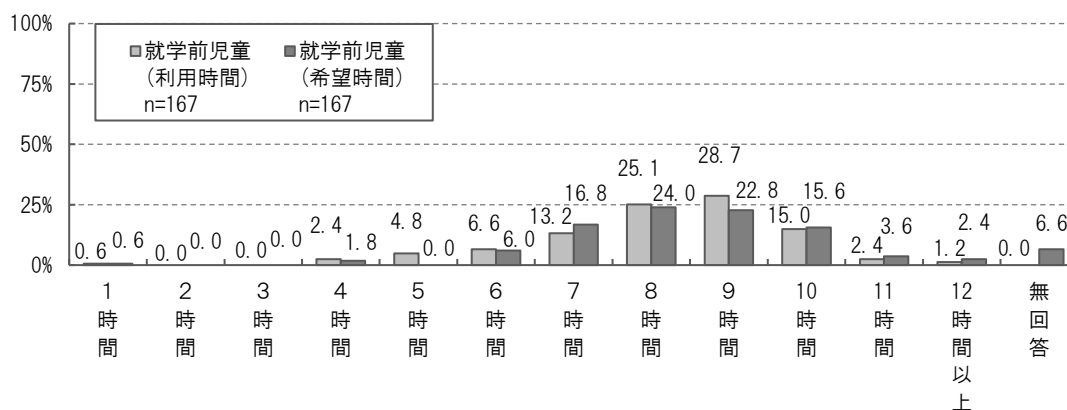


《大沢野・細入》

問14-2(1)(2) 定期的な教育・保育事業の利用日数と希望日数（1週当たり）

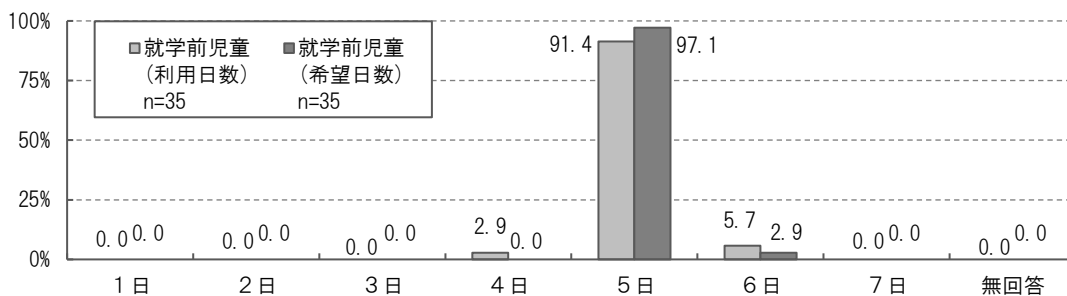


問14-2(1)(2) 定期的な教育・保育事業の利用時間と希望時間（1日当たり）

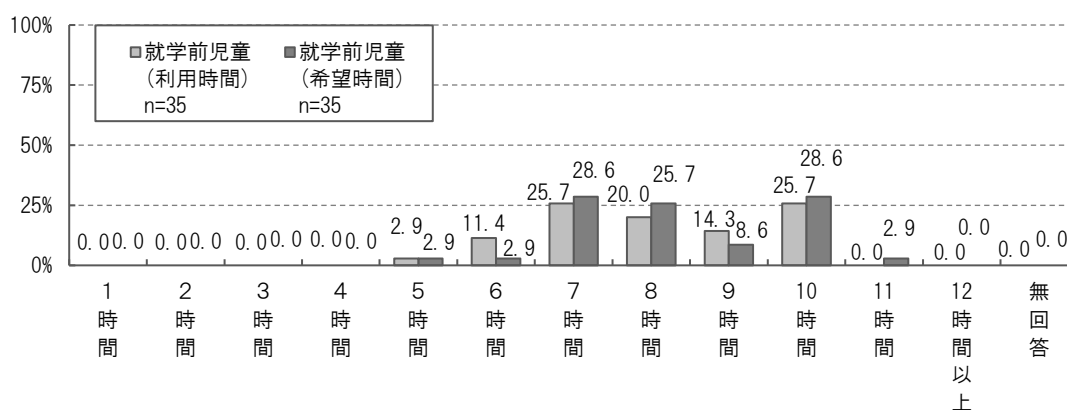


《大 山》

問14-2(1)(2) 定期的な教育・保育事業の利用日数と希望日数（1週当たり）

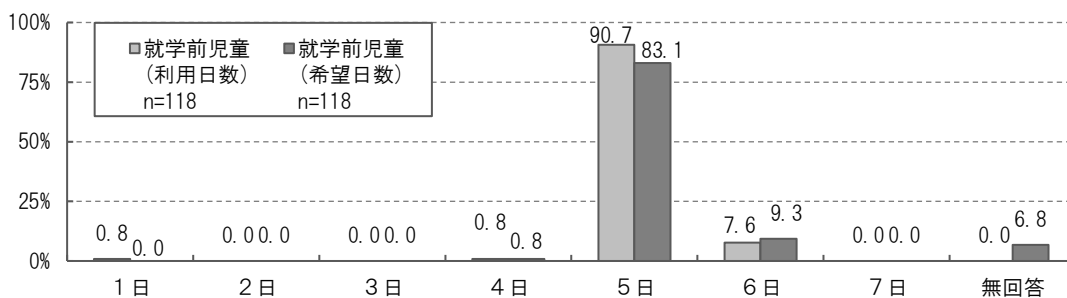


問14-2(1)(2) 定期的な教育・保育事業の利用時間と希望時間（1日当たり）

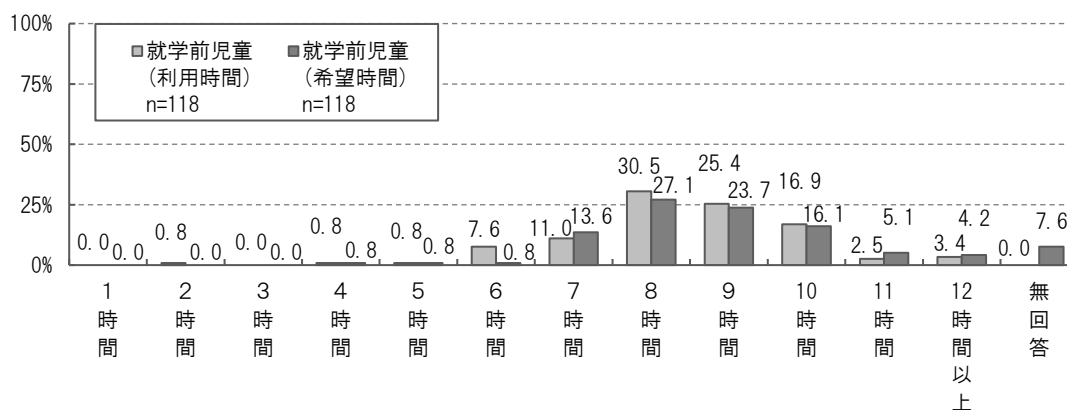


《八尾・山田》

問14-2(1)(2) 定期的な教育・保育事業の利用日数と希望日数（1週当たり）

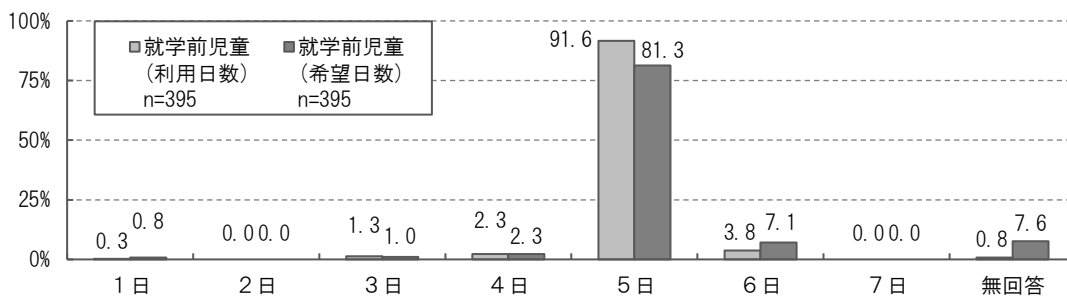


問14-2(1)(2) 定期的な教育・保育事業の利用時間と希望時間（1日当たり）

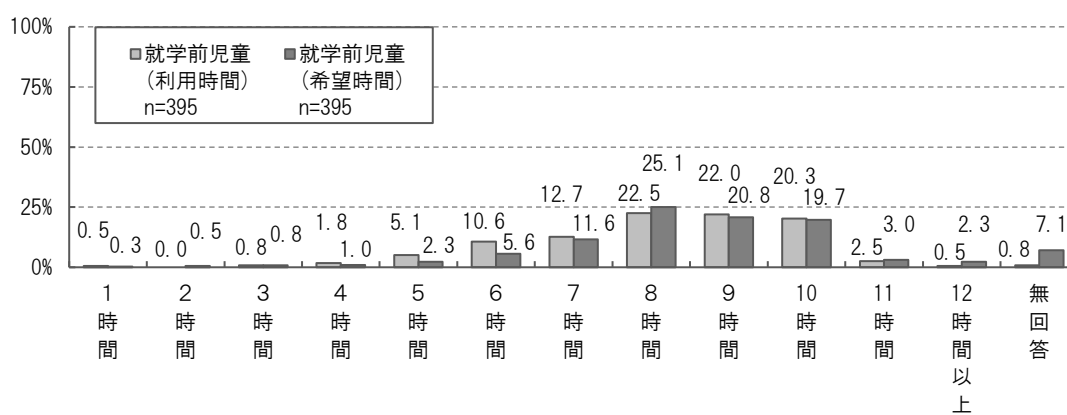


《婦 中》

問14-2(1)(2) 定期的な教育・保育事業の利用日数と希望日数（1週当たり）



問14-2(1)(2) 定期的な教育・保育事業の利用時間と希望時間（1日当たり）

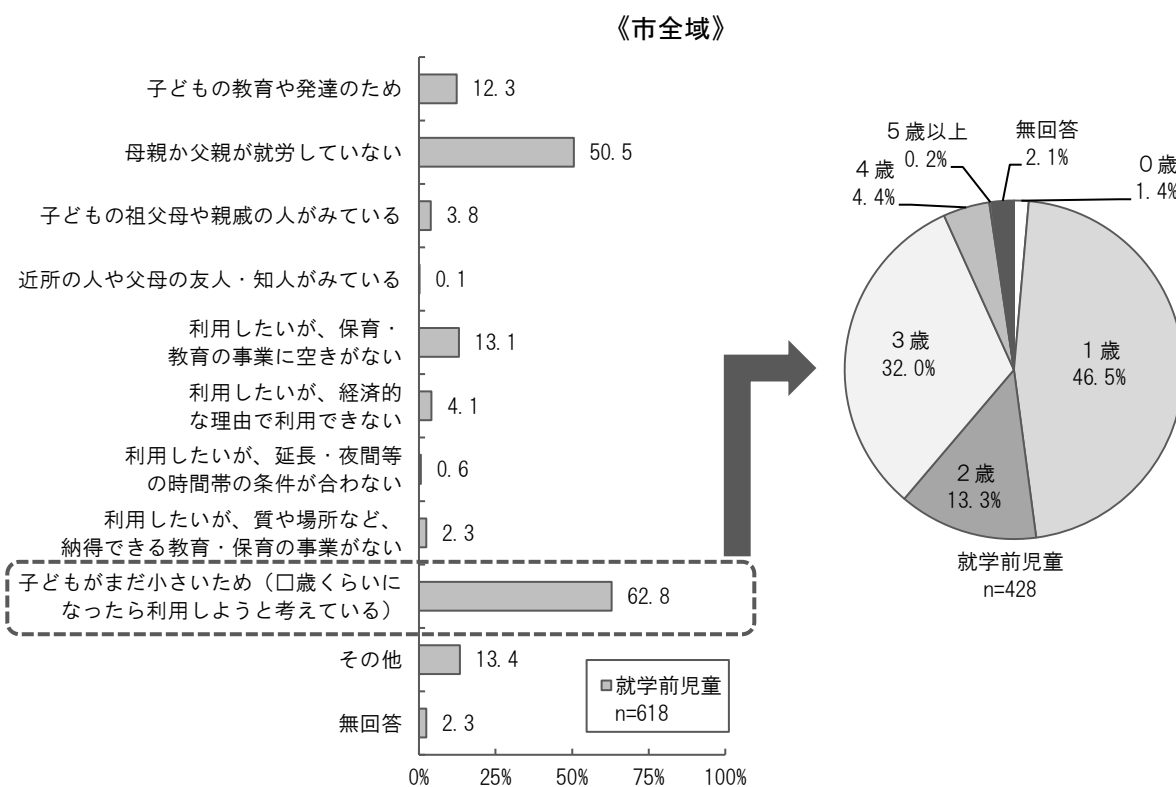


(2) 定期的な教育・保育事業の未利用の理由

- 平日に教育・保育事業を利用していない理由について、地域別にみると、《水橋》では「母親か父親が就労していない」「子どもがまだ小さいため（〇歳くらいになったら利用しようと考えている）」（73.7%・36.8%）となっているが、その他の地区では「母親か父親が就労していない」（33.3～58.7%）、「子どもがまだ小さいため（〇歳くらいになったら利用しようと考えている）」（53.8～83.3%）と最も高くなっている。
- 「子どもがまだ小さいため（〇歳くらいになったら利用しようと考えている）」と回答した方が、教育・保育事業の利用を希望する子供の年齢は、全ての地域で「0～3歳」（80.0～100.0%）、「4～5歳」（0.0～20.0%）となっています。

問14-4 教育・保育事業を利用していない理由

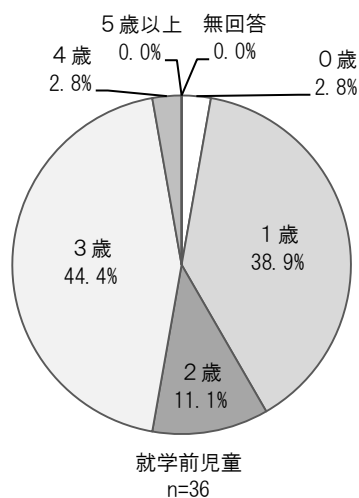
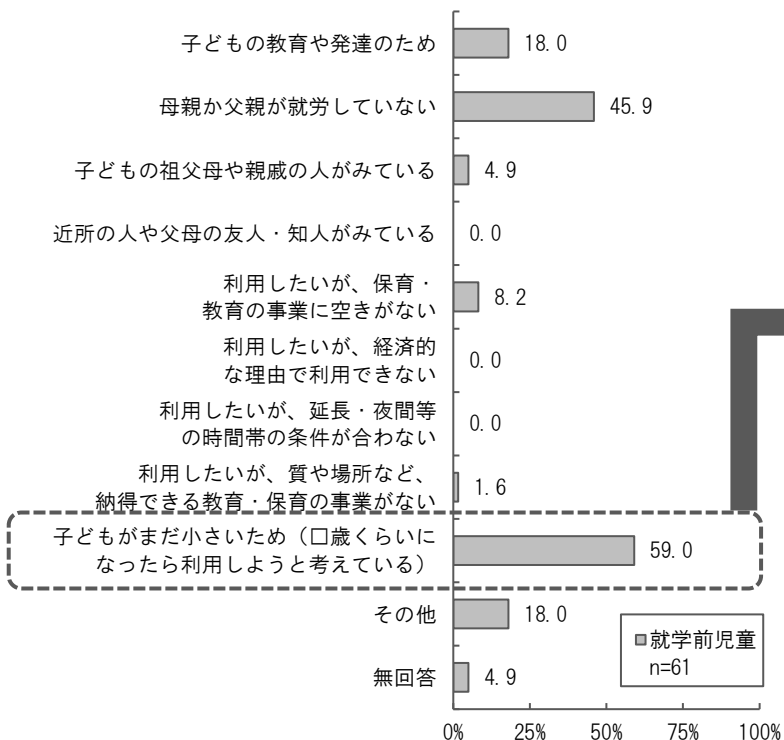
問14-4.9 利用を希望する子どもの年齢



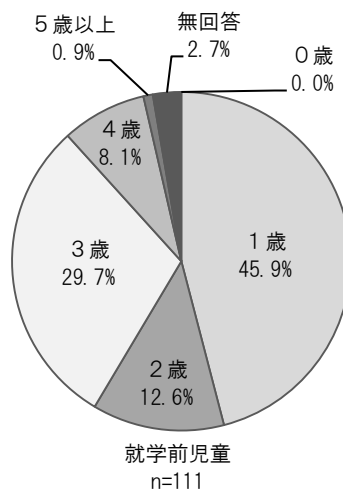
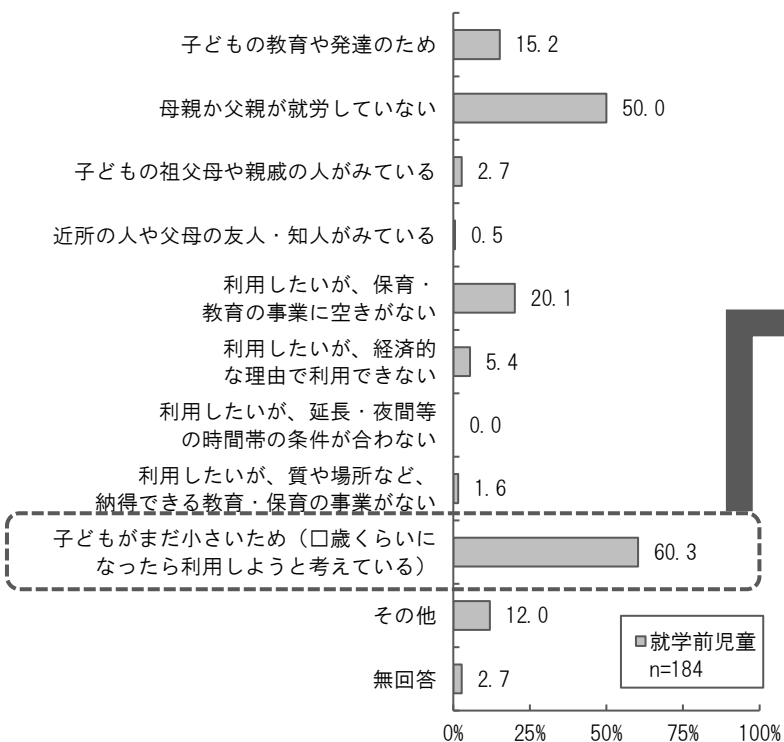
問14-4 教育・保育事業を利用していない理由

問14-4.9 利用を希望する子どもの年齢

《中央》



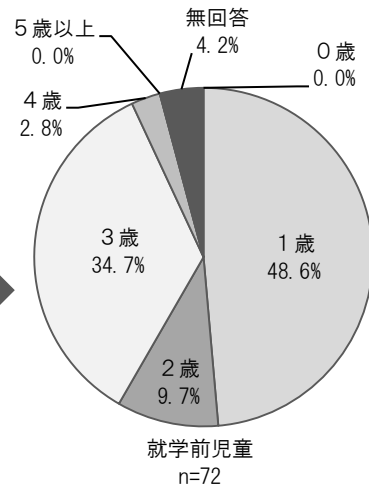
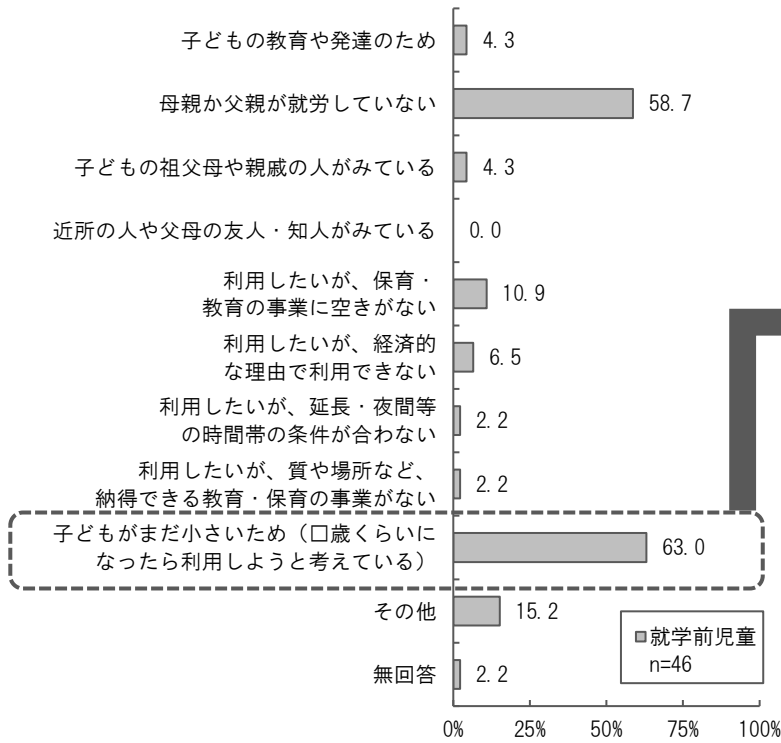
《東 部》



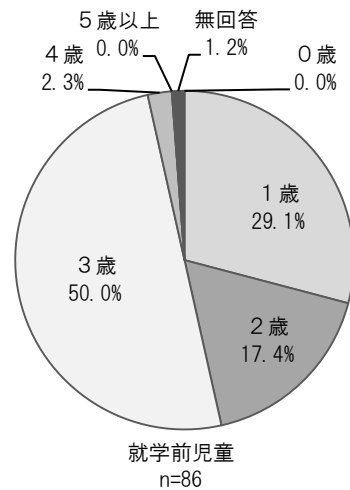
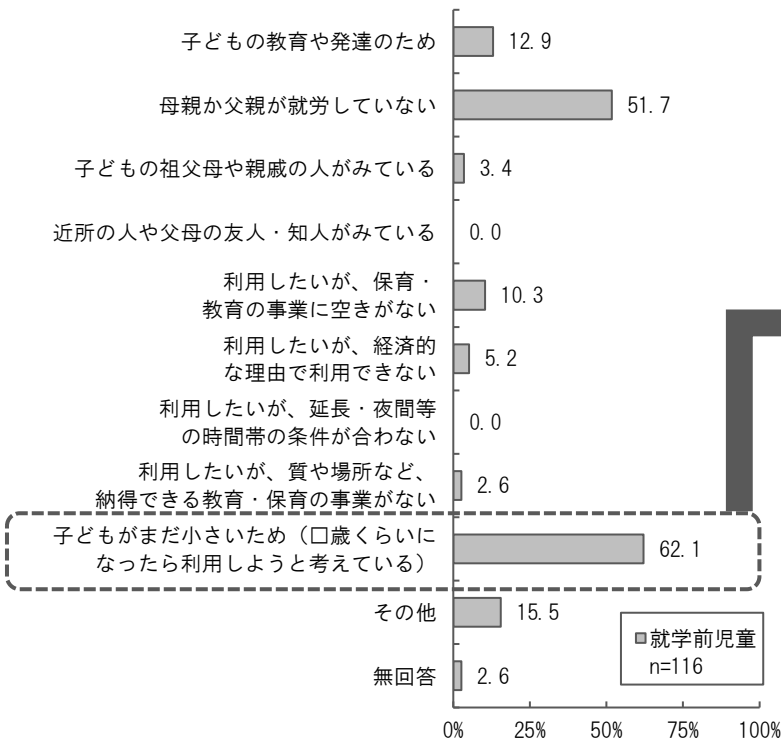
問14-4 教育・保育事業を利用していない理由

問14-4.9 利用を希望する子どもの年齢

《西部》



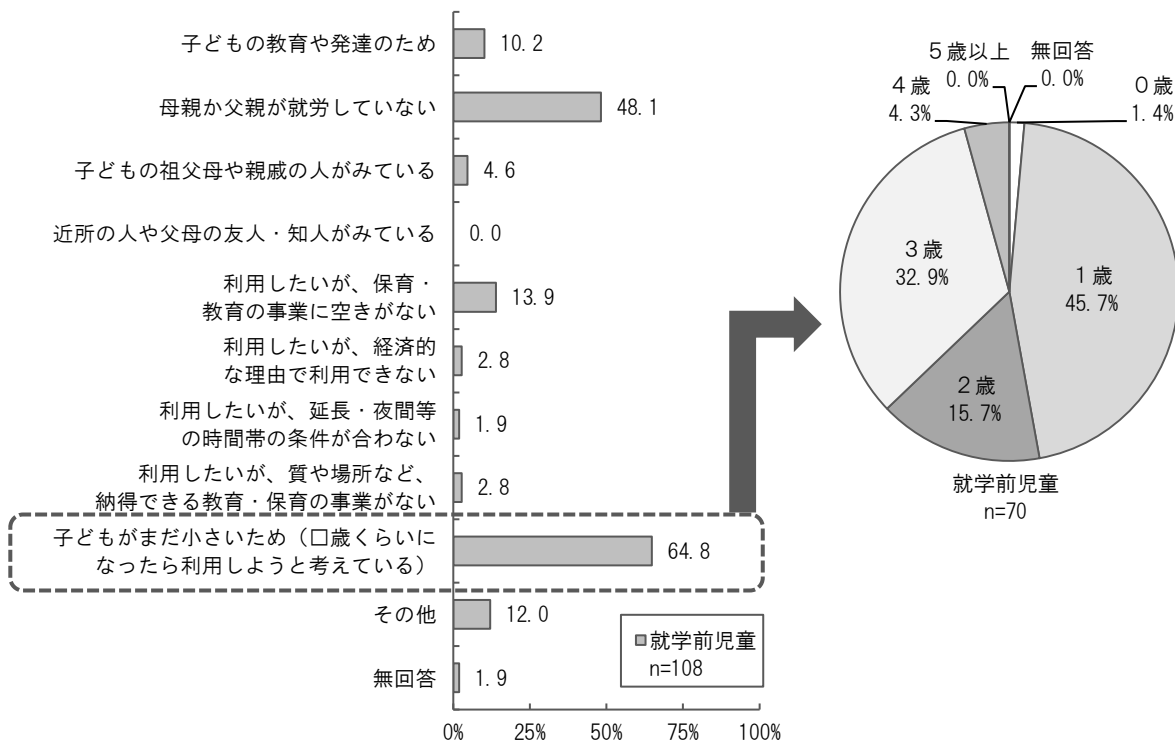
《南部》



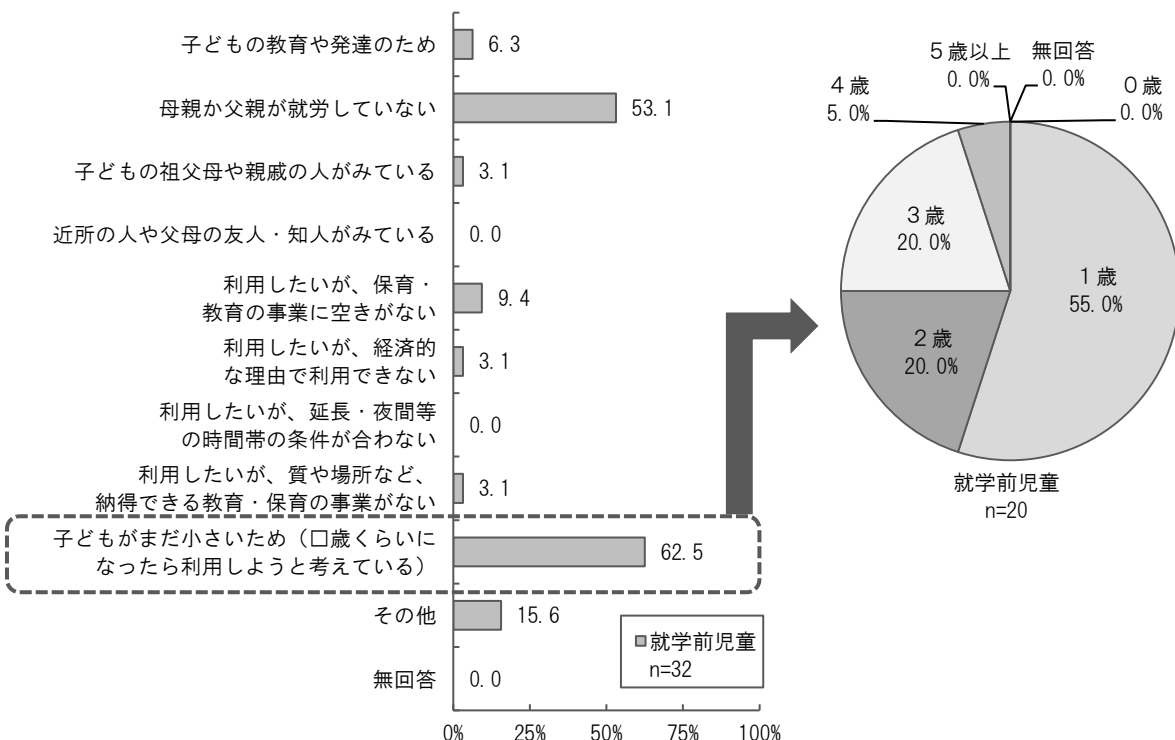
問14-4 教育・保育事業を利用していない理由

問14-4.9 利用を希望する子どもの年齢

《北 部》



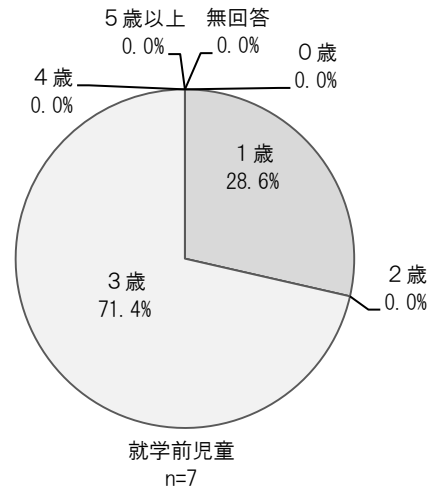
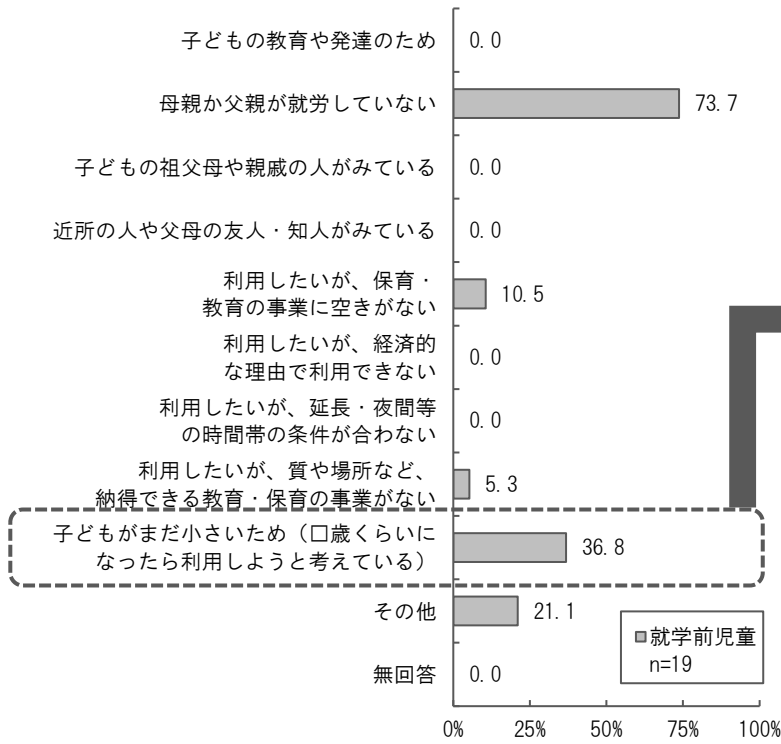
《吳 羽》



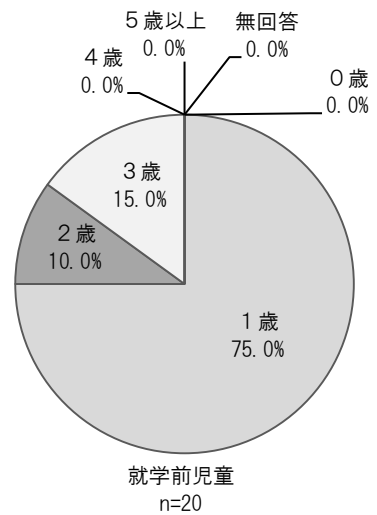
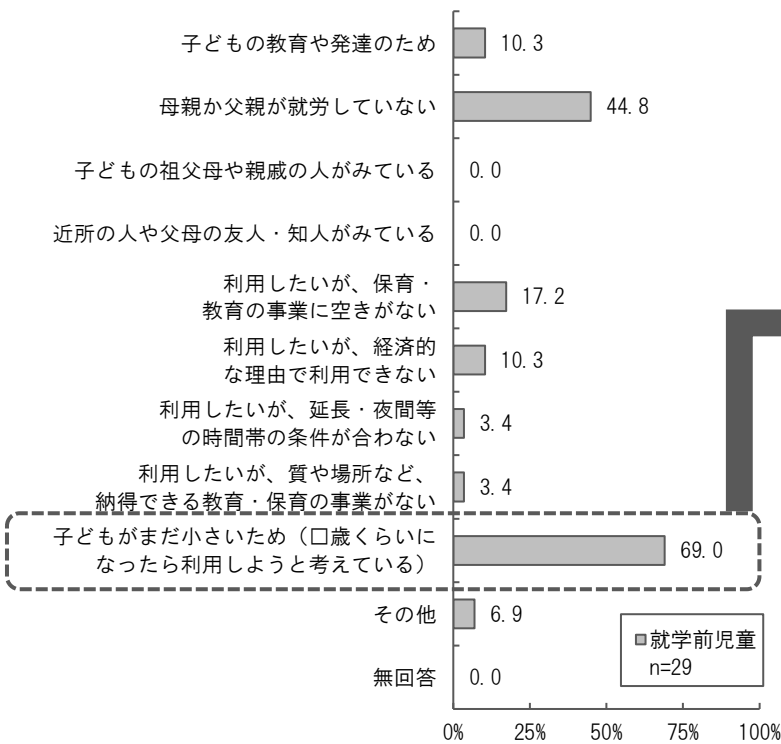
問14-4 教育・保育事業を利用していない理由

問14-4.9 利用を希望する子どもの年齢

《水 橋》



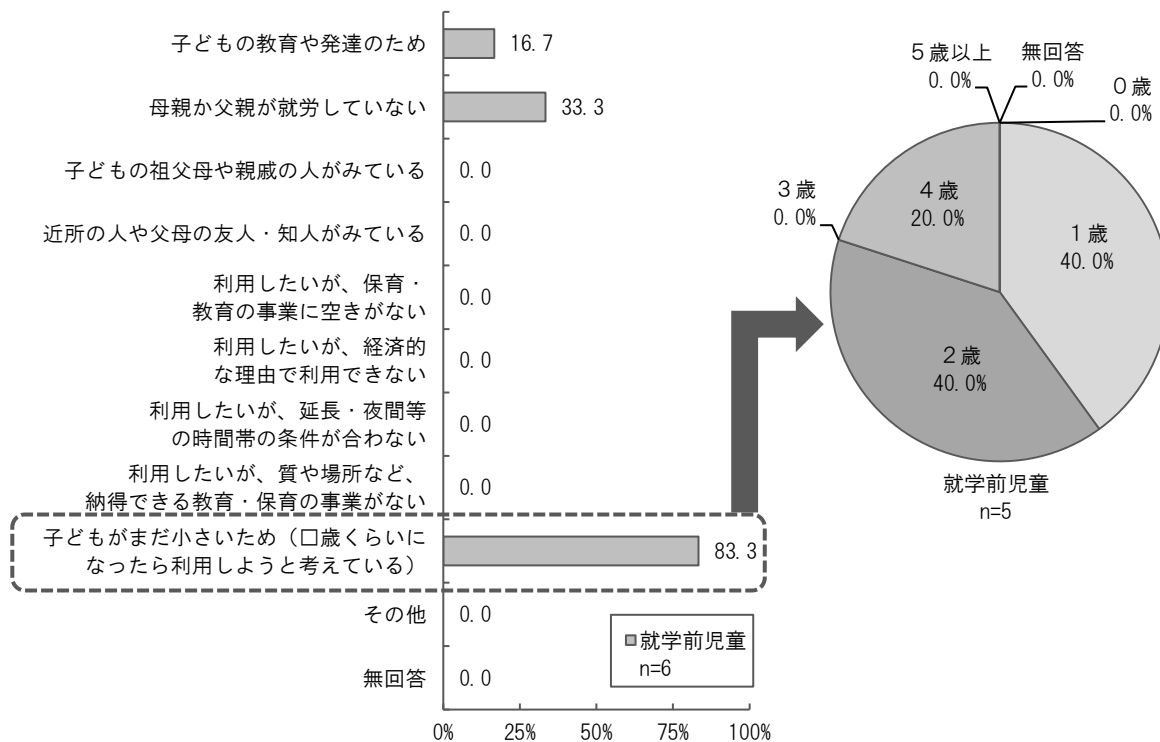
《大沢野・細入》



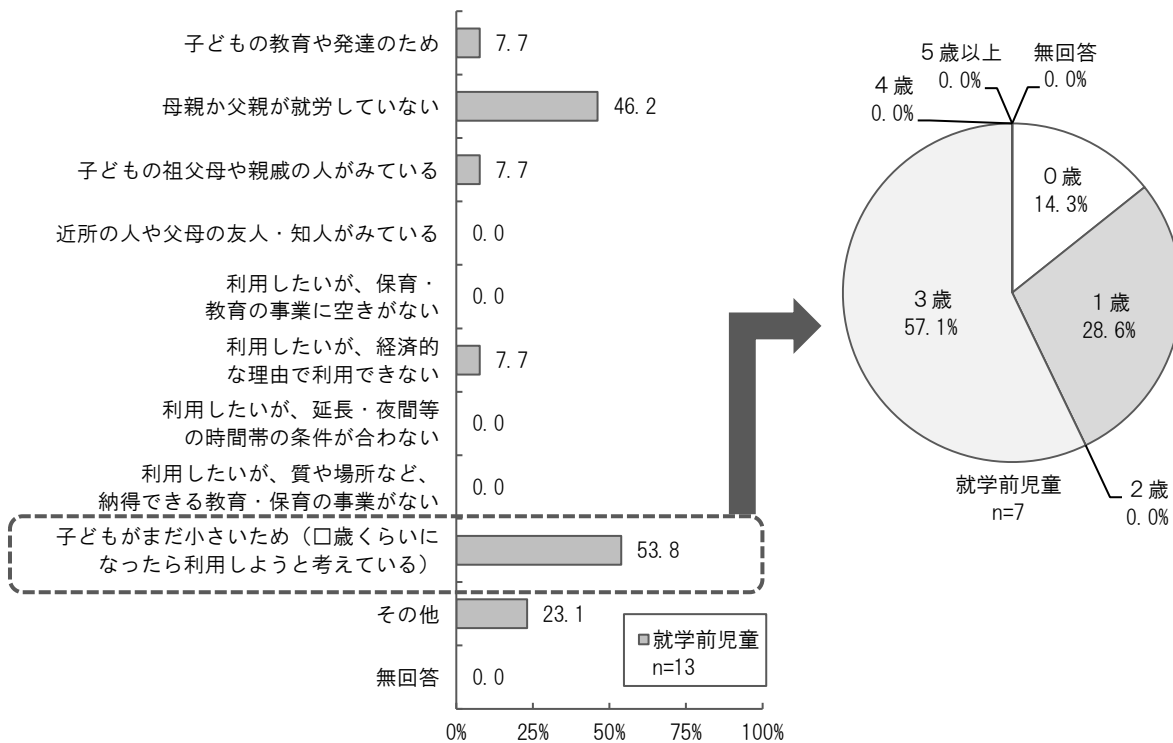
問14-4 教育・保育事業を利用していない理由

問14-4.9 利用を希望する子どもの年齢

《大 山》



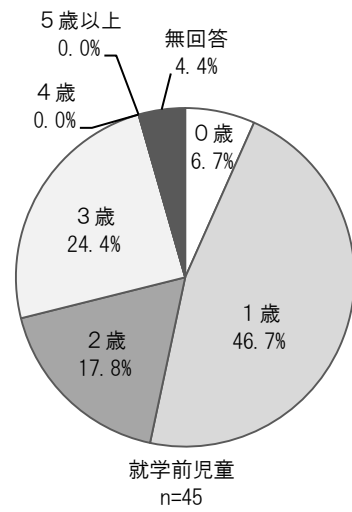
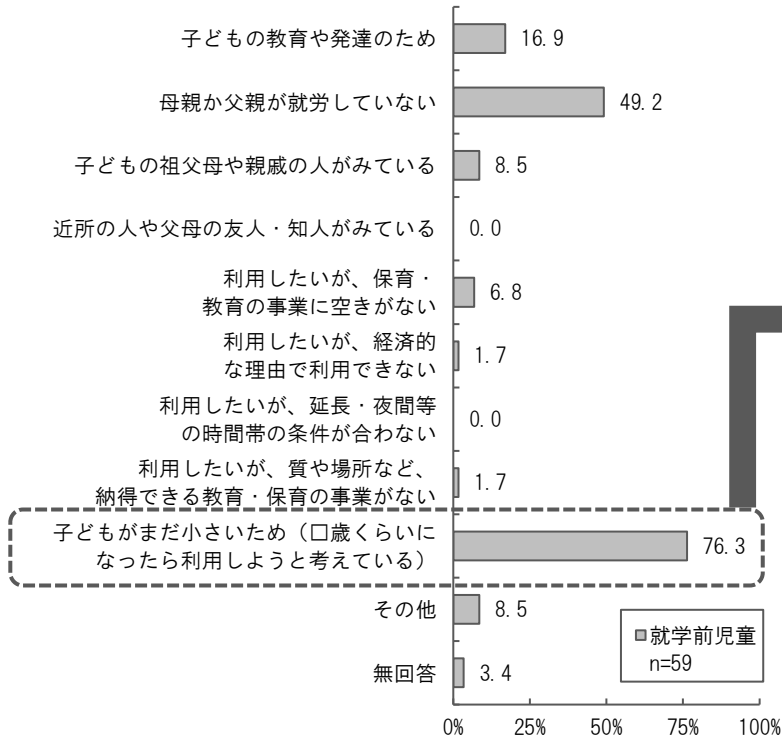
《八尾・山田》



問14-4 教育・保育事業を利用していない理由

問14-4.9 利用を希望する子どもの年齢

《婦 中》

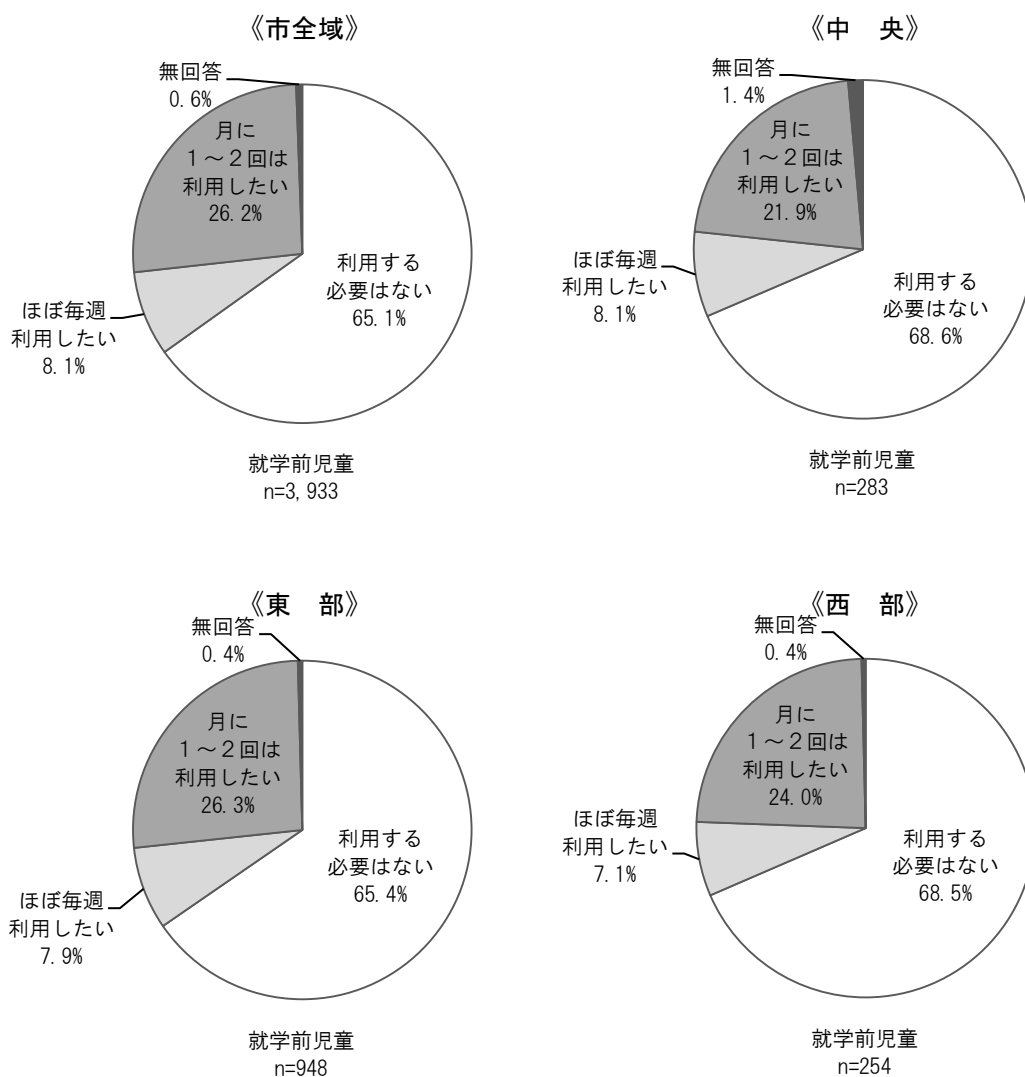


2 休日の定期的な教育・保育事業の利用希望

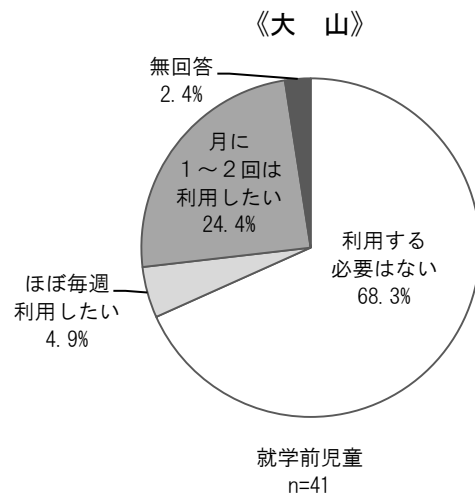
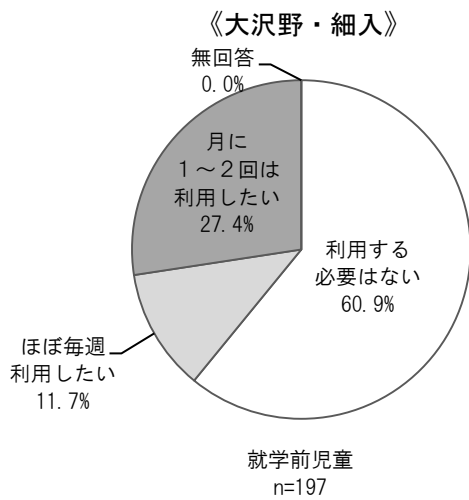
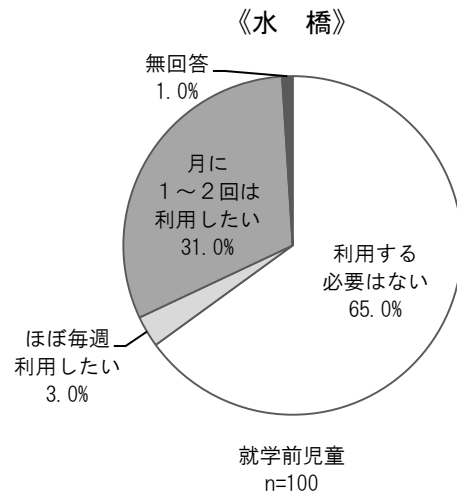
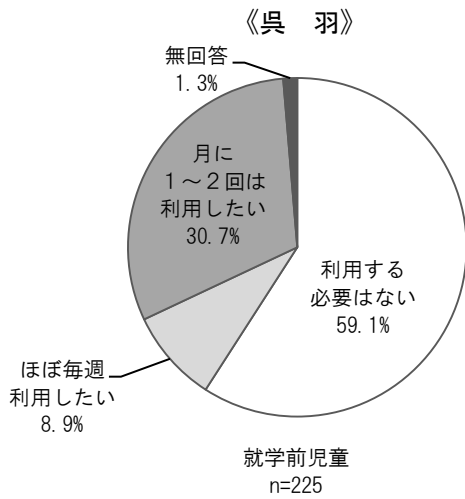
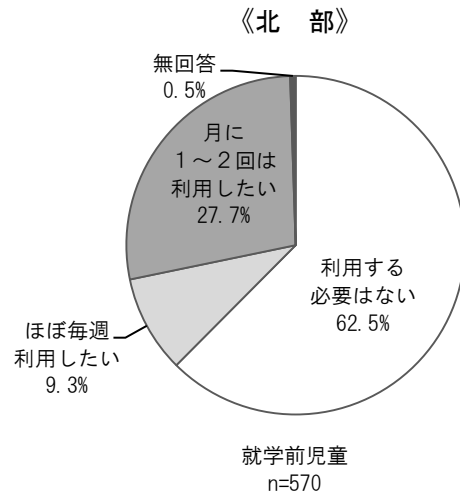
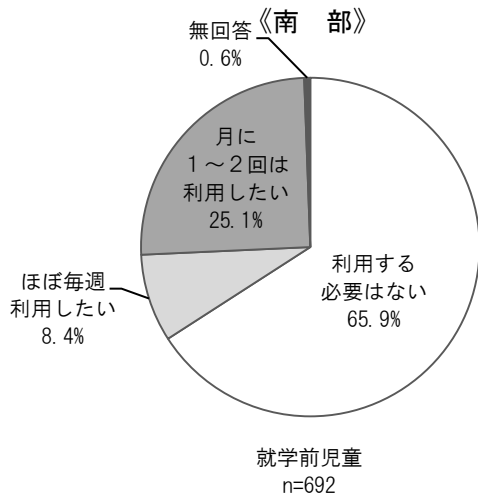
(1) 土曜日と日曜・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望

○土曜日の教育・保育事業の利用希望を地域別にみると、全ての地域で「利用する必要はない」(59.1~68.6%)が6割前後で最も高くなっていますが、「月に1~2回は利用したい」(21.9~31.0%)、「ほぼ毎週利用したい」(3.0~11.7%)となり、《呉羽》では「月に1~2回は利用したい」(30.7%)、「ほぼ毎週利用したい」(8.9%)となっています。

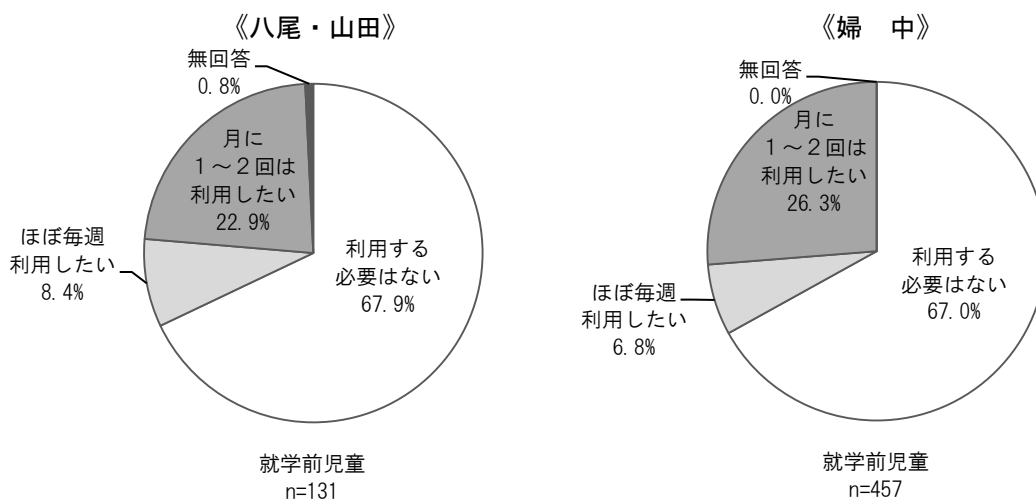
問19(1) 土曜日の利用希望



問19(1) 土曜日の利用希望

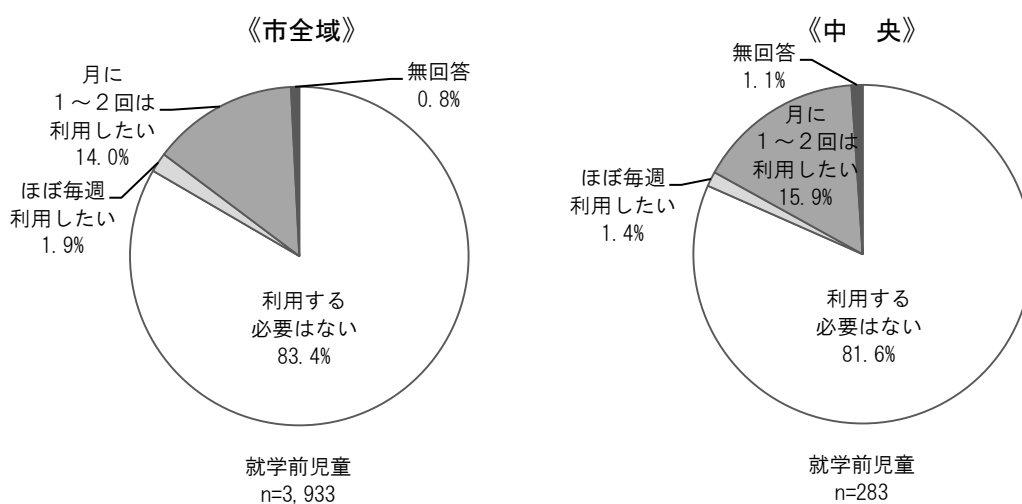


問19(1) 土曜日の利用希望

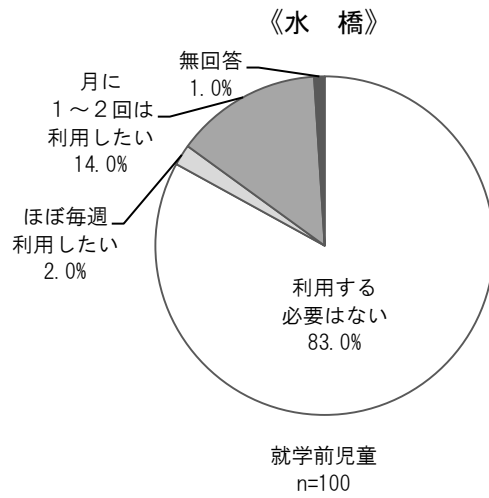
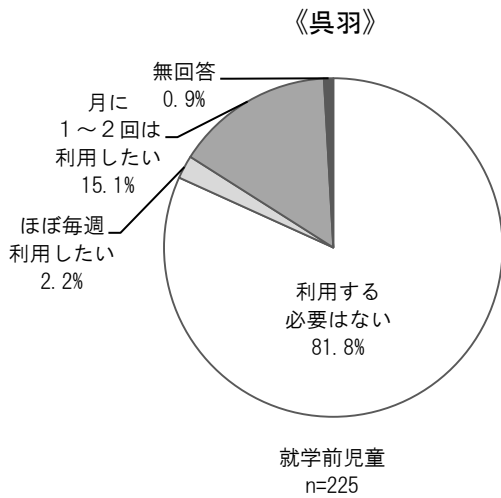
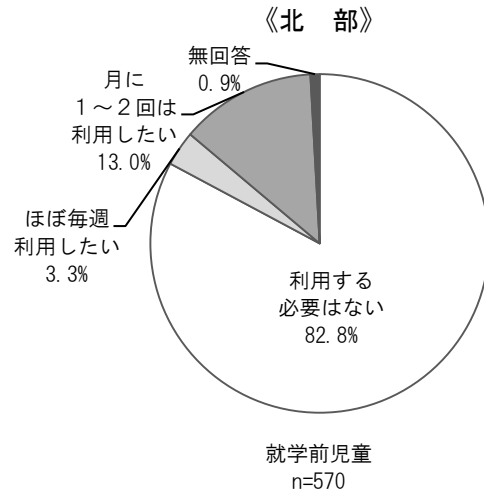
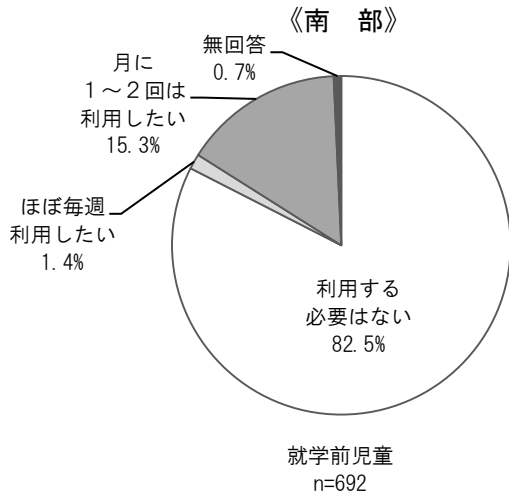
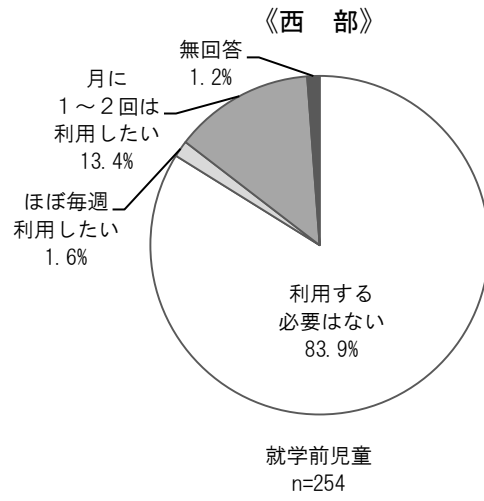
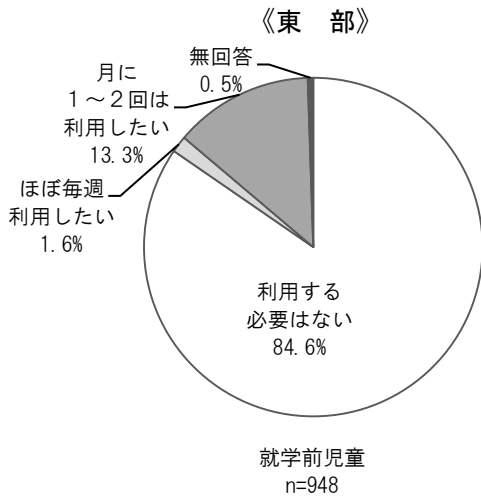


○日曜・祝日の利用希望を地域別にみると、全ての地域で「利用する必要はない」（77.9～90.2%）が8割前後で最も高くなっていますが、「月に1～2回は利用したい」（7.3～19.8%）、「ほぼ毎週利用したい」（0.0～3.3%）となり、《八尾・山田》では「月に1～2回は利用したい」（19.8%）、「ほぼ毎週利用したい」（1.5%）で割合が最も高くなっています。

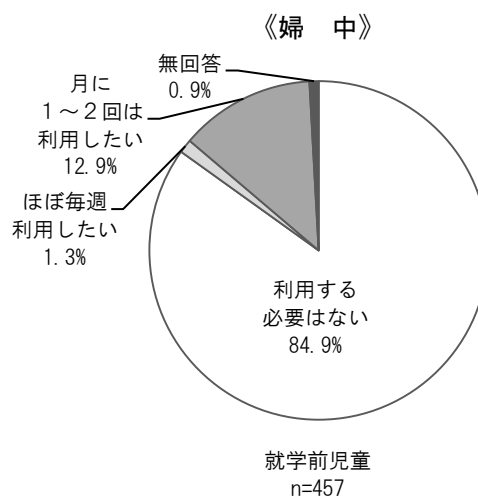
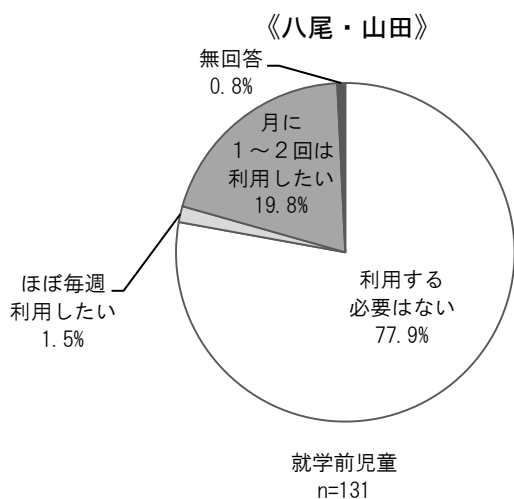
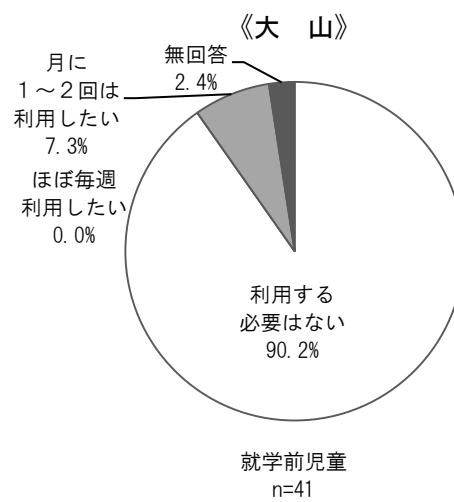
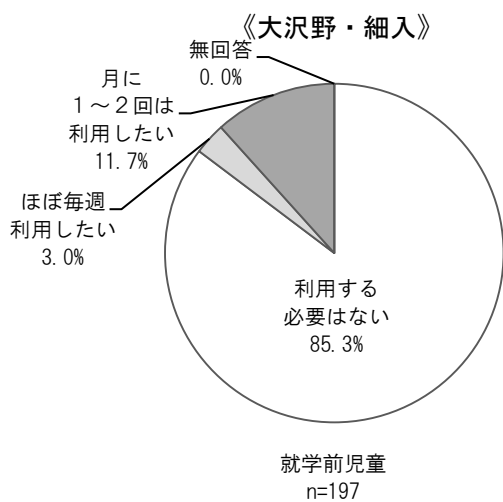
問19(2) 日曜・祝日の利用希望



問19(2) 日曜・祝日の利用希望



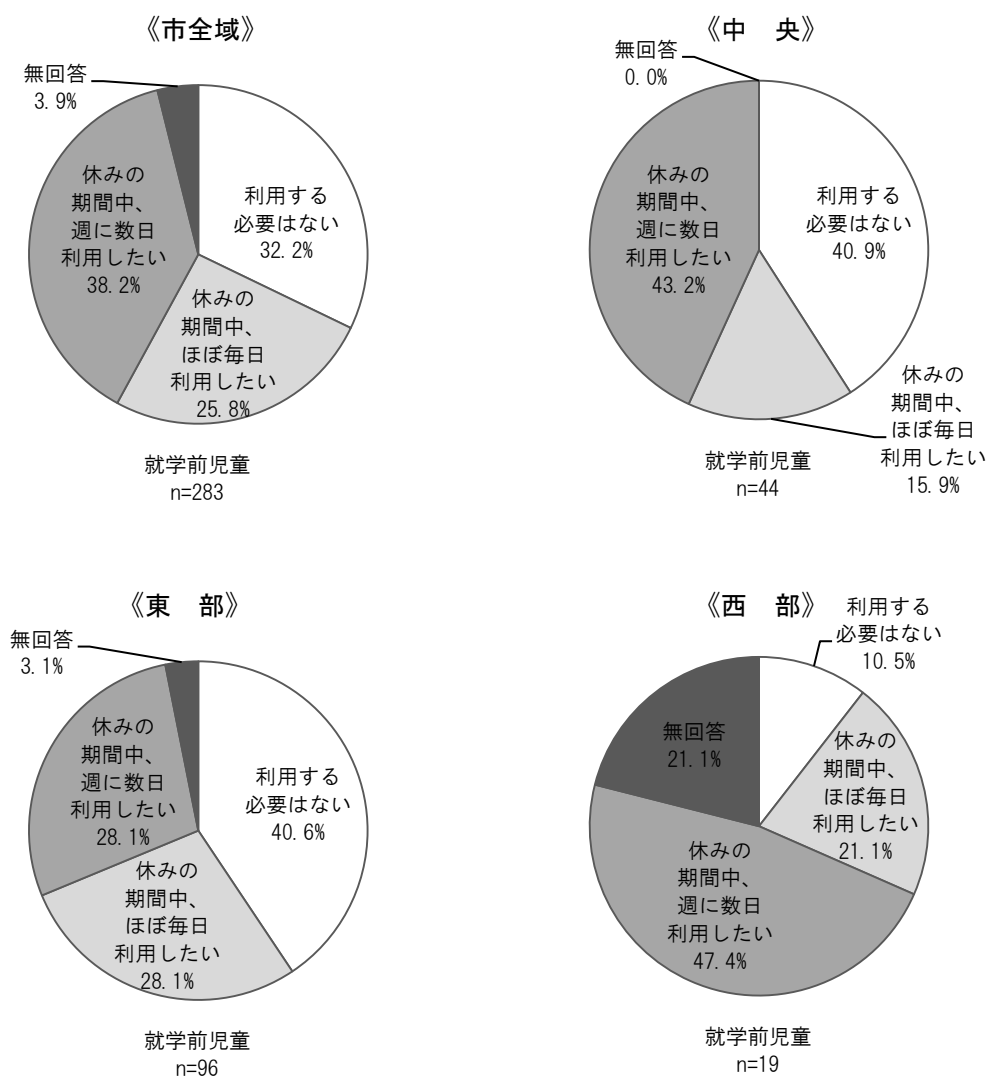
問19(2) 日曜・祝日の利用希望



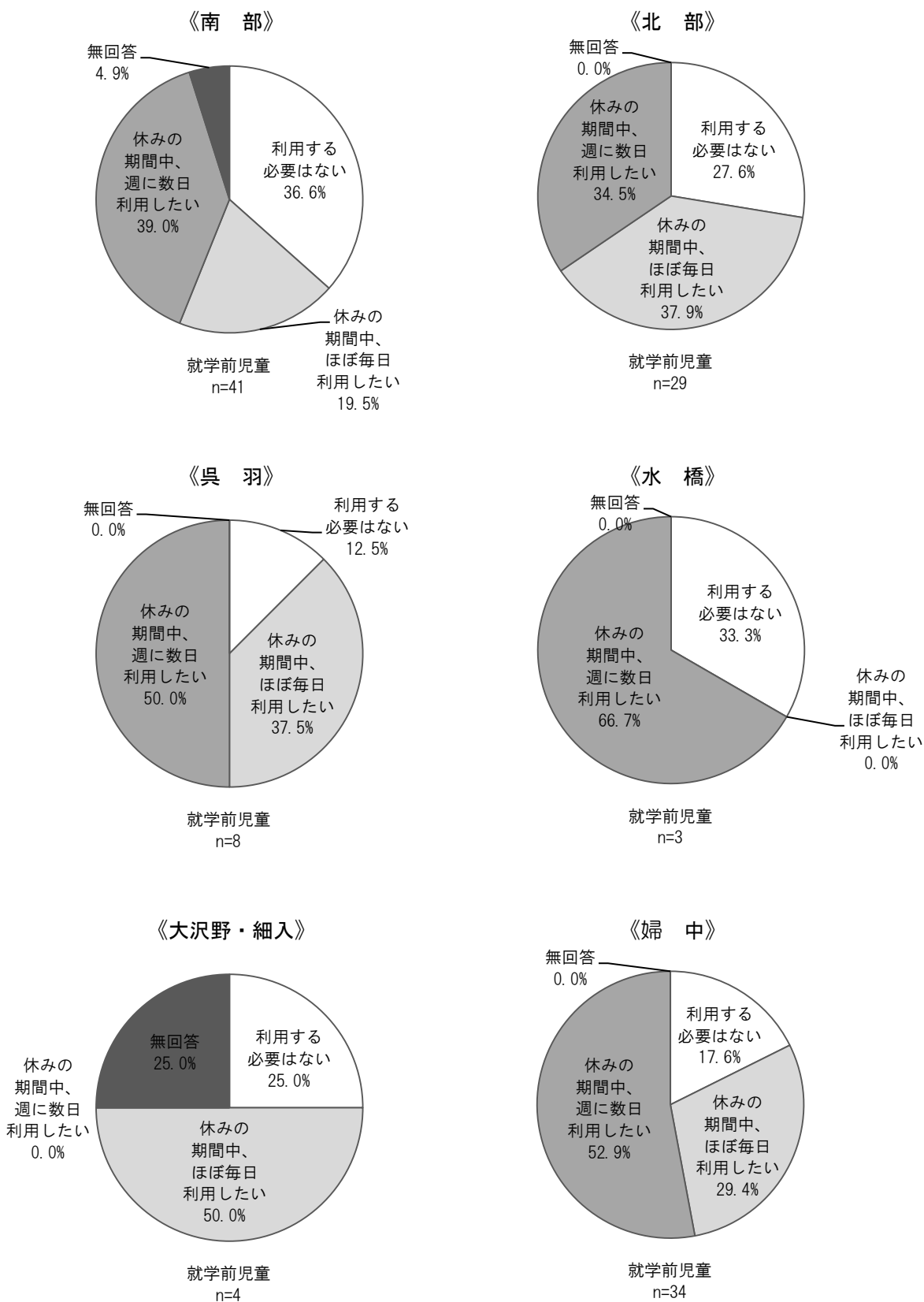
(2) 長期休暇中の教育・保育事業の利用希望

- 幼稚園利用者の長期休暇中の教育・保育事業の利用希望を地域別にみると、「休みの期間中、週に数日利用したい」は《呉羽》《婦中》(50.0%・52.9%)が5割台、《水橋》(66.7%)が6割台となり、市全域より高くなっています。
- 「利用する必要はない」と回答した方は10.5~40.9%となっています。
(《大山》、《八尾・山田》は対象者が0だったため、コメントを省略)

問20 長期休暇中の利用希望（幼稚園利用者）



問20 長期休暇中の利用希望（幼稚園利用者）



※《大山》、《八尾・山田》は対象者が0の為、記載していません。

3 子育て支援事業の現状と今後の利用希望

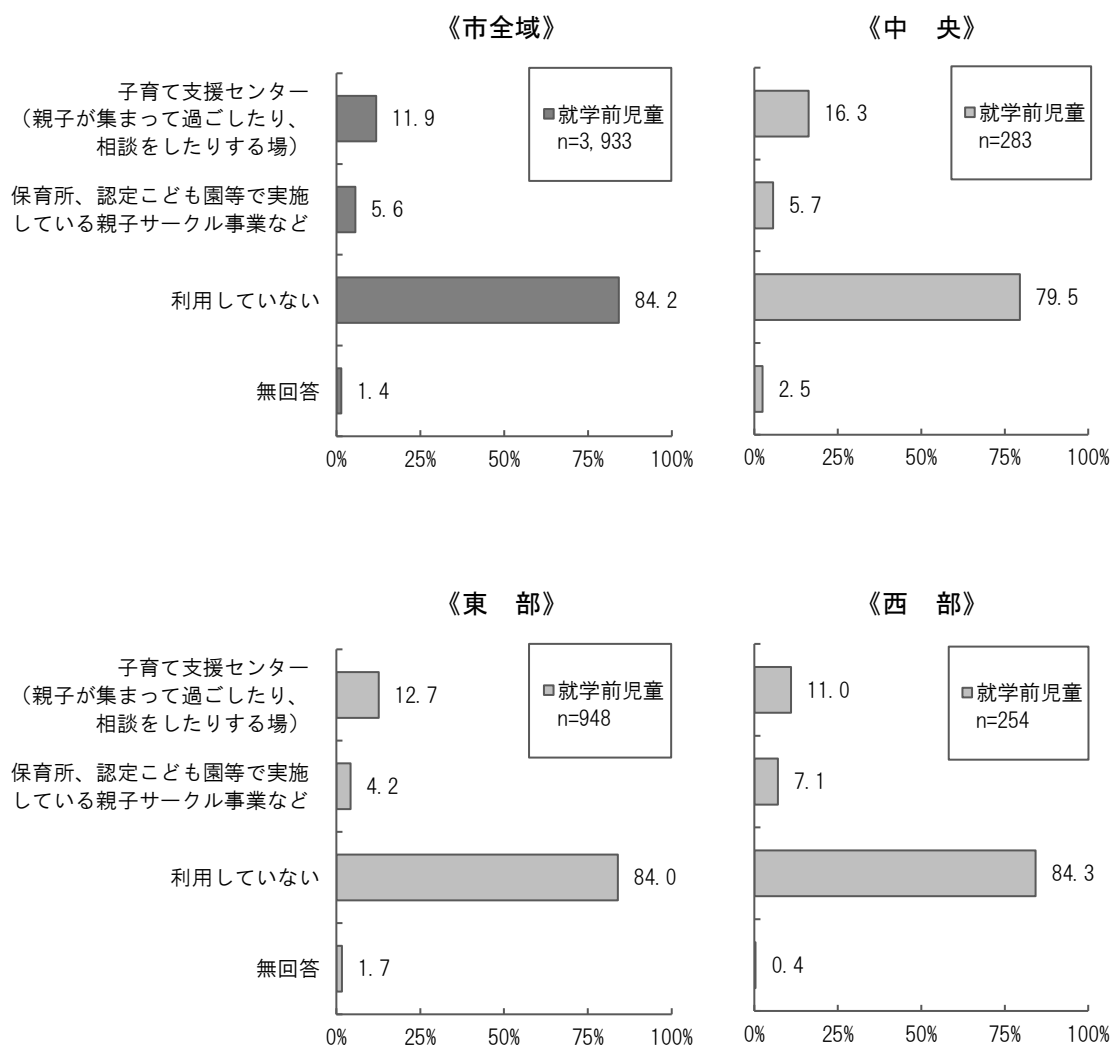
(1) 地域子育て支援拠点事業の利用状況

○地域子育て支援拠点事業の利用状況をみると、《中央》(16.3%)、《北部》(13.7%)、《水橋》(13.0%)、《東部》(12.7%)、《大山》(12.2%) で市全域を上回り高い割合となっていますが、《八尾・山田》(9.2%) は最も低い割合となっています。

○保育所、認定こども園等で実施している親子サークル事業などでは、全ての地域で3.1～9.3%と利用者が少ない状況ですが、《北部》(9.3%)、《西部》(7.1%)、《呉羽》(6.7%)、《大沢野・細入》(6.1%)、《中央》(5.7%) で市全域を上回り高い割合となり、《八尾・山田》(3.1%) は最も低い割合となっています。

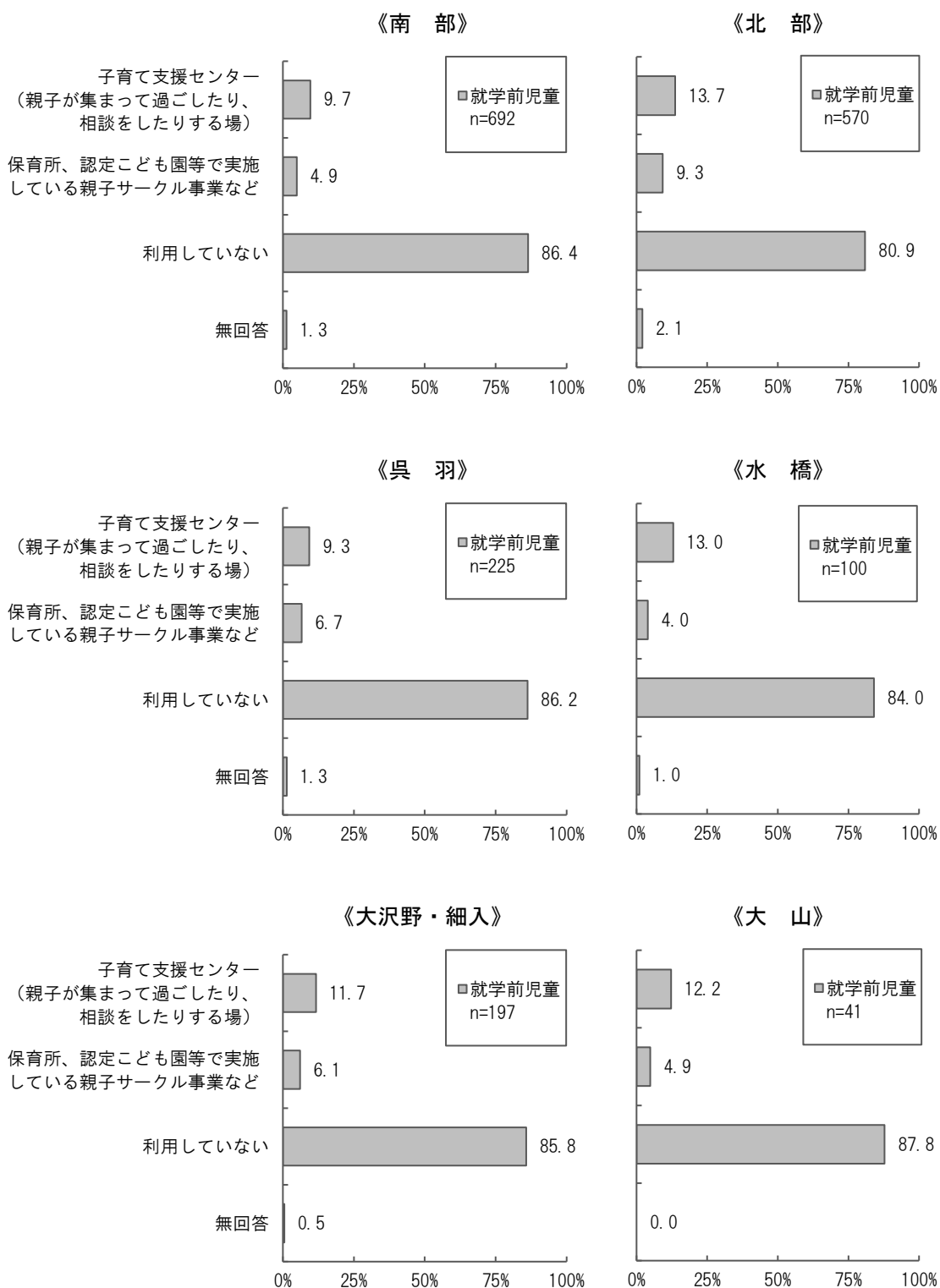
※地域子育て支援拠点事業＝子育て支援センターにおける各種事業

問16 地域子育て支援拠点事業の利用状況

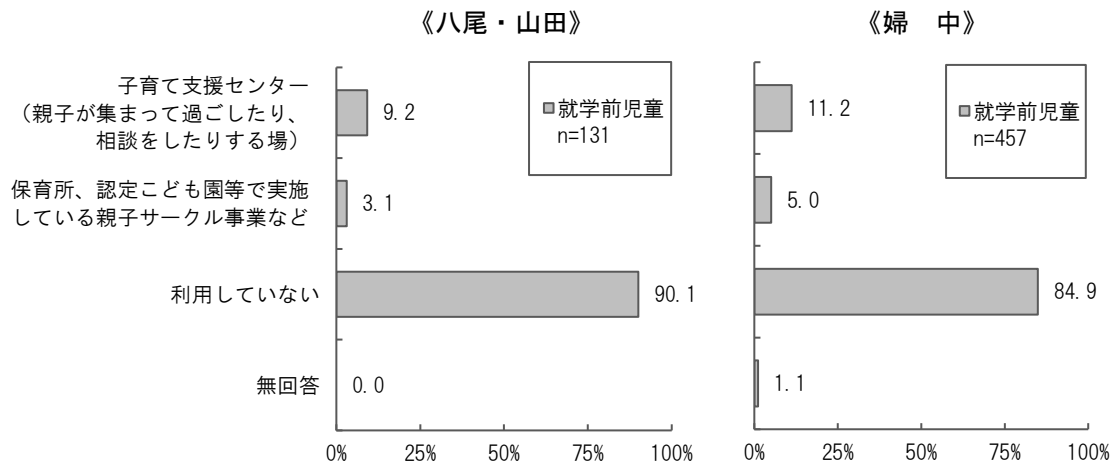


第2章 地域別の子育て支援サービスの現状と今後の利用希望

問16 地域子育て支援拠点事業の利用状況

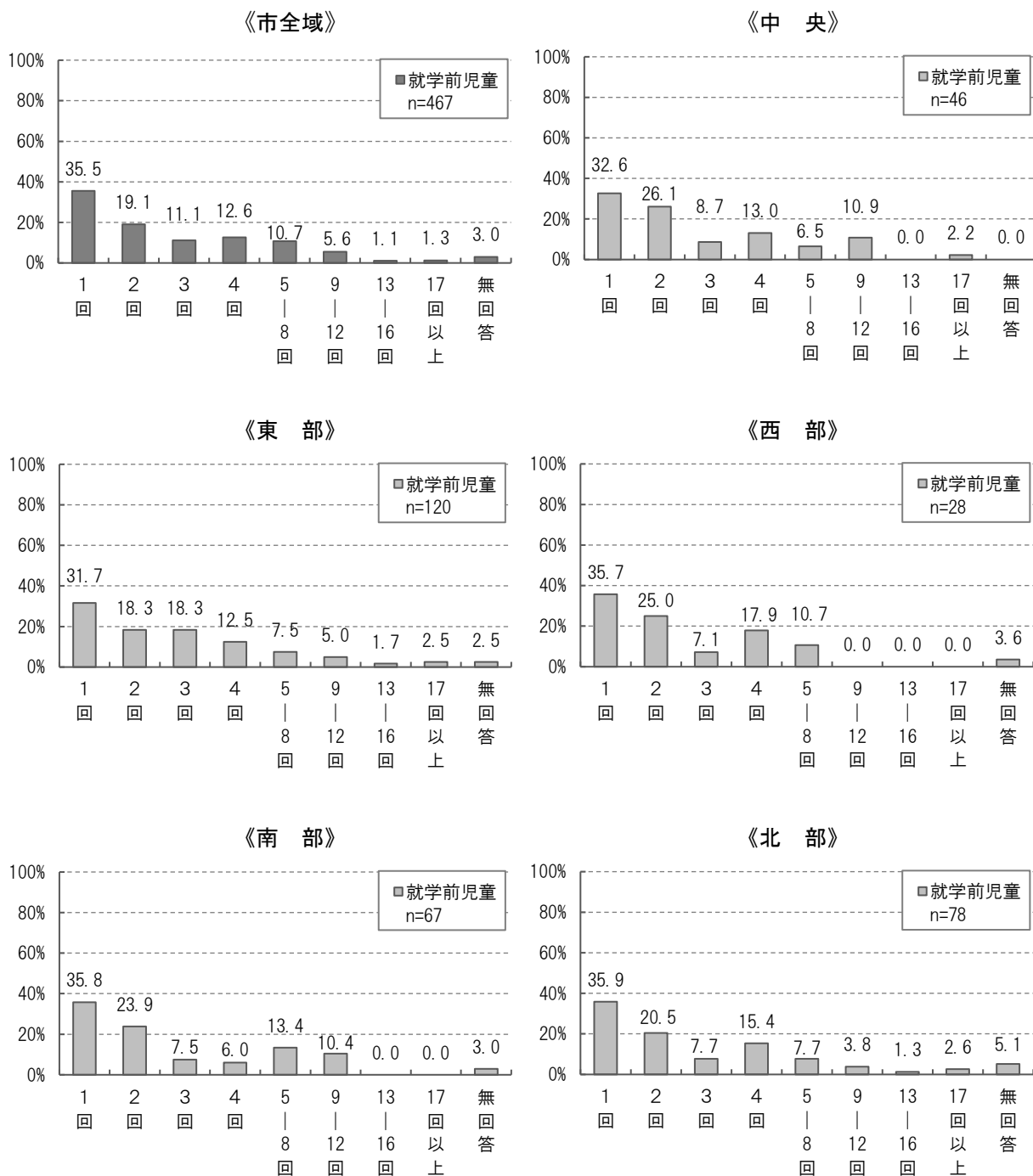


問16 地域子育て支援拠点事業の利用状況



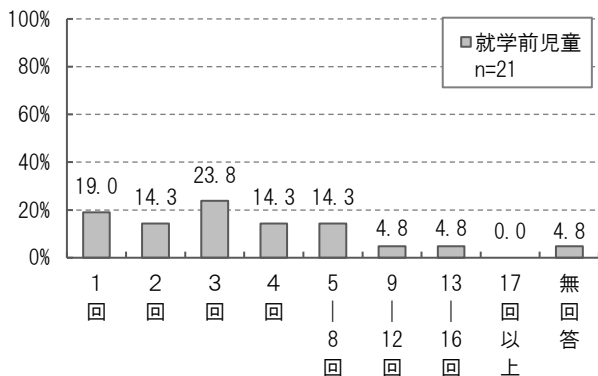
○地域子育て支援拠点事業の1ヶ月当たりの利用回数をみると、《呉羽》、《水橋》を除く地域で「1回」(31.7~83.3%)と回答した割合が最も高くなっています。また、《呉羽》では「3回」(23.8%)、《水橋》では「5-8回」(38.5%)と回答した割合が最も高くなっています。

問16.1 子育て支援センター（親子が集まって過ごしたり、相談をしたりする場）（1ヶ月当たり）

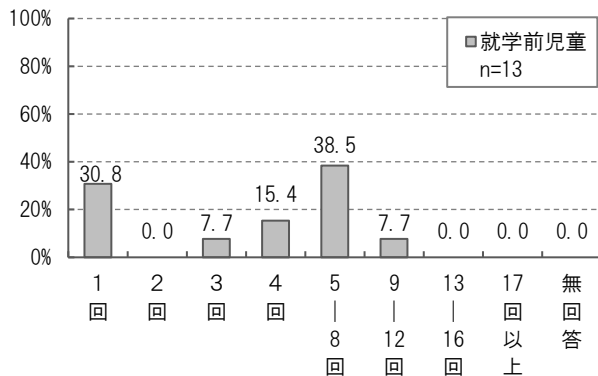


問16.1 子育て支援センター（親子が集まって過ごしたり、相談をしたりする場）（1ヶ月当たり）

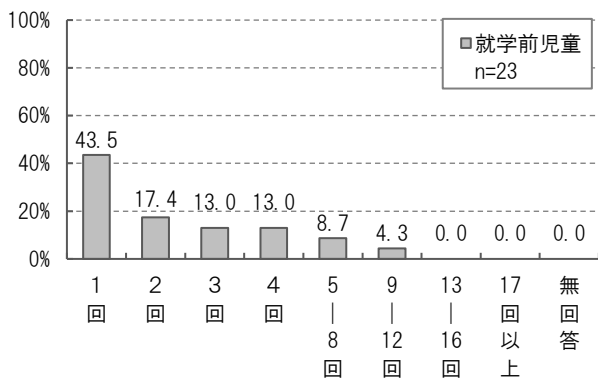
《呉 羽》



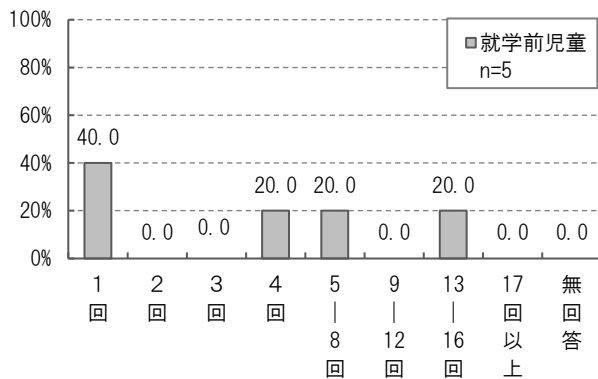
《水 橋》



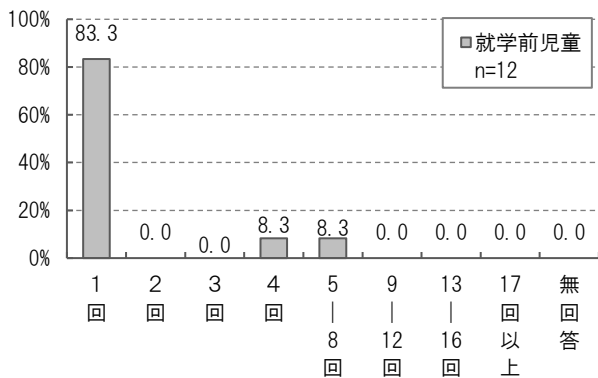
《大沢野・細入》



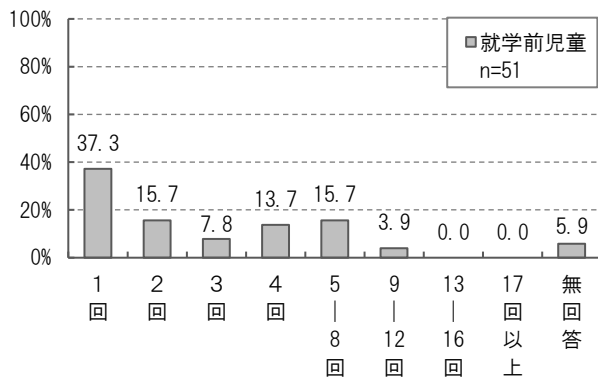
《大 山》



《八尾・山田》

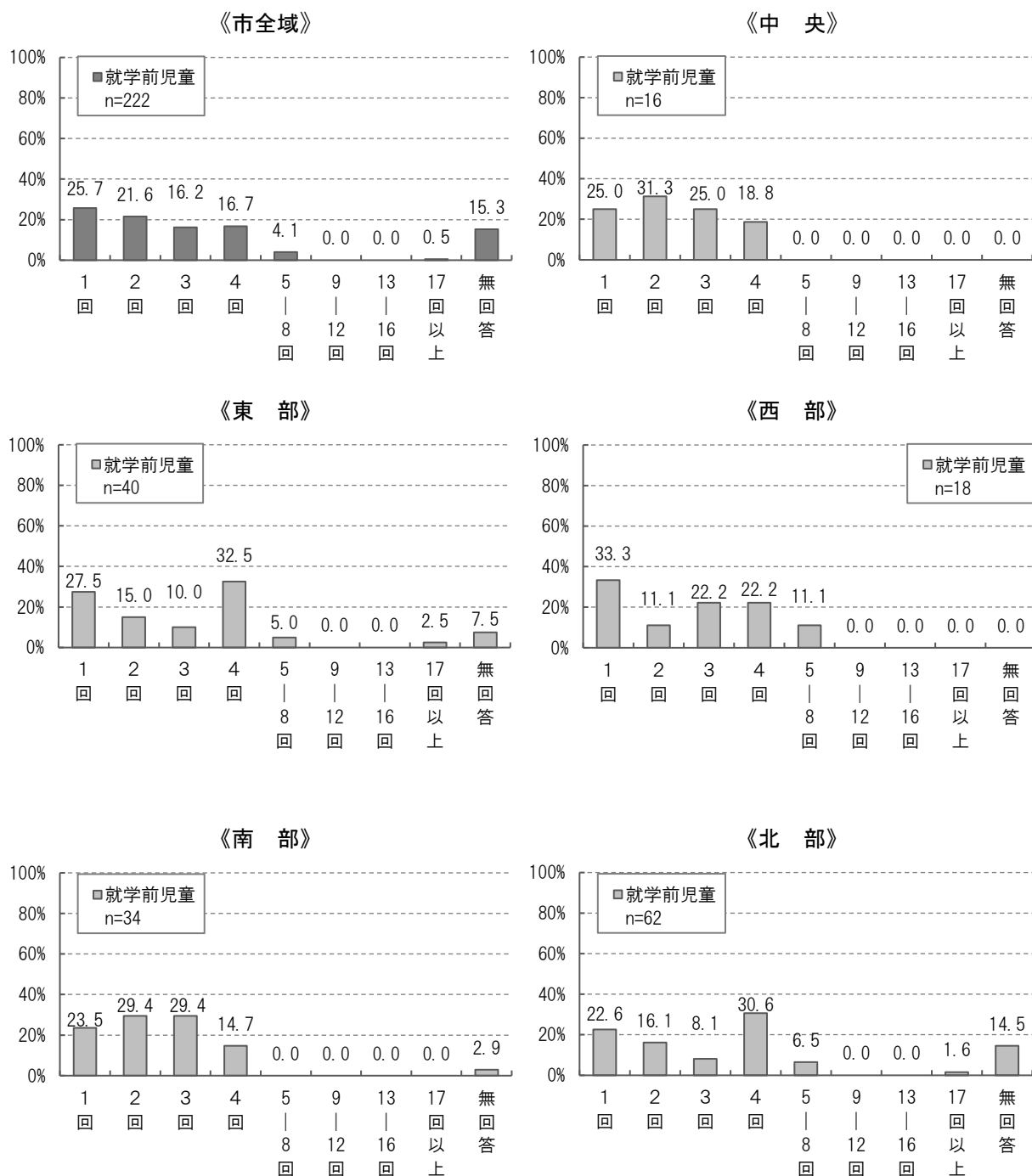


《婦 中》



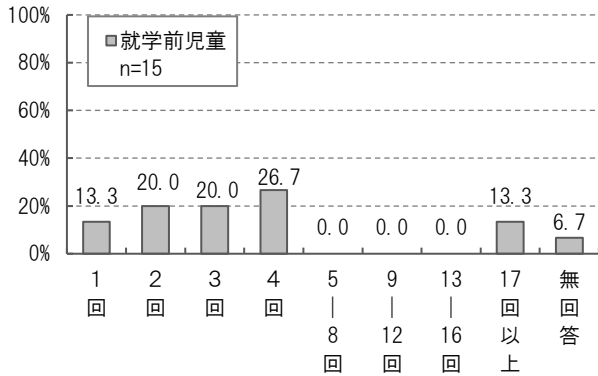
○保育所、認定こども園等で実施している親子サークル事業などの1ヶ月当たりの利用回数は、《西部》《大沢野・細入》で「1回」(33.3%、41.7%)、《中央》《婦中》で「2回」(31.3%、43.5%)、《東部》《北部》《呉羽》で「3回」(26.7~32.5%)と回答した割合が最も高くなっています。また《南部》では「2回」「3回」(ともに29.4%)と回答した割合が最も高くなっています。

問16.2 保育所、認定こども園等で実施している親子サークル事業など(1ヶ月当たり)

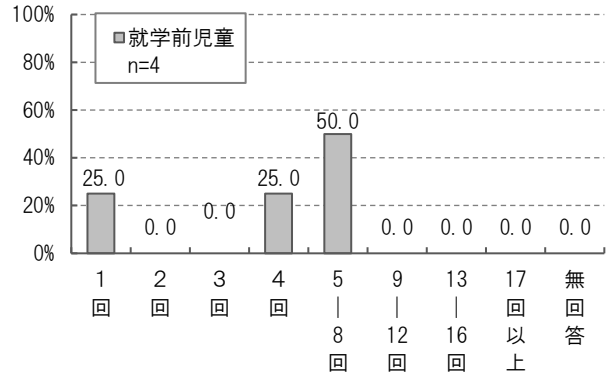


問16.2 保育所、認定こども園等で実施している親子サークル事業など（1ヶ月当たり）

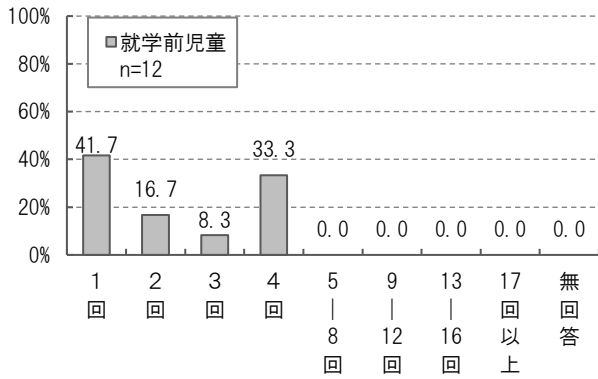
《呉羽》



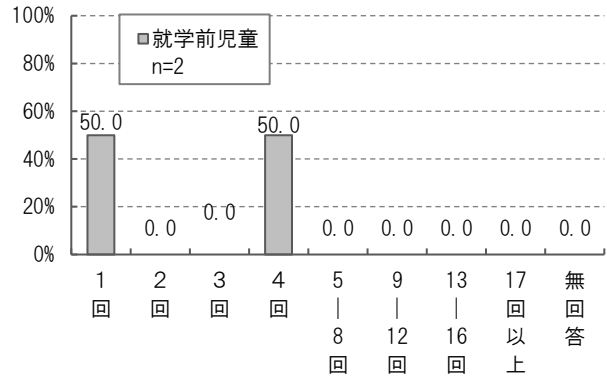
《水橋》



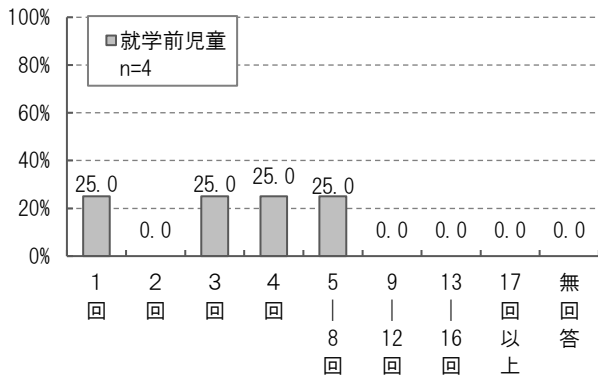
《大沢野・細入》



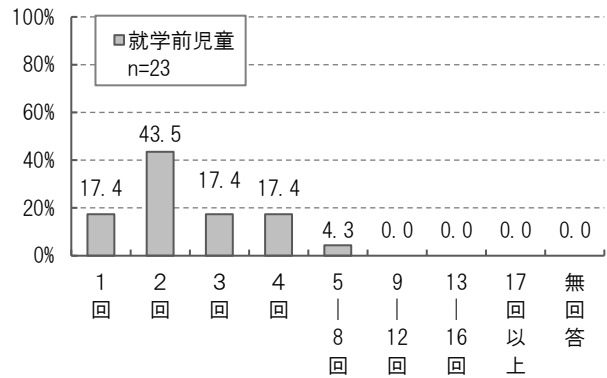
《大山》



《八尾・山田》



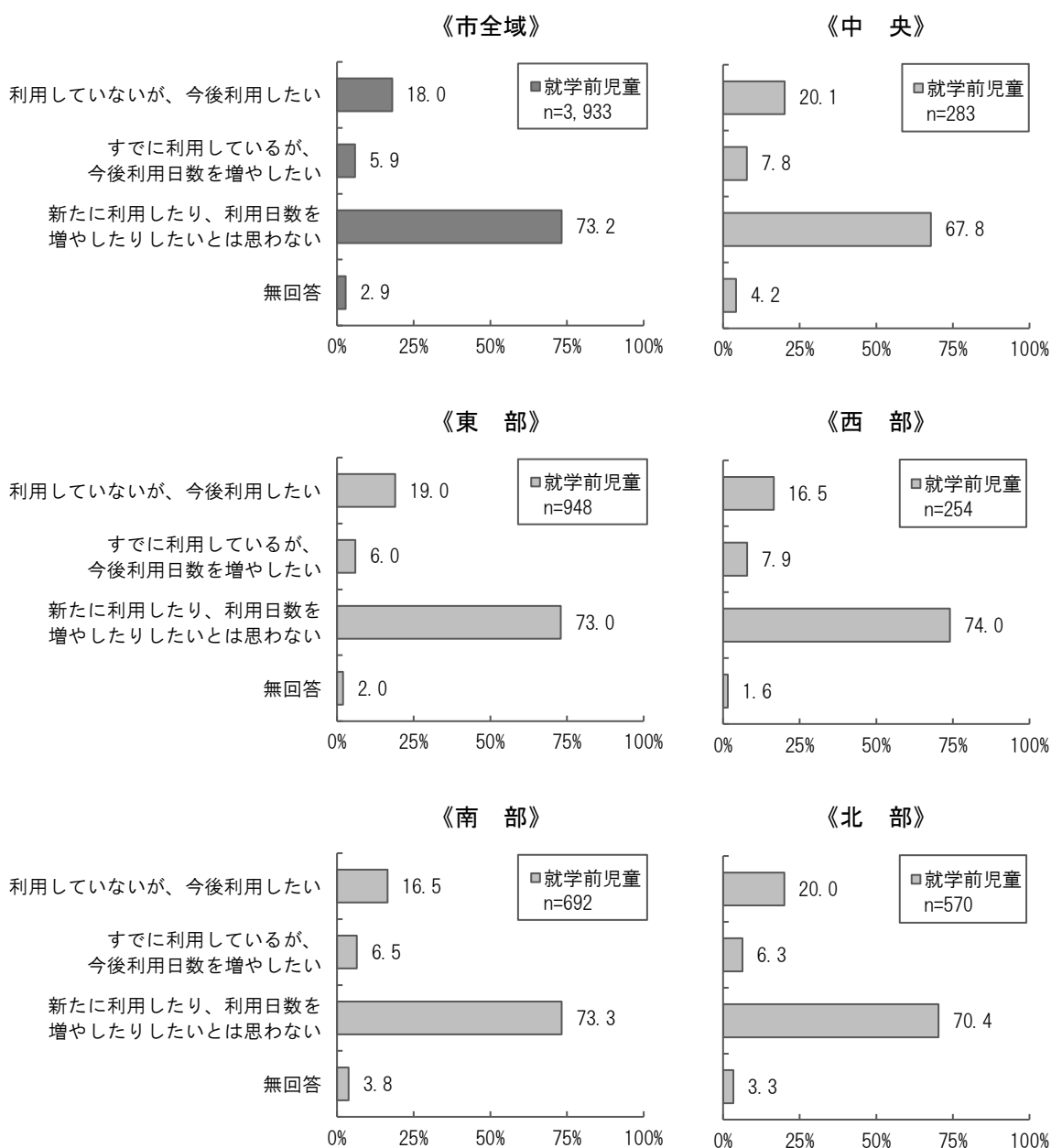
《婦中》



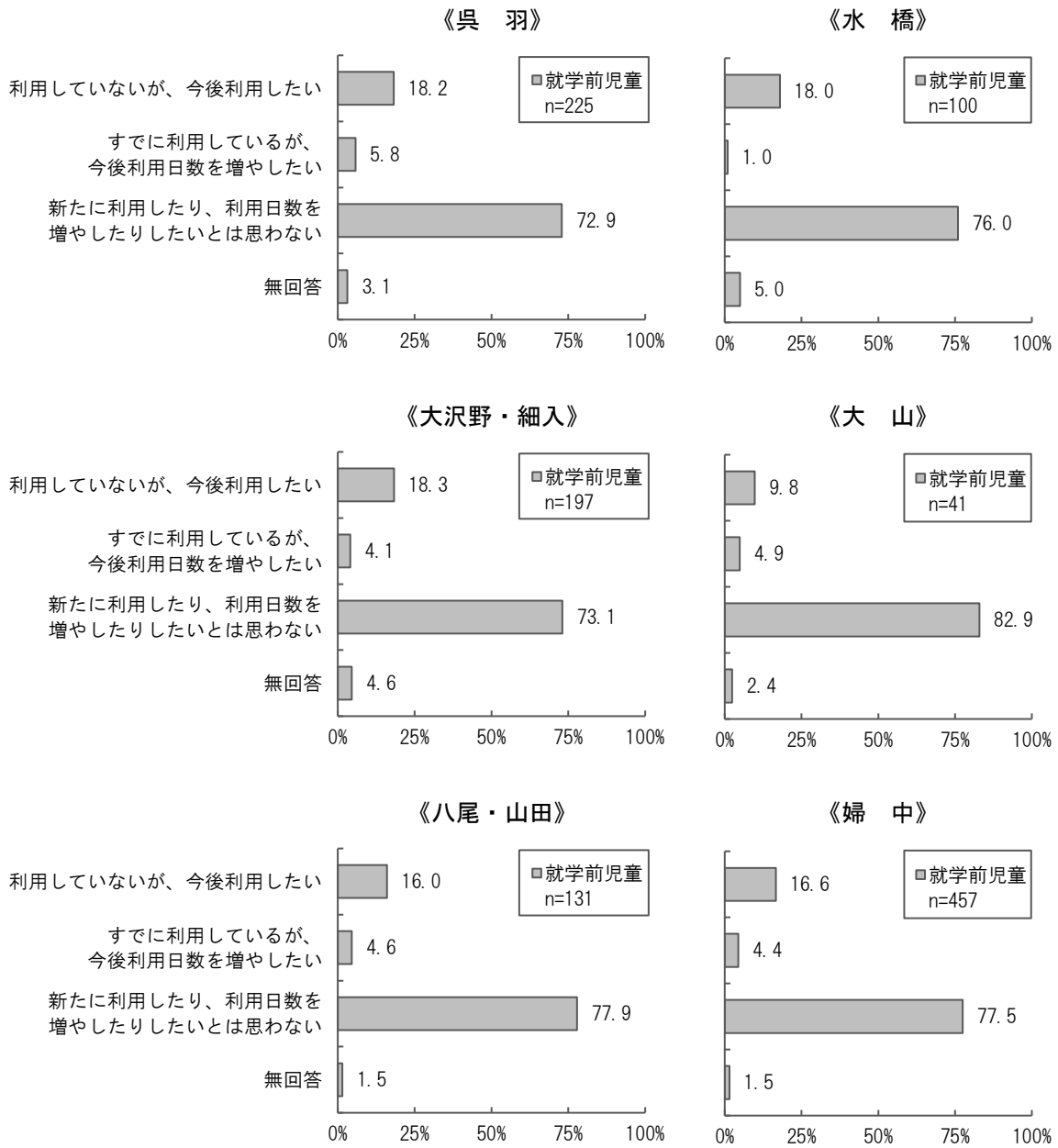
(2) 今後の利用希望

○地域子育て支援拠点事業の今後の利用希望をみると、全ての地域で「新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない」(67.8~82.9%)が6~8割台で最も高くなっています。一方、「利用していないが、今後利用したい」「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と利用希望がある割合は、《中央》(27.9%)、《北部》(26.3%)で2割後半と高くなっています。

問17 地域子育て支援拠点事業の今後の利用希望



問17 地域子育て支援拠点事業の今後の利用希望

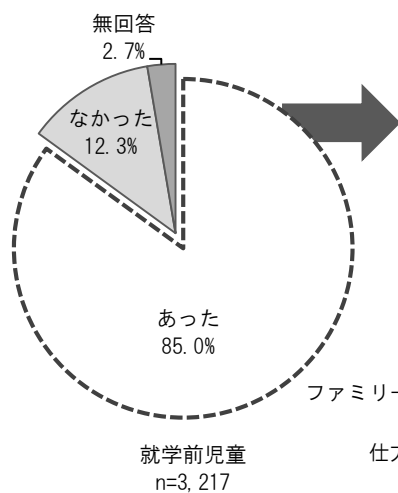


4 病児・病後児保育事業の潜在ニーズ

(1) 病気やケガで保育所や幼稚園が利用できない時の対処

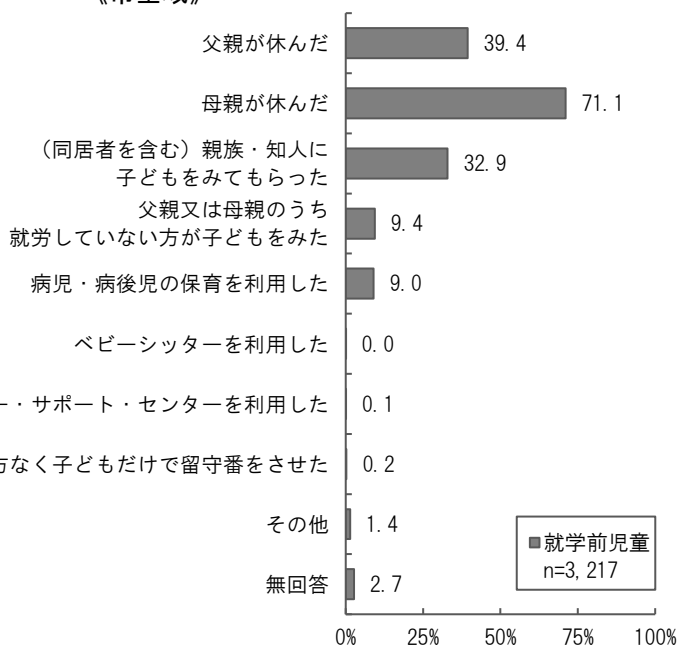
- 病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことが、「あった」方は各地域ともに8割台（80.0～88.2%）となっています。
- その際の対処方法について、各地域ともに「母親が休んだ」割合が最も高く（67.7～77.1%）となっています。
- 「父親が休んだ」割合は、《水橋》（43.8%）、《呉羽》（43.2%）、《北部》《婦中》（各41.8%）、《南部》（40.7%）と4割超えと高い一方、《大山》（25.7%）で低くなっています。
- また、「（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」割合は、《八尾・山田》（42.4%）、《水橋》（38.8%）で4割前後と高い一方、《中央》（27.7%）で低くなっています。

問21 病気やケガで保育所や幼稚園が利用できなかったことの有無

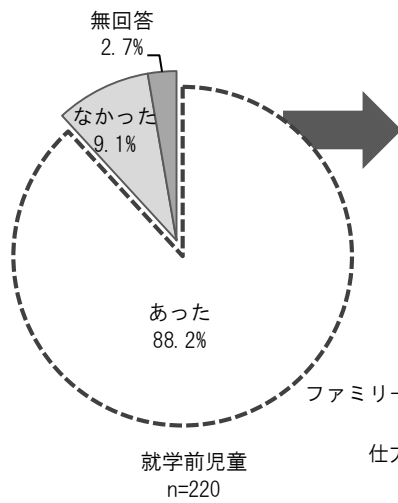


問21-1 この1年間の対処方法

《市全域》

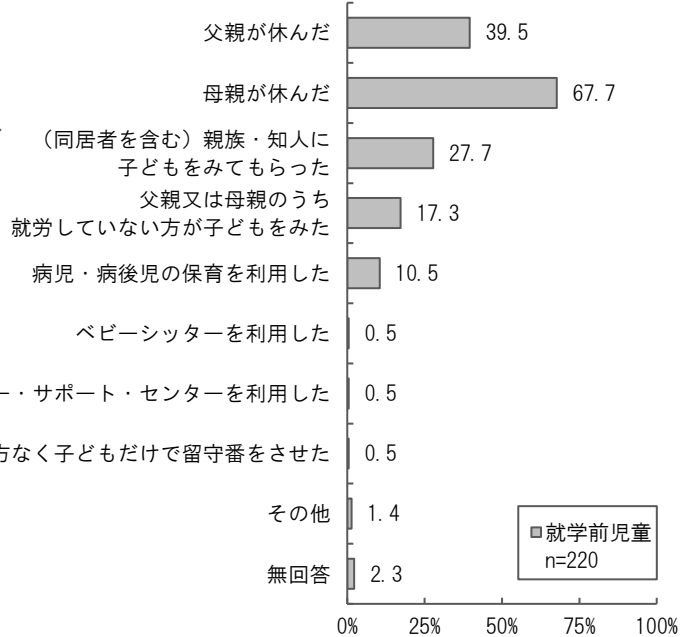


問21 病気やケガで保育所や幼稚園が
利用できなかったことの有無

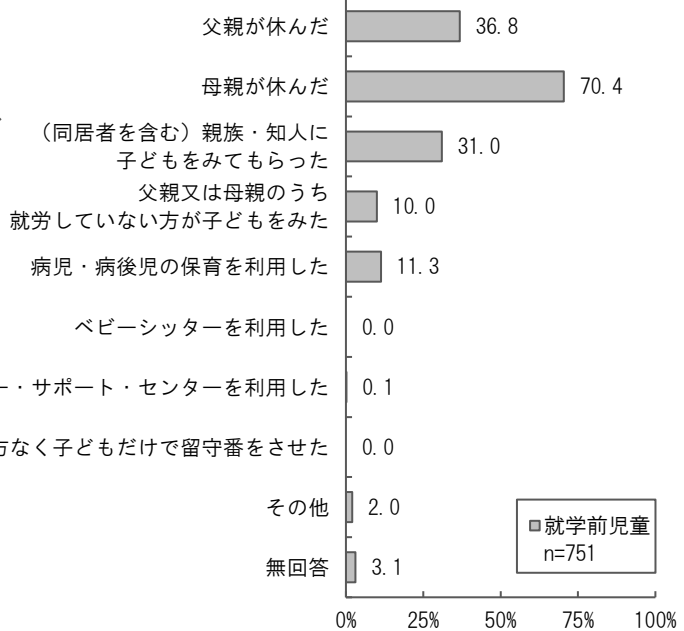
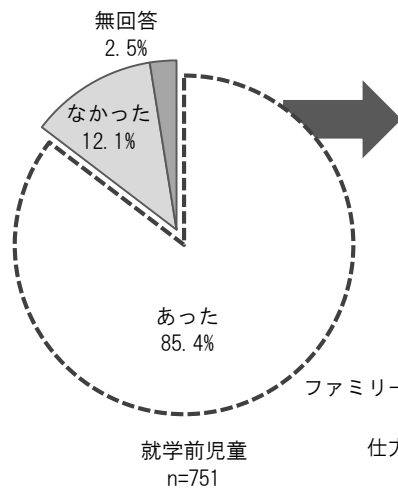


問21-1 この1年間の対処方法

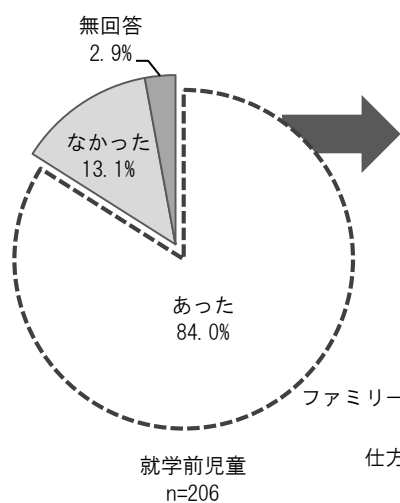
《中央》



《東 部》

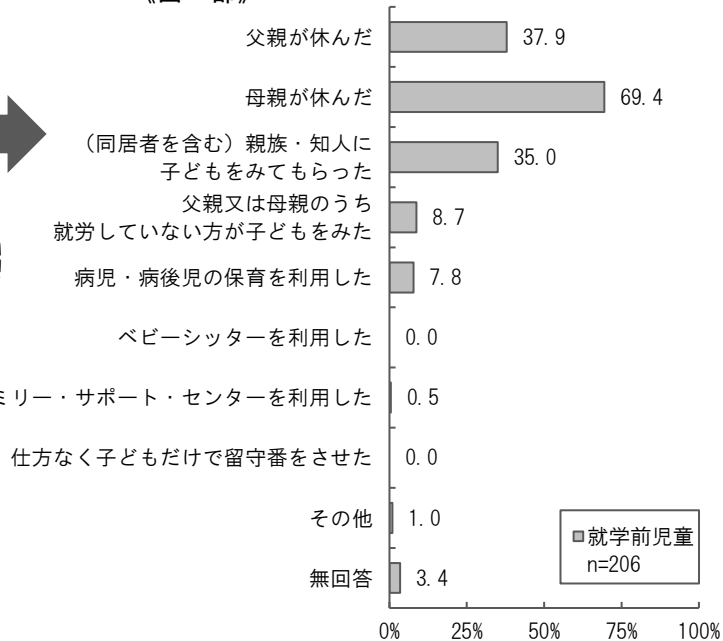


問21 病気やケガで保育所や幼稚園が
利用できなかったことの有無

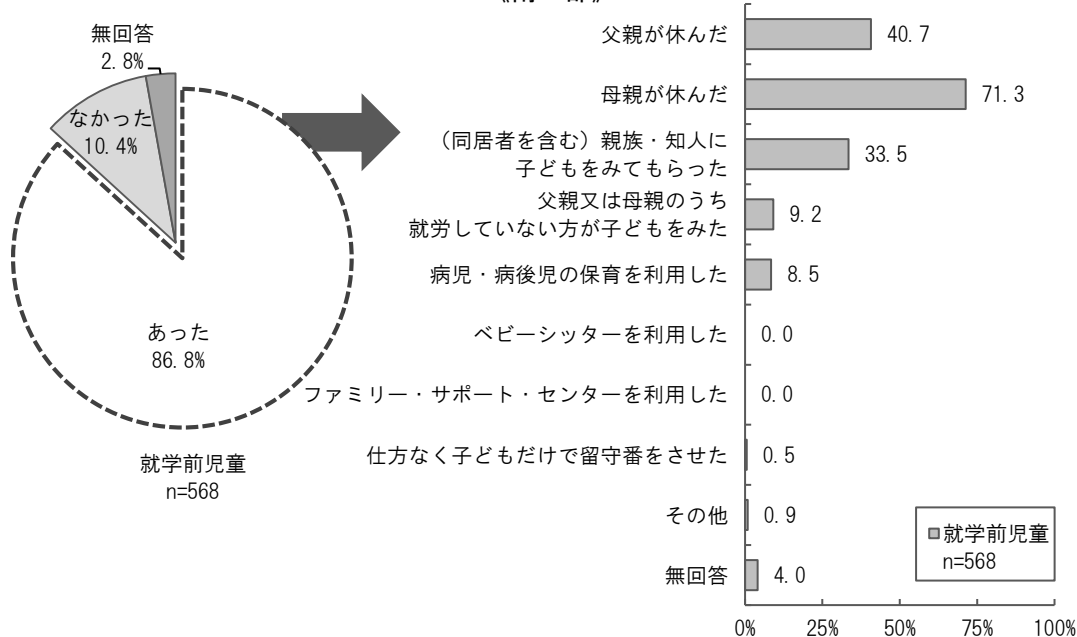


問21-1 この1年間の対処方法

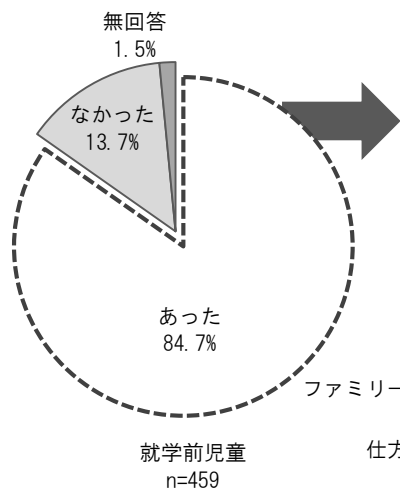
《西部》



《南部》

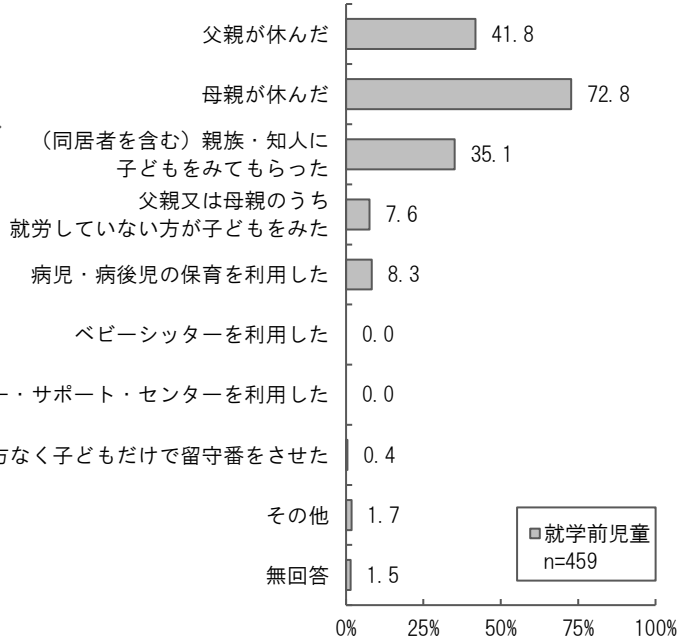


問21 病気やケガで保育所や幼稚園が
利用できなかったことの有無

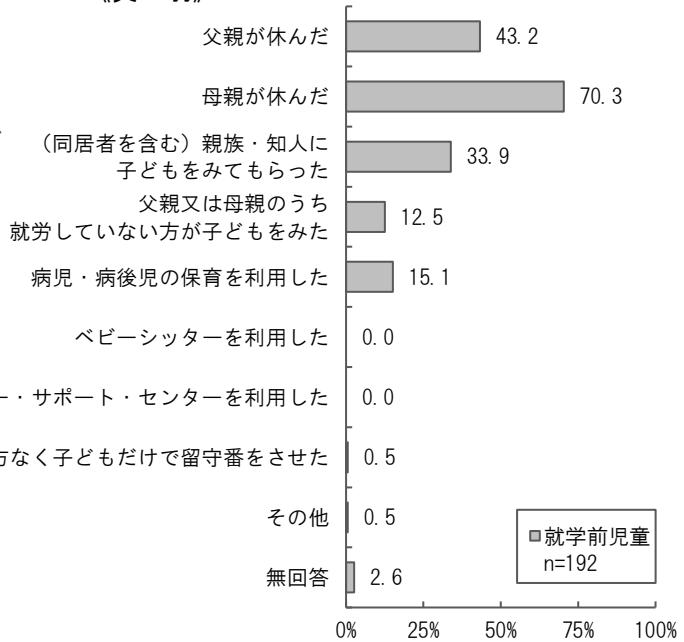
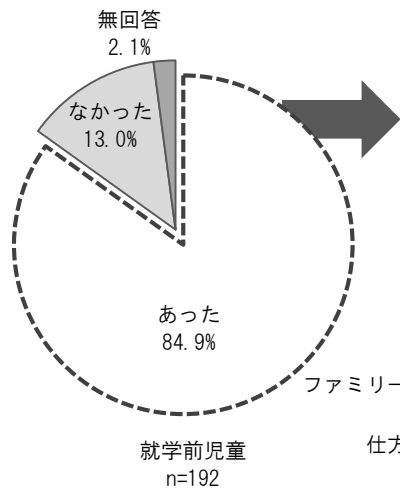


問21-1 この1年間の対処方法

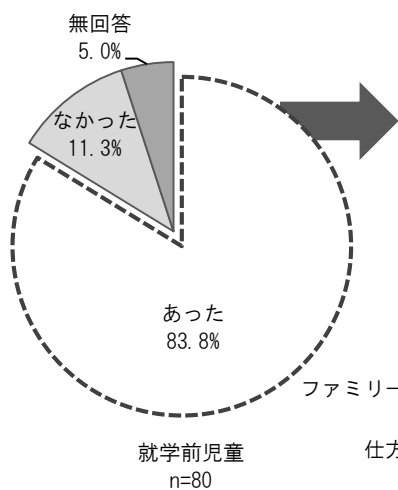
《北 部》



《呉 羽》

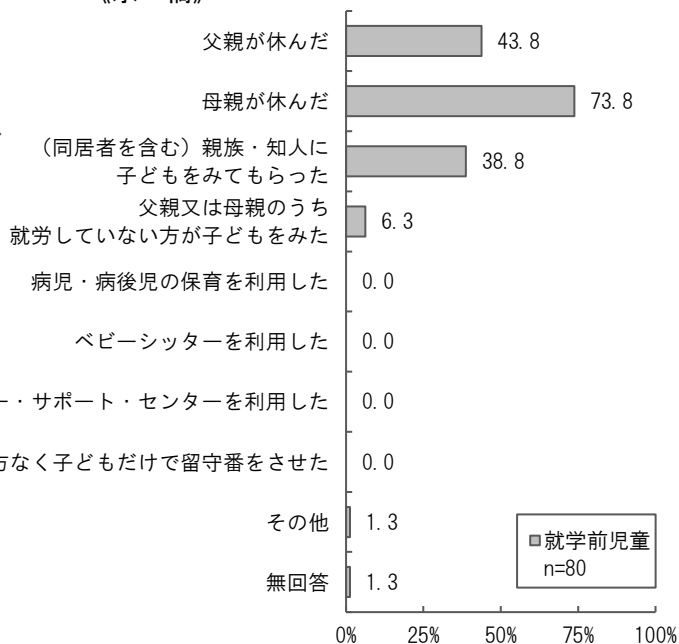


問21 病気やケガで保育所や幼稚園が
利用できなかったことの有無

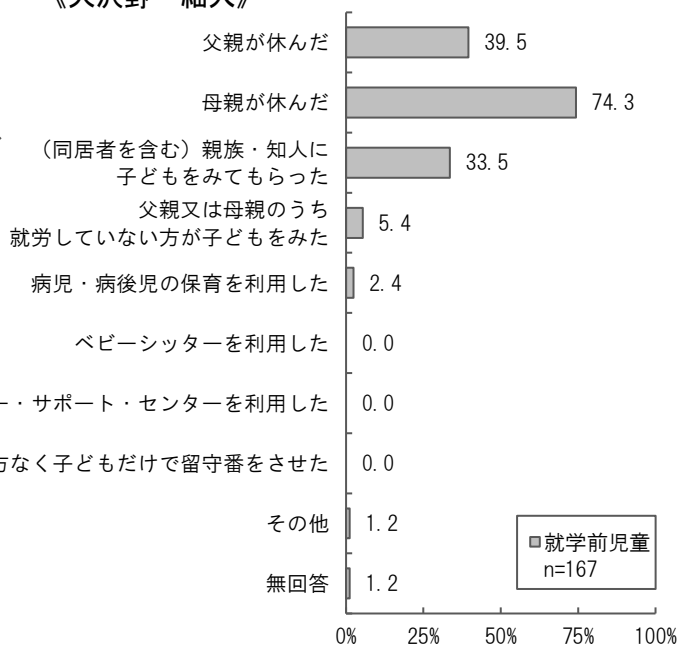
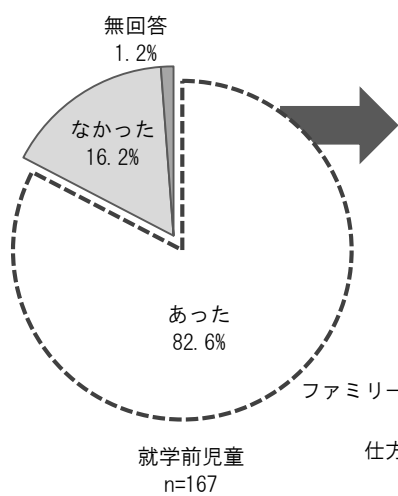


問21-1 この1年間の対処方法

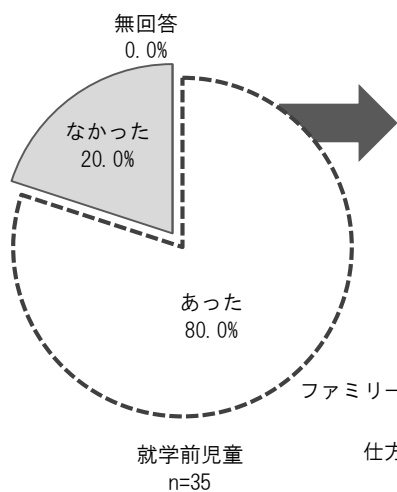
《水 橋》



《大沢野・細入》

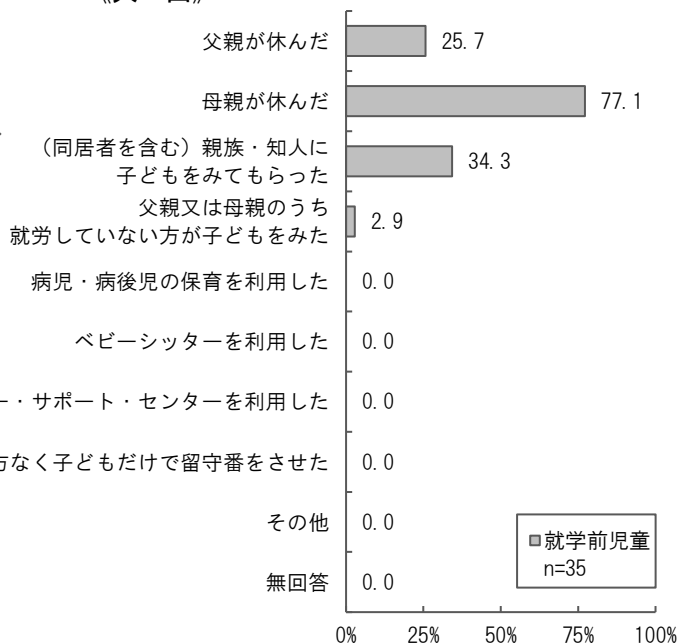


問21 病気やケガで保育所や幼稚園が
利用できなかったことの有無

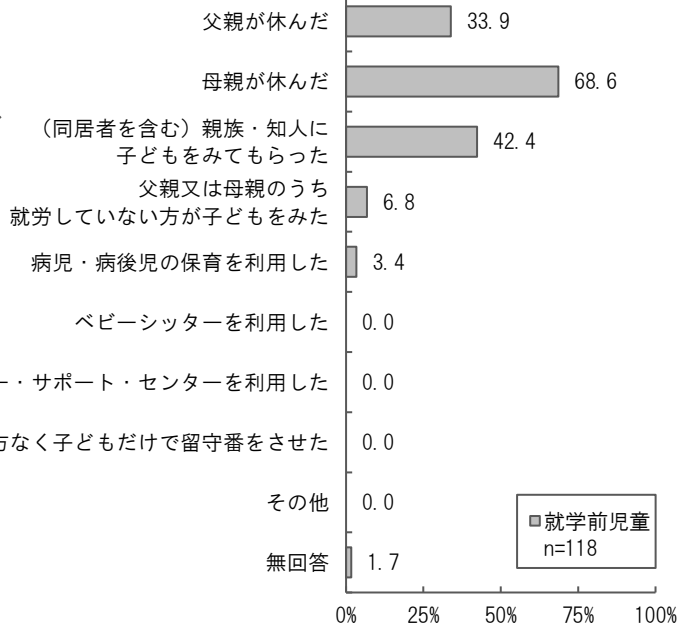
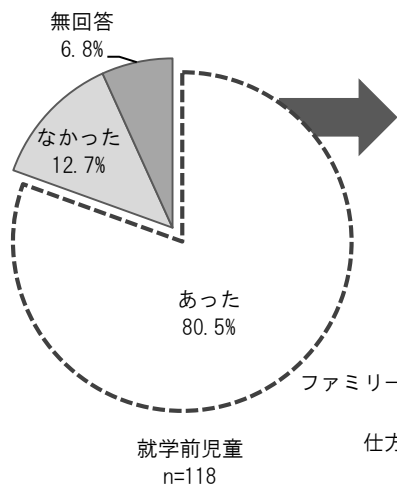


問21-1 この1年間の対処方法

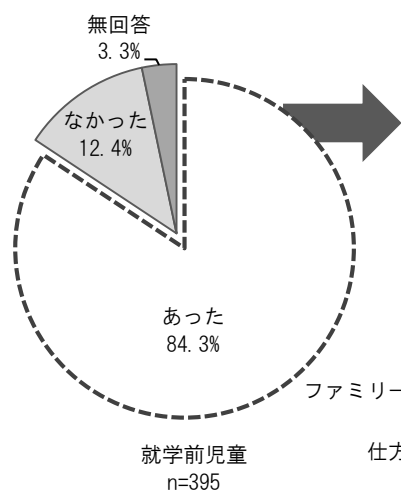
《大山》



《八尾・山田》

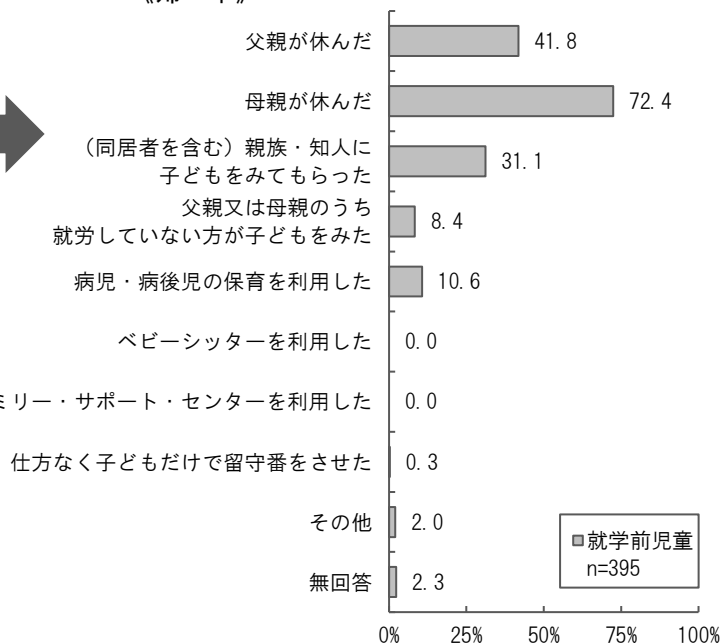


問21 病気やケガで保育所や幼稚園が
利用できなかったことの有無



問21-1 この1年間の対処方法

《婦 中》

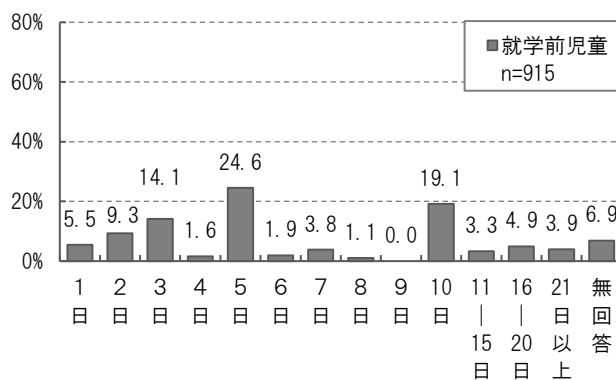
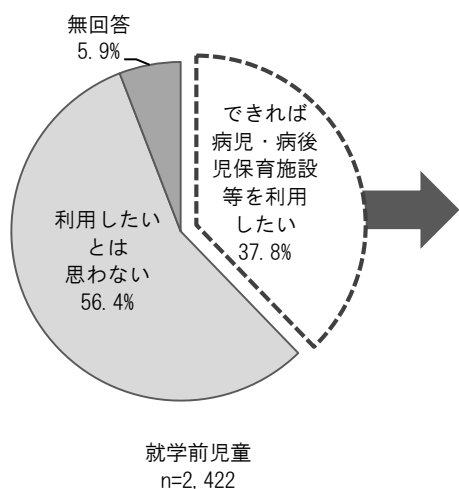


○父親・母親が休んだ方の病児・病後児保育施設の利用希望は、《中央》（44.9%）、《八尾・山田》（40.0%）で4割越えと高く、一方《大山》では（18.5%）と他の地域と比べて大幅に低くなっています。

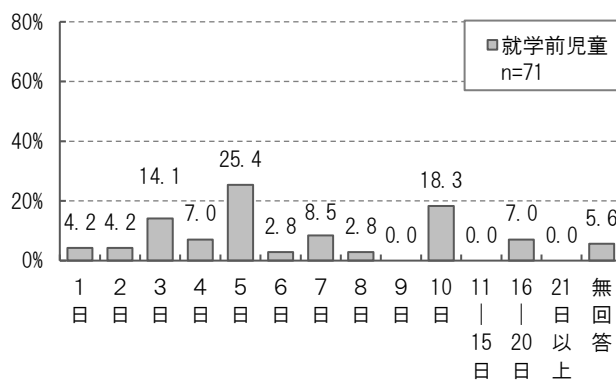
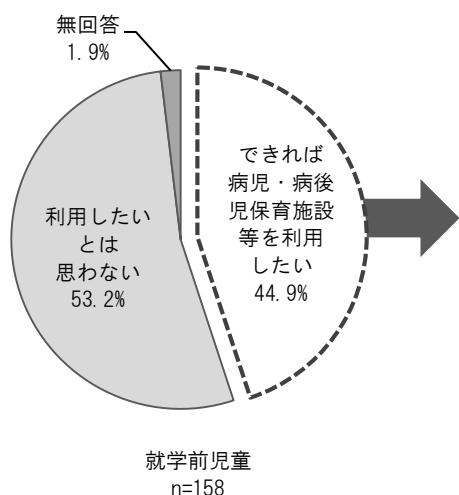
○利用日数をみると、「1日」～「5日」を希望するか「10日」と長く希望する割合が高く、「1日」～「5日」の地域別では《大山》（80.0%）で最も高く、次いで《婦中》で（71.7%）となった。「10日」を希望すると回答した割合は、《北部》（28.9%）、《呉羽》（28.1%）と2割後半の方が希望すると回答しています。

問21-2 父親・母親が休んで対処した方の病児・病後児保育施設の利用希望
問21-2.1 病児・病後児保育施設の利用希望日数

《市全域》

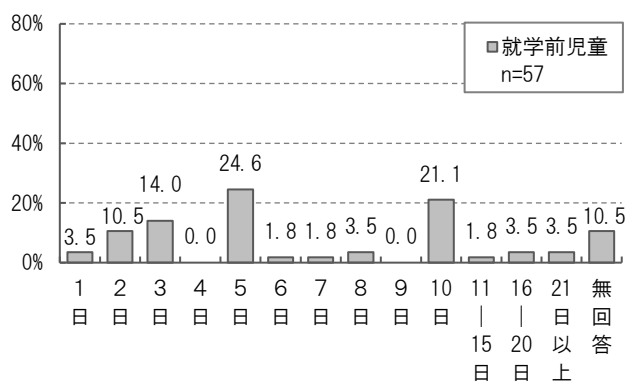
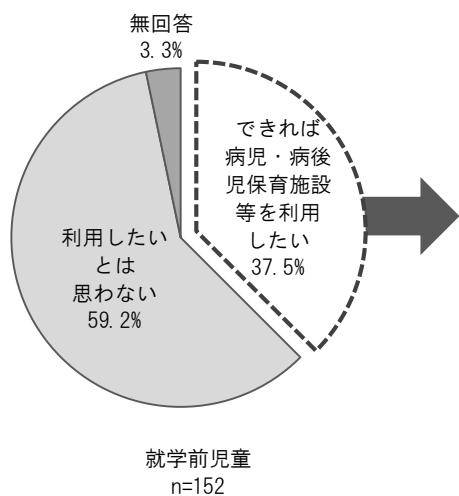


《中 央》

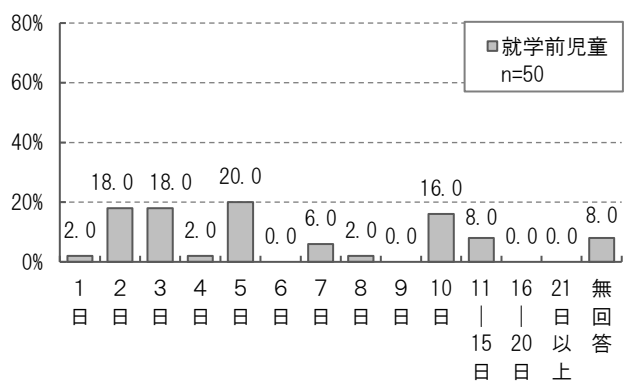
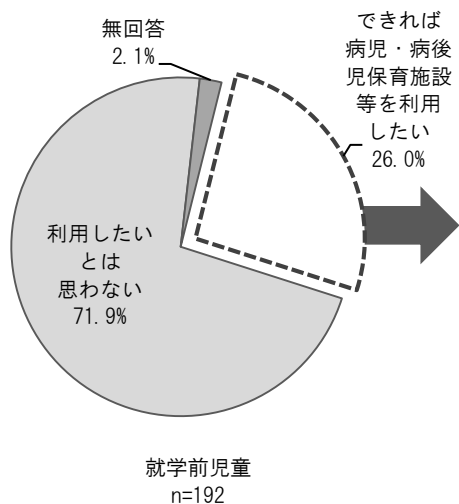


問21-2 父親・母親が休んで対処した方の 病児・病後児保育施設の利用希望
問21-2.1 病児・病後児保育施設の利用希望日数

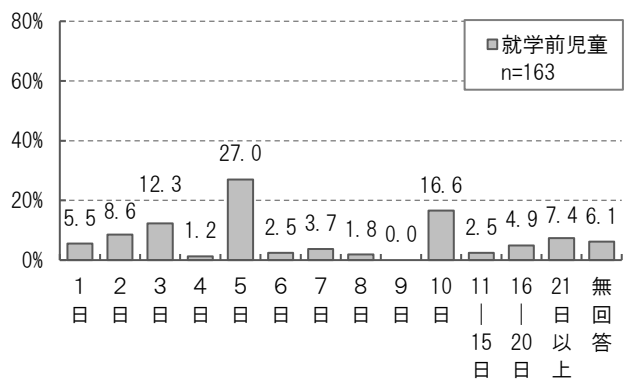
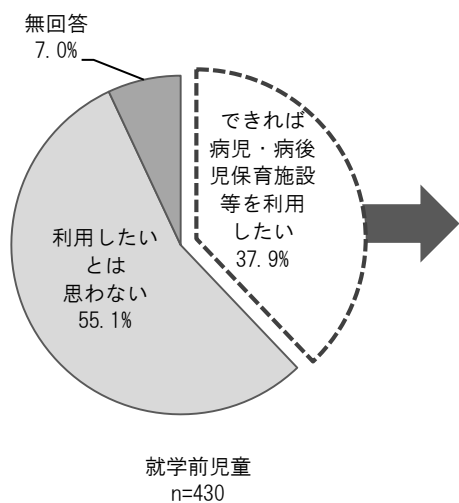
《東 部》



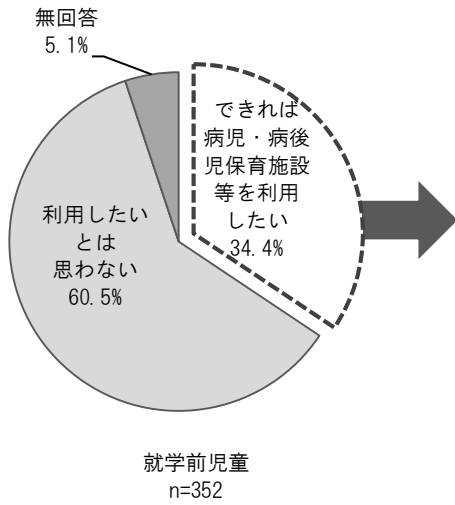
《西 部》



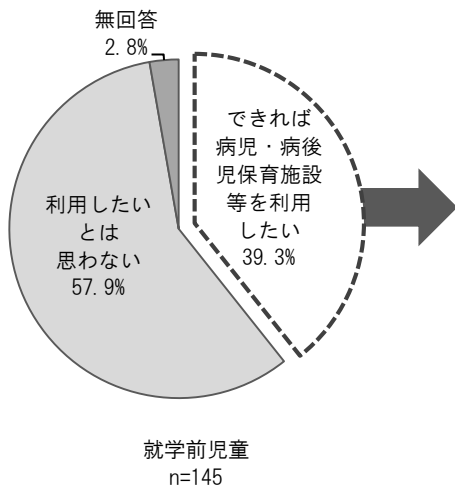
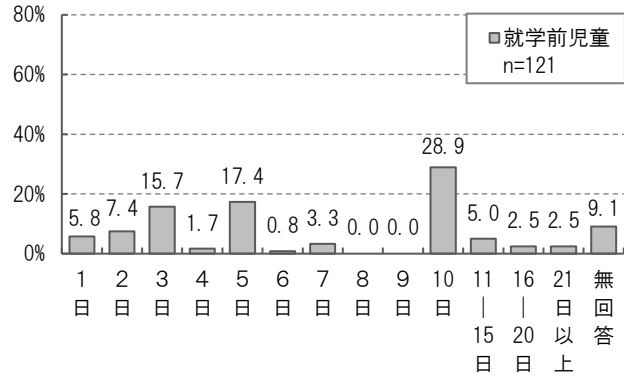
《南 部》



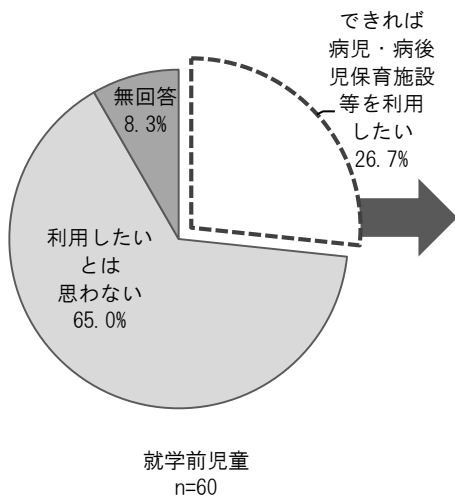
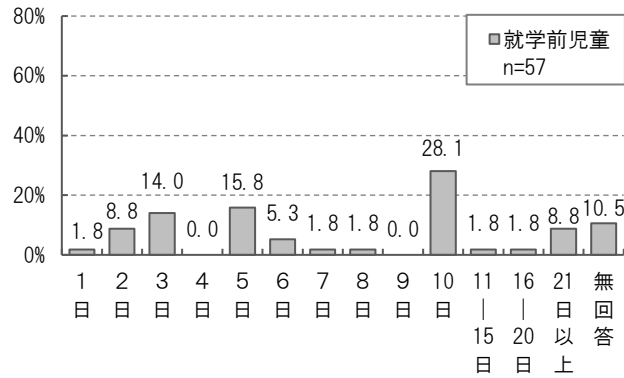
問21-2 父親・母親が休んで対処した方の
病児・病後児保育施設の利用希望



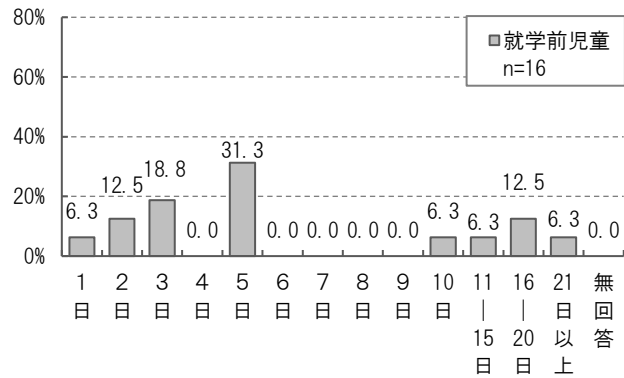
《北 部》



《呉 羽》

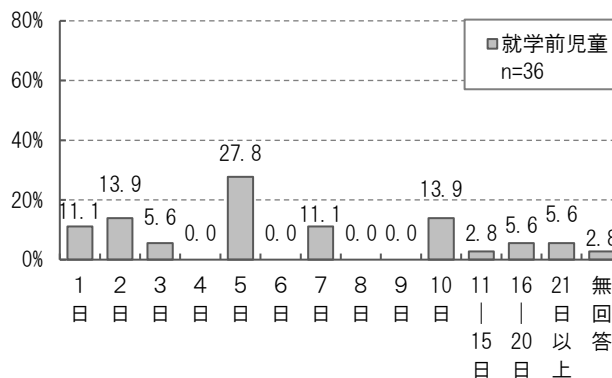
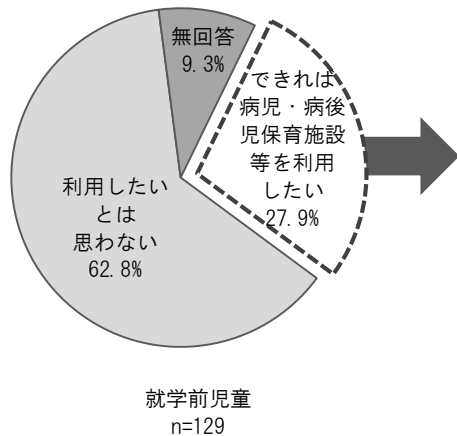


《水 橋》

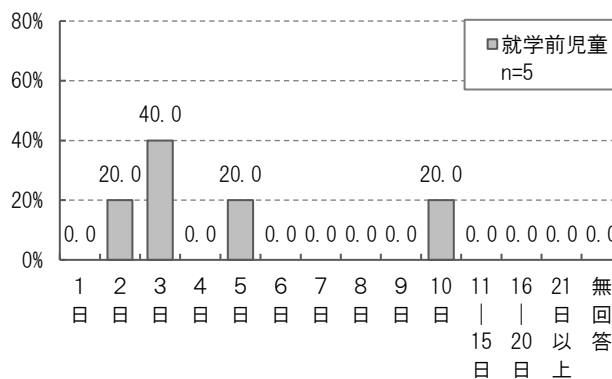
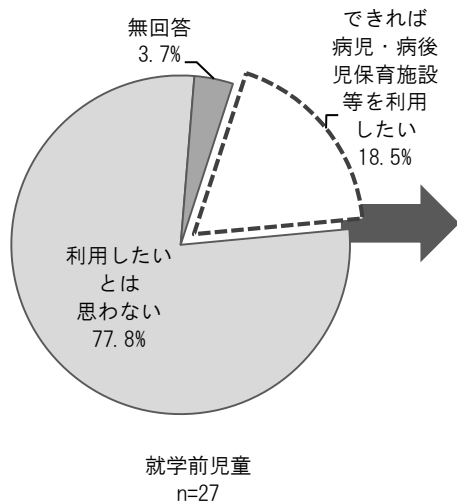


問21-2 父親・母親が休んで対処した方の 病児・病後児保育施設の利用希望
 問21-2.1 病児・病後児保育施設の利用希望日数

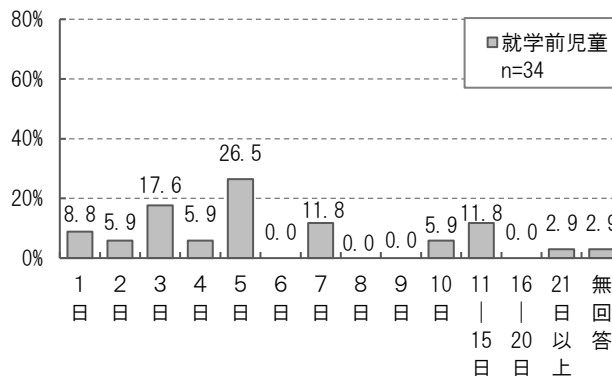
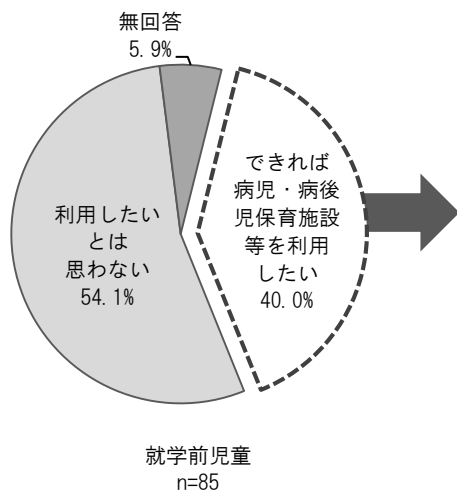
《大沢野・細入》



《大山》



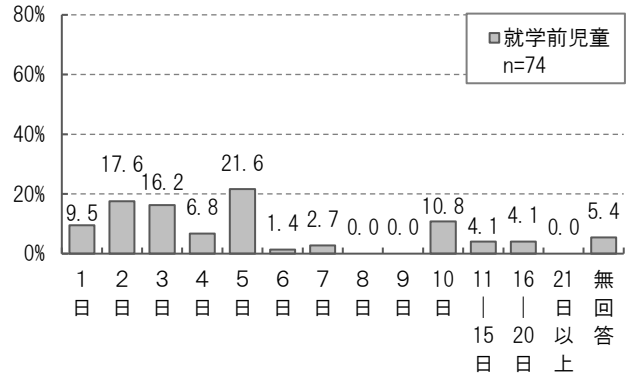
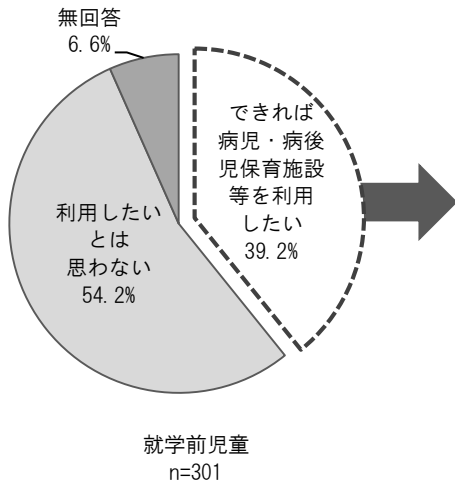
《八尾・山田》



問21-2 父親・母親が休んで対処した方の
病児・病後児保育施設の利用希望

問21-2.1 病児・病後児保育施設の利用希望日数

《婦 中》

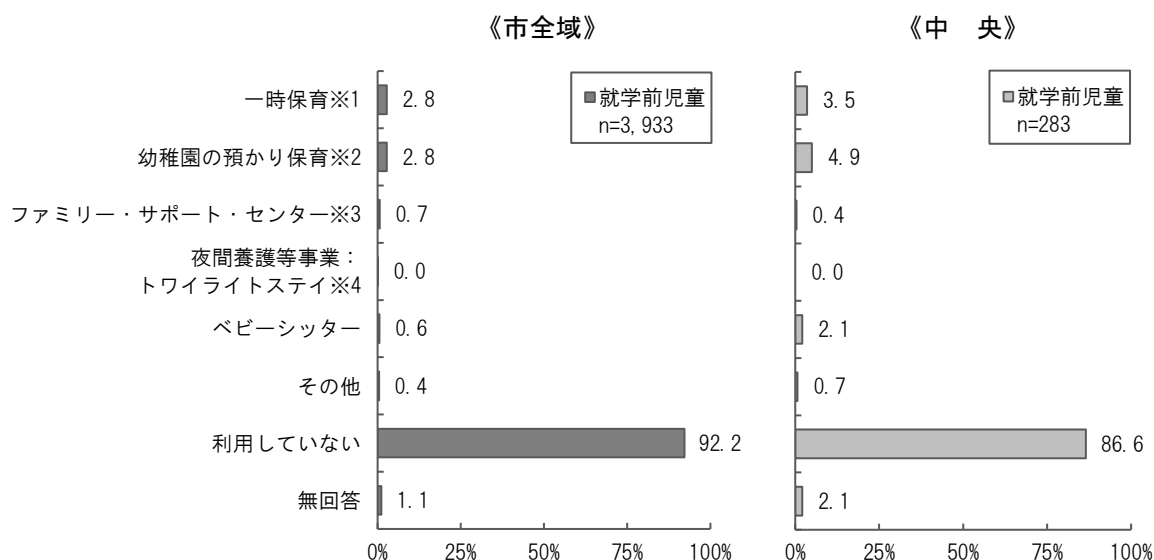


5 不定期的に利用している教育・保育事業や一時保育等について

(1) 不定期的に利用している教育・保育事業や一時保育等の状況

- 各事業とも、全ての地域で「利用していない」(86.6~100.0%) 割合が高く、事業の利用状況は、「一時保育」(0.0~4.1%)、「幼稚園の預かり保育」(0.0~5.7%) の利用比率が《市全域》で同割合となっています。
- 「一時保育」の利用者割合(0.0~4.1%)となっており、地域別では一番多い地域では《大沢野・細入》(4.1%)となっています。
- 「幼稚園の預かり保育」の利用者割合(0.0~5.7%)となっており、地域別では一番多い地域では、《婦中》(5.7%)となっています。「一時保育」と同じく、どちらの利用状況も大変低くなっています。

問22 不定期的に利用している教育・保育事業



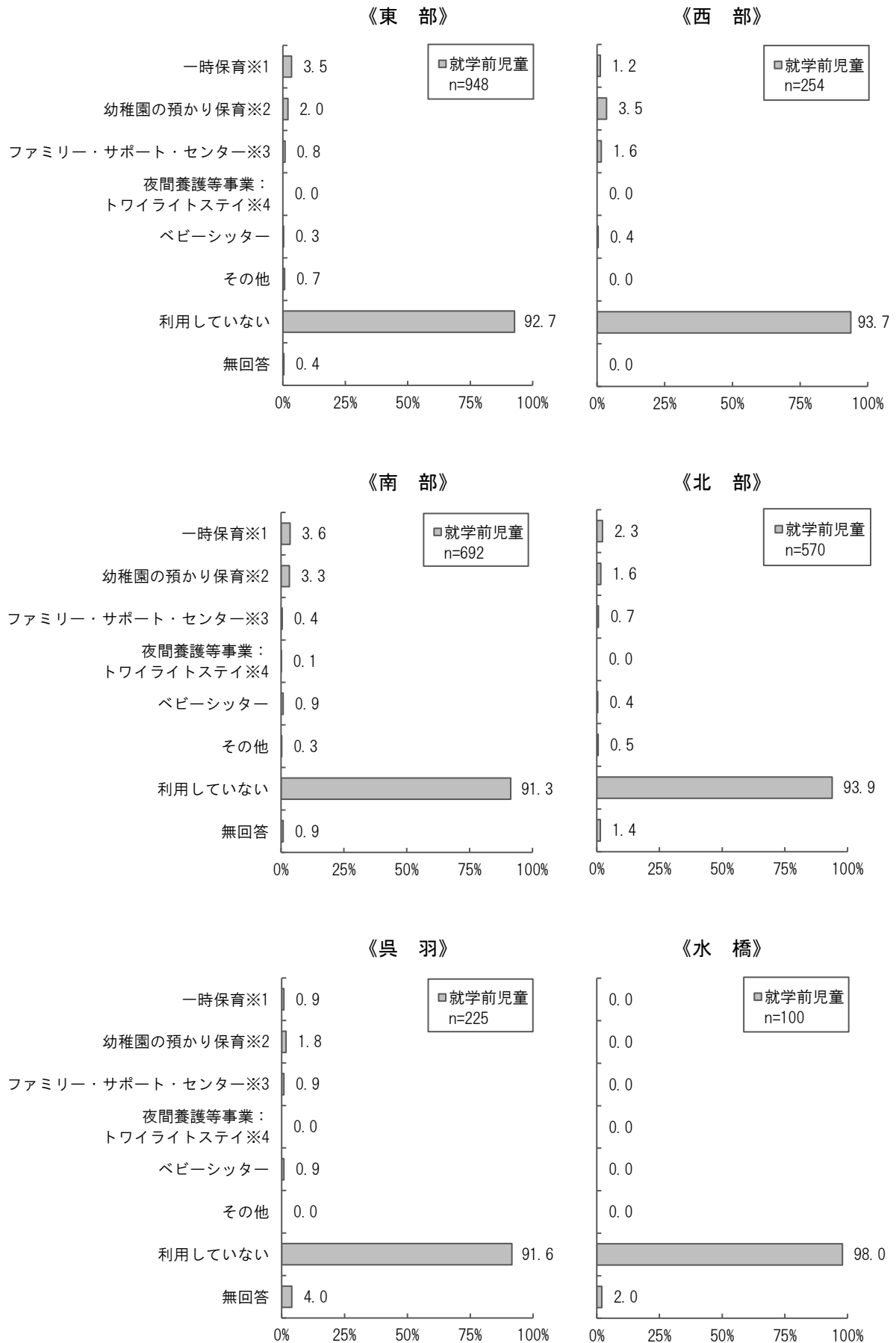
※1 一時保育：私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業

※2 通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期的に利用する場合のみ子どもを預かる事業

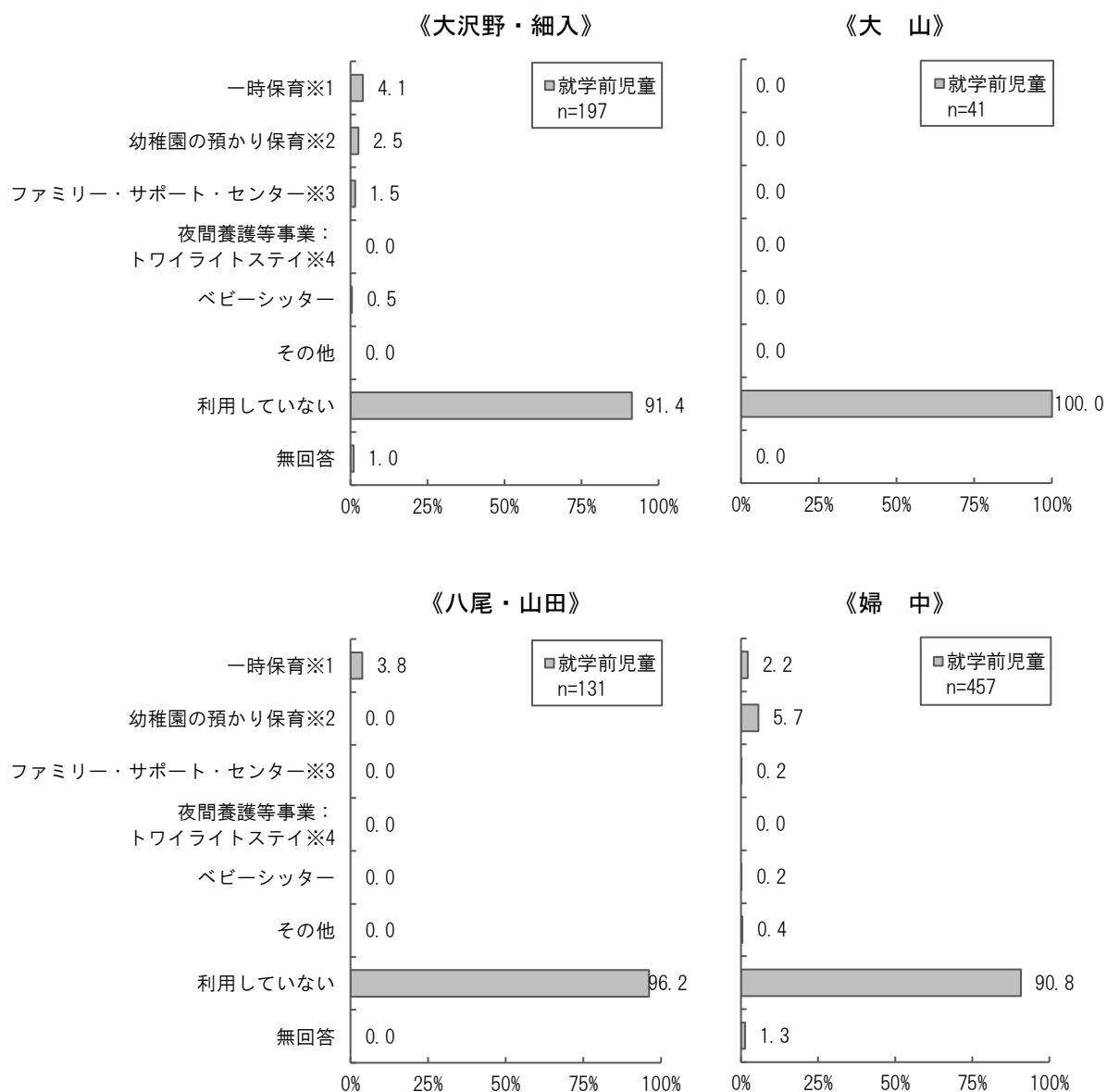
※3 子育てのお手伝いができる方(協力会員)が、子育てを手伝ってほしい方(依頼会員)の子育てをサポートする事業

※4 児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業

問22 不定期に利用している教育・保育事業

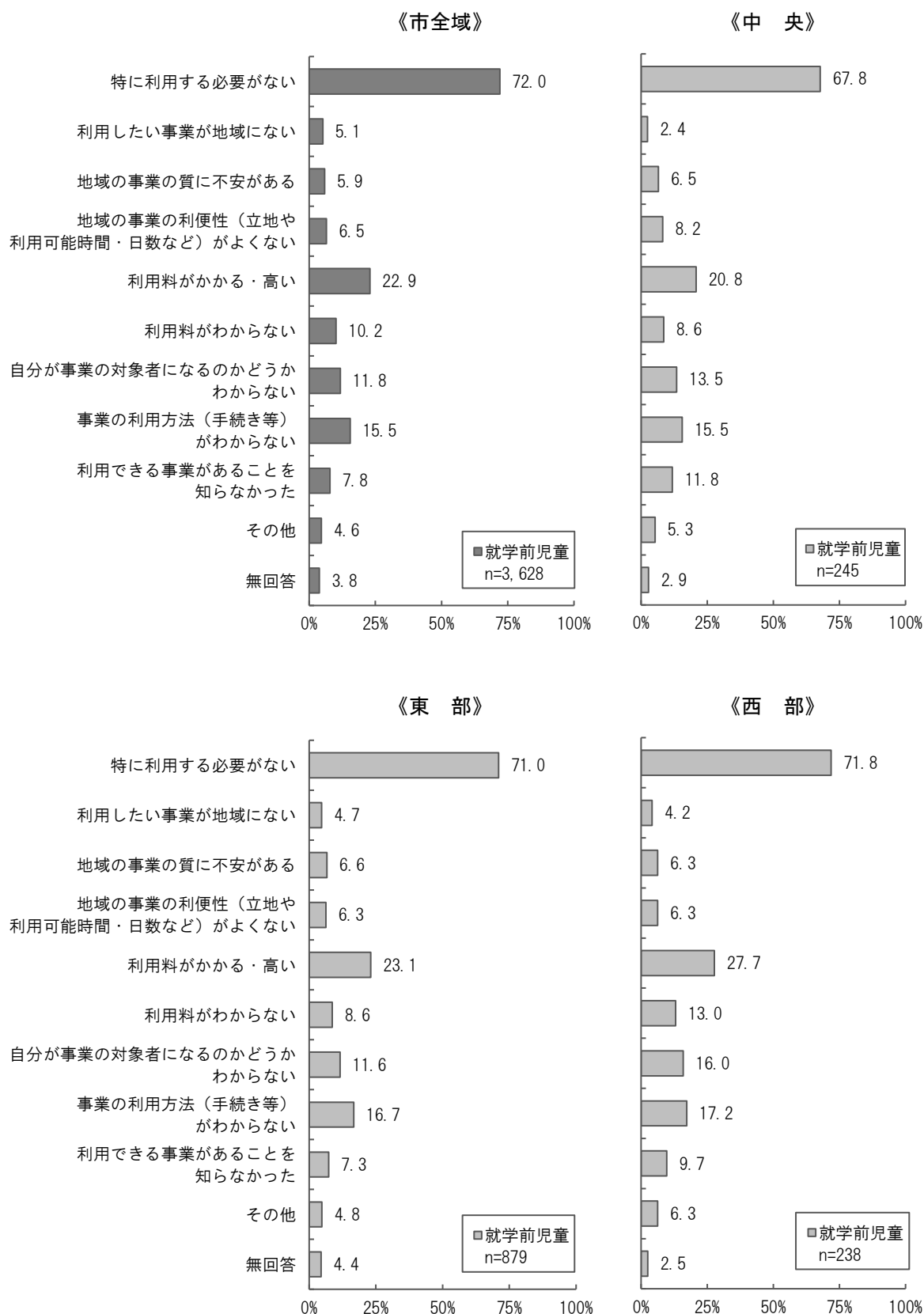


問22 不定期に利用している教育・保育事業

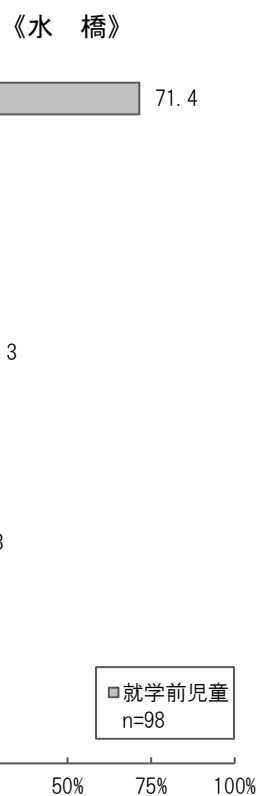
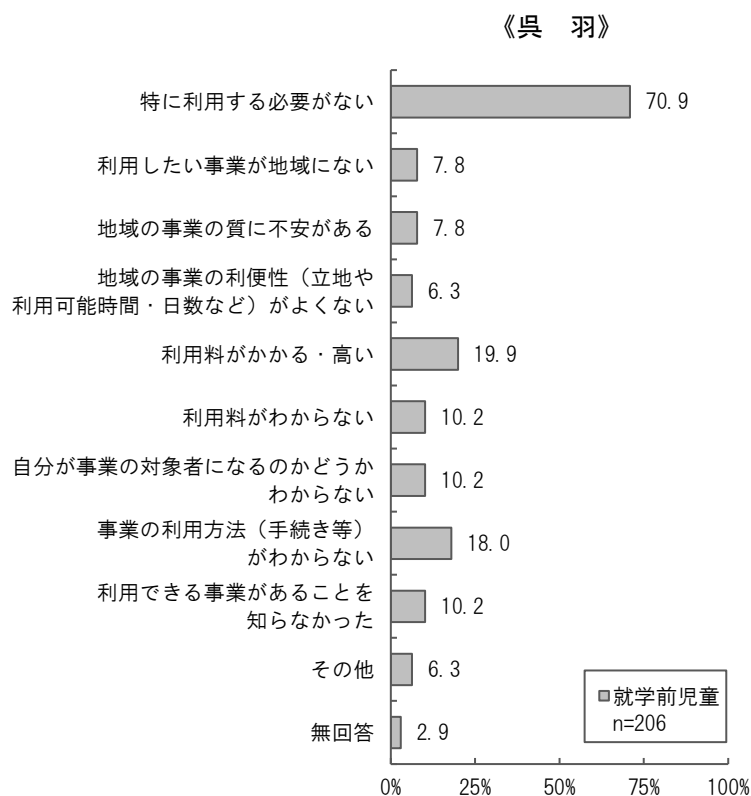
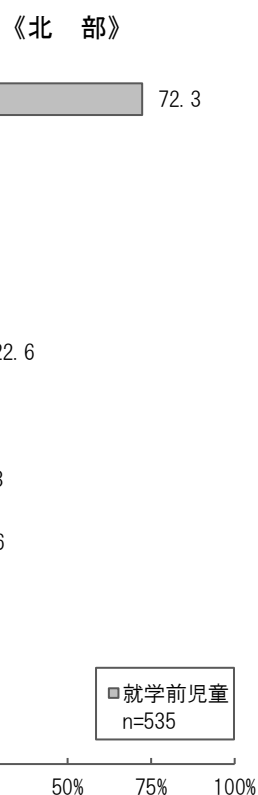
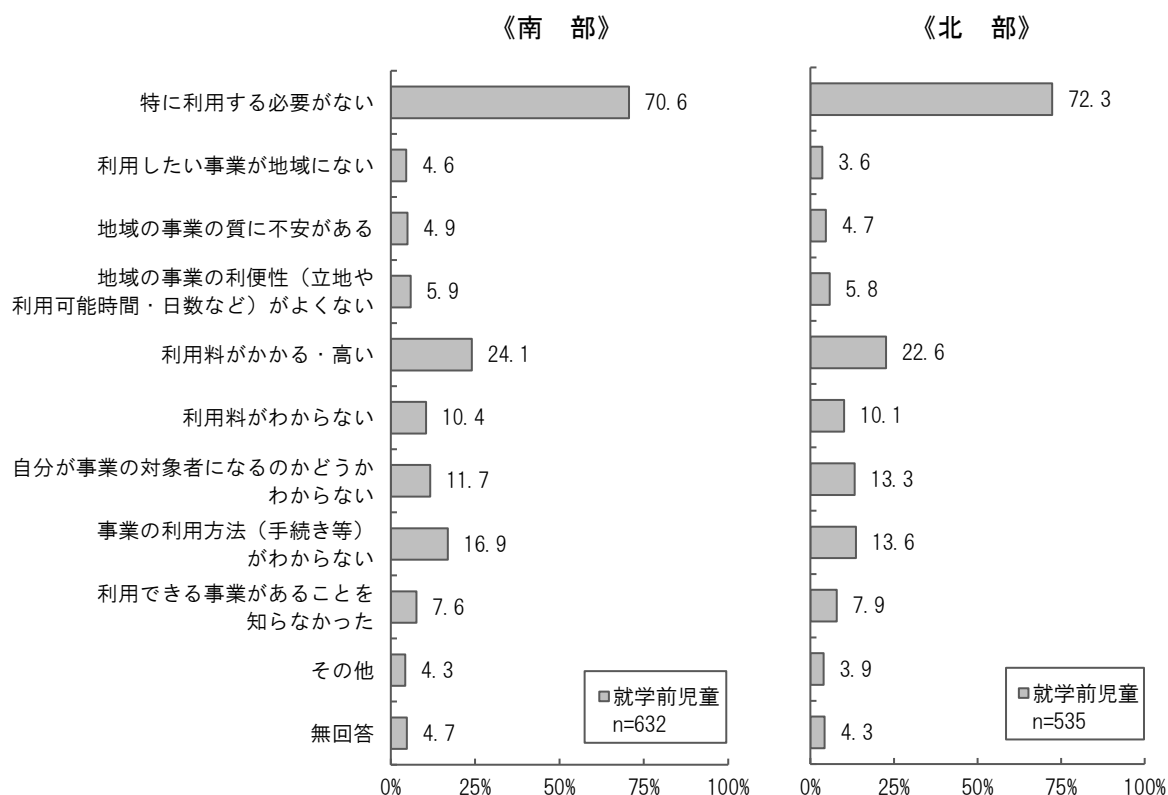


○事業を利用していない理由をみると、全ての地域で「特に利用する必要がない」(67.8～82.5%)と回答した割合が最も高くなっています。地域別では《八尾・山田》(82.5%)と最も高くなっています。

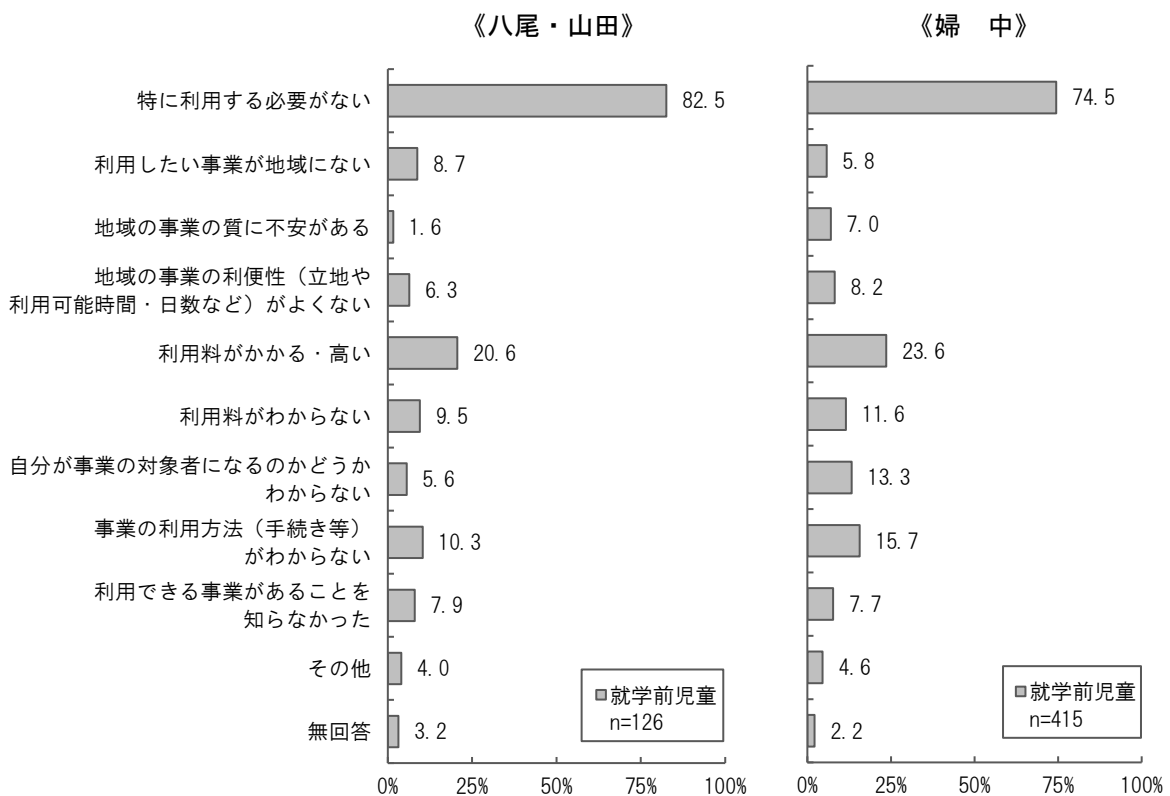
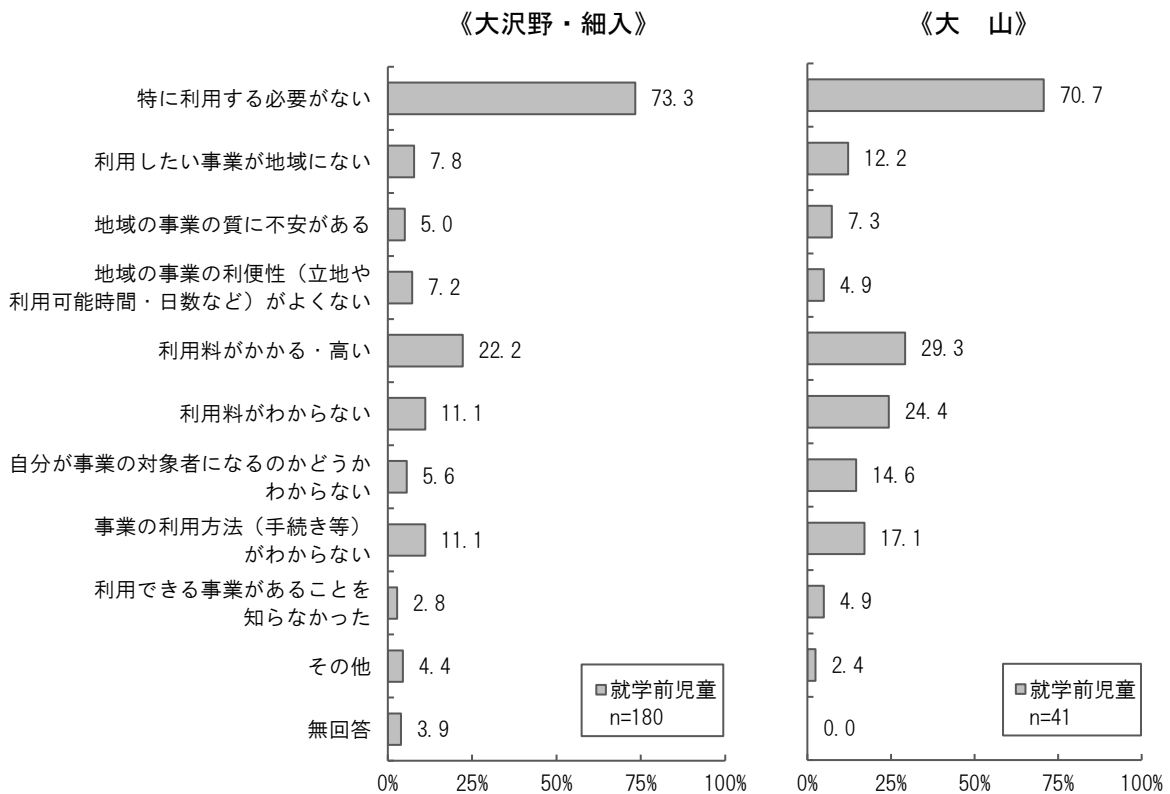
問22-1 現在利用していない理由



問22-1 現在利用していない理由



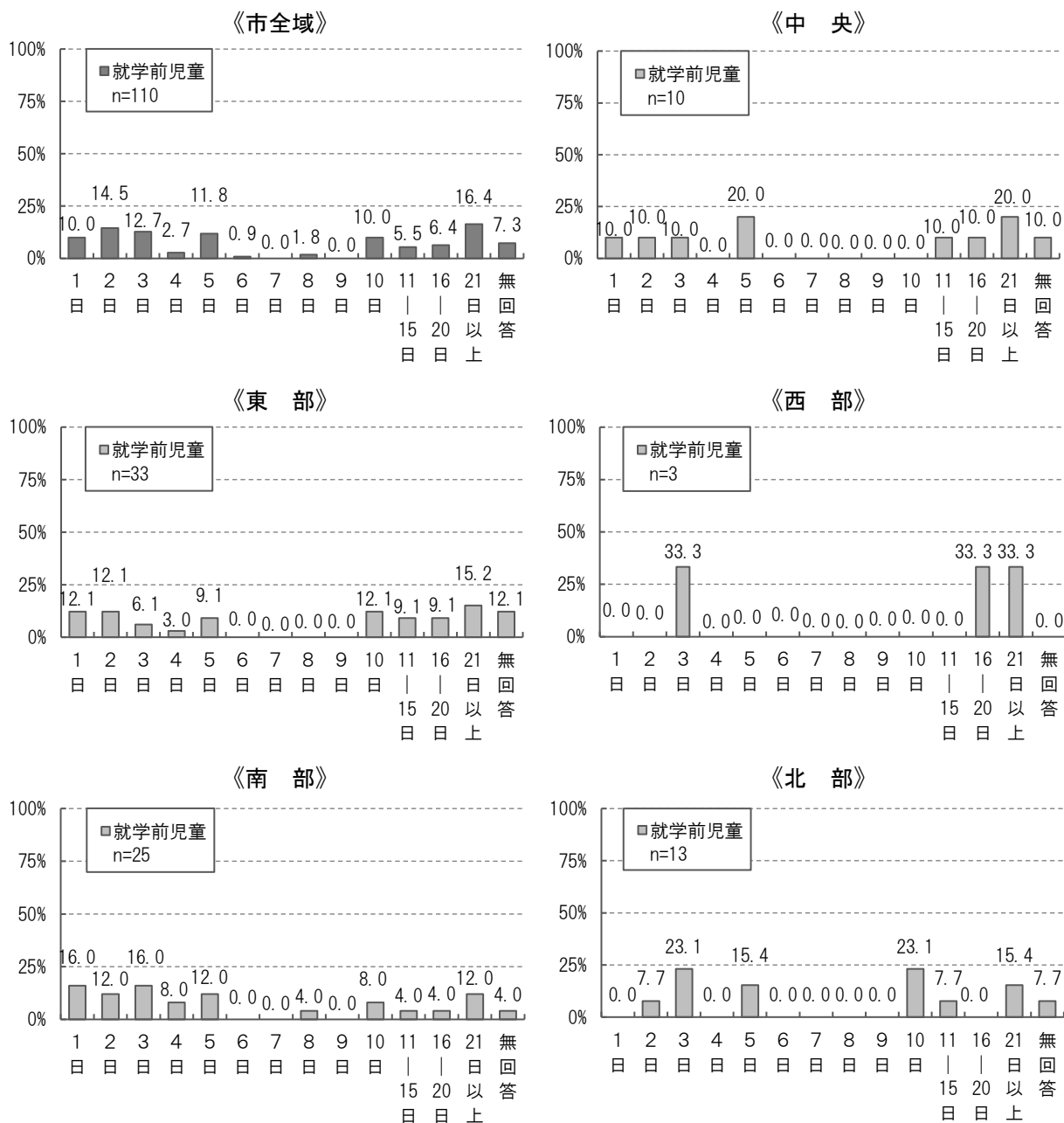
問22-1 現在利用していない理由



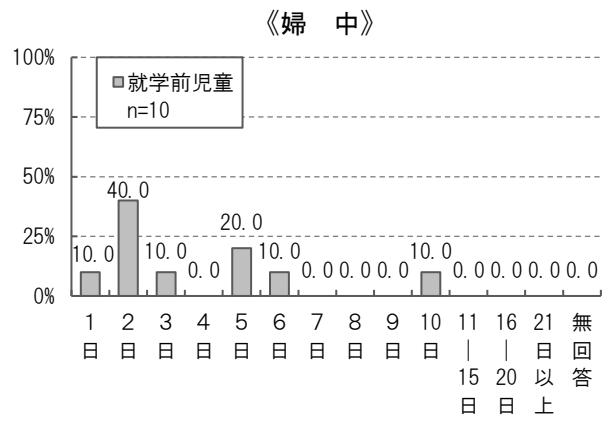
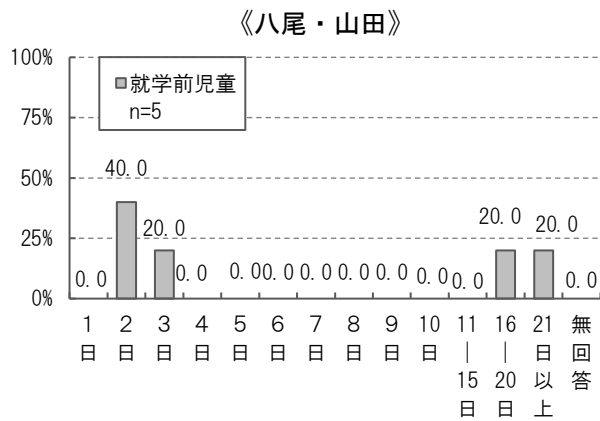
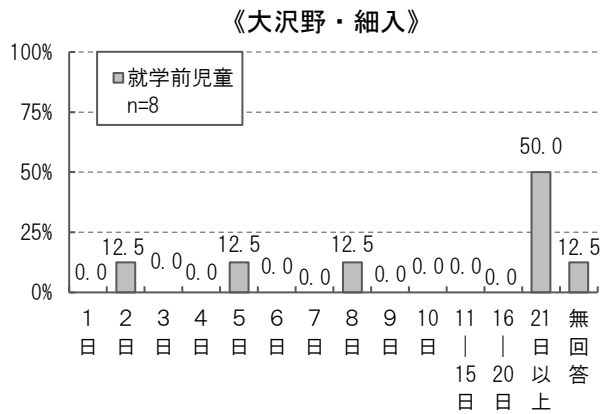
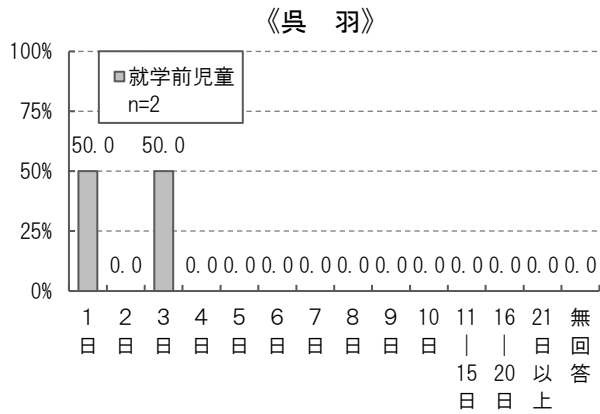
〇一時保育の年間利用日数をみると、全ての地域で「1日」～「5日」(25.0～80.0%)、「21日以上」の利用が多くなっています。「21日以上」の地域別では、《大沢野・細入》で(50.0%)と高くなっています。

(《水橋》、《大山》は対象者が0のため、コメントを省略します。)

問22.1 「一時保育」年間利用日数



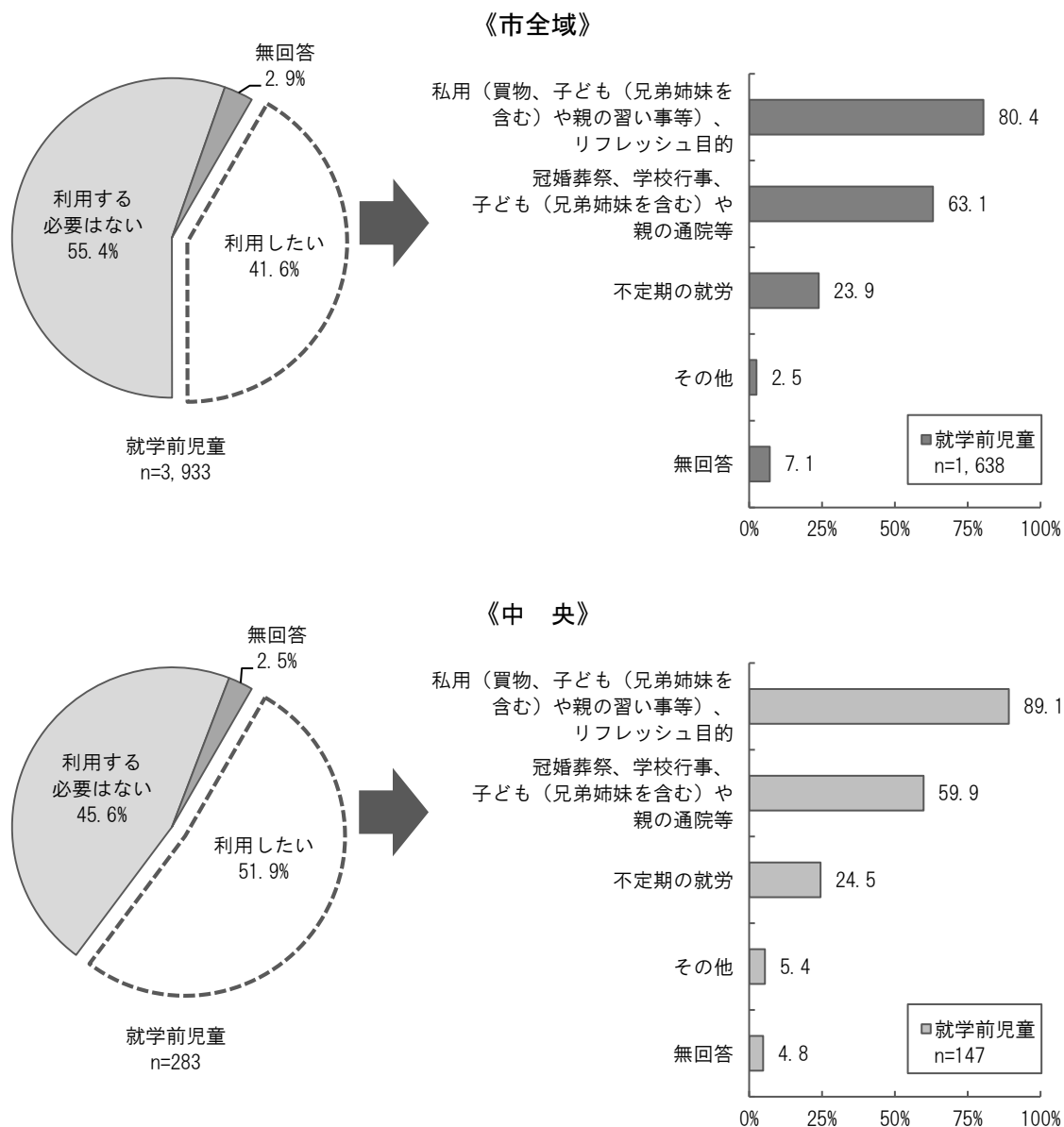
問22.1 「一時保育」年間利用日数



※《水橋》、《大山》は対象者が0の為、記載していません。

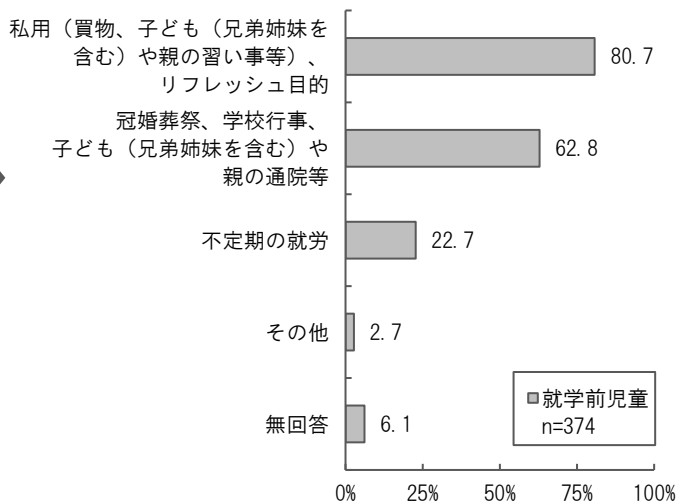
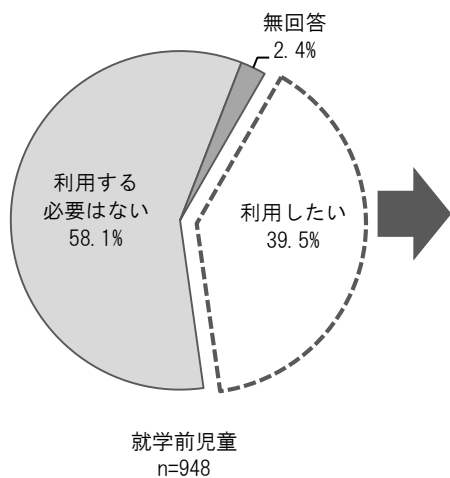
- 不定期に利用する事業の利用希望について、「利用したい」割合は《中央》(51.9%)、《婦中》(44.2%)、《南部》(44.1%)で高く、《水橋》(25.0%)を除いて、その他の地域においても3割以上となっています。
- 「利用したい」と回答した方の利用目的をみると、「私用、リフレッシュ目的」(72.2～89.1%)が最も高い割合となっています。《大山》では「私用、リフレッシュ目的」、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」(76.9%)と、同比率となっています。

問23.1 不定期に利用する事業の利用希望とその目的

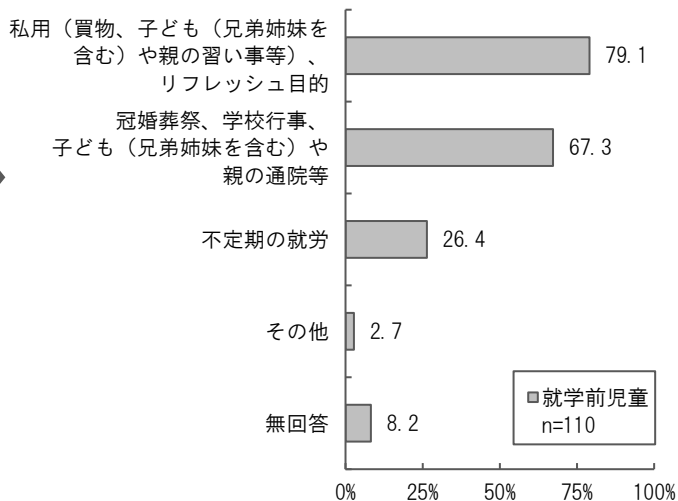
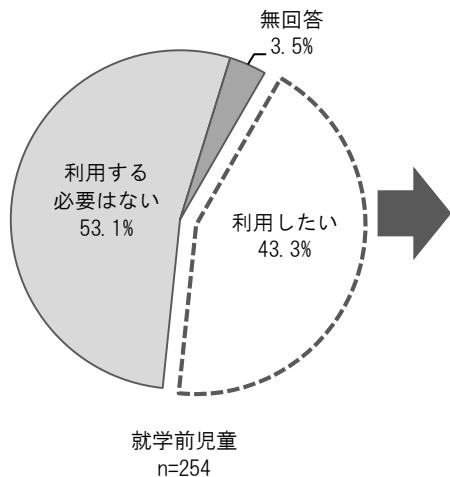


問23.1 不定期に利用する事業の利用希望とその目的

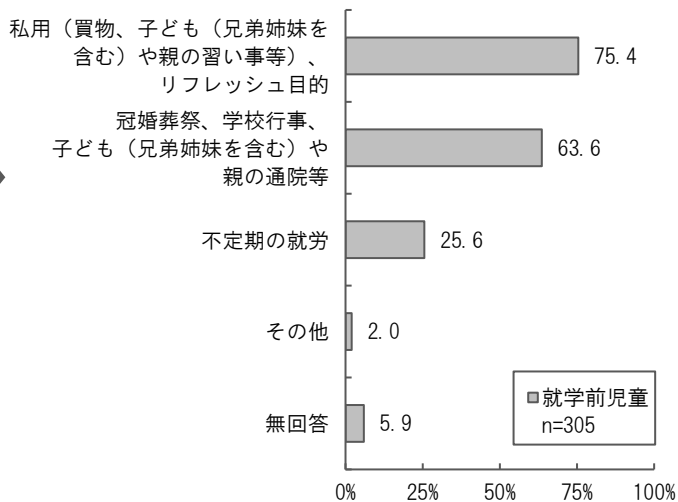
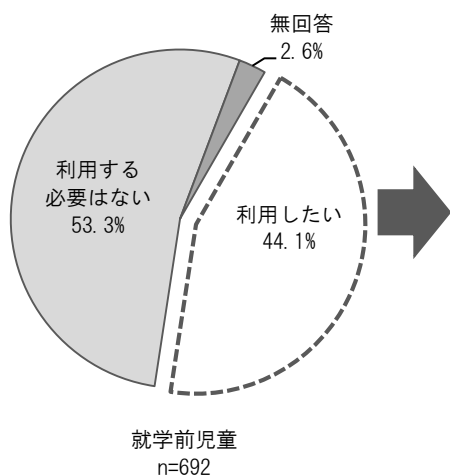
《東 部》



《西 部》

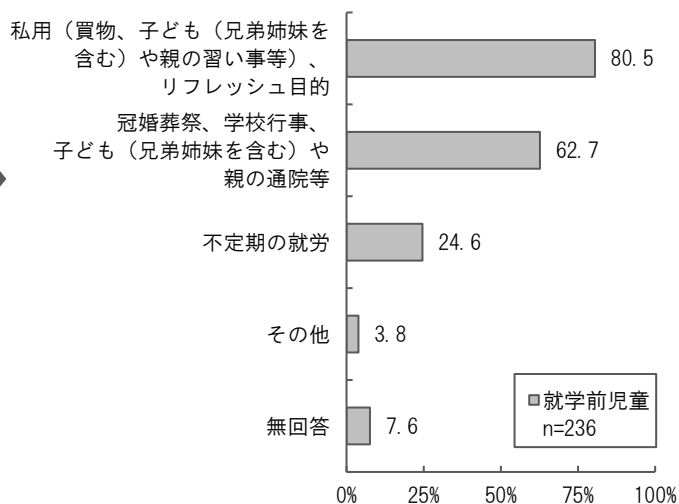
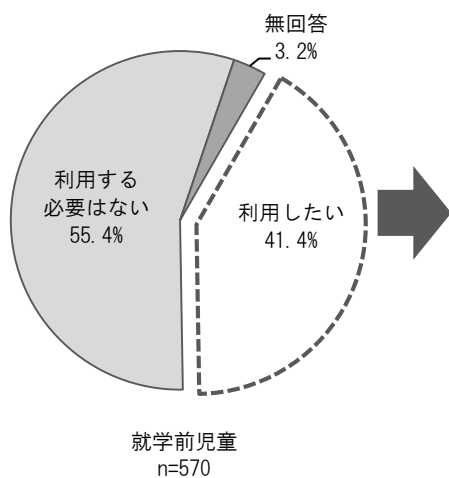


《南 部》

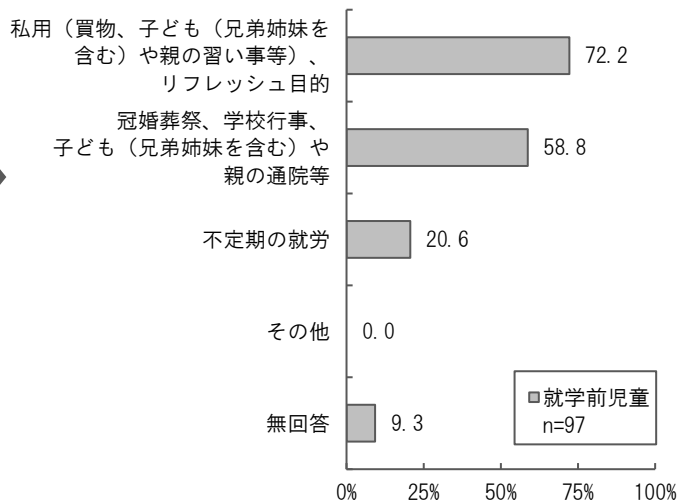
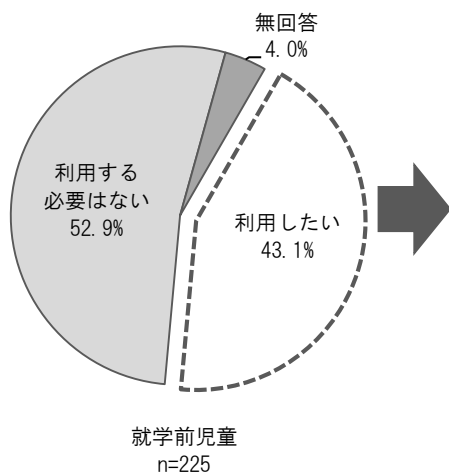


問23.1 不定期に利用する事業の利用希望とその目的

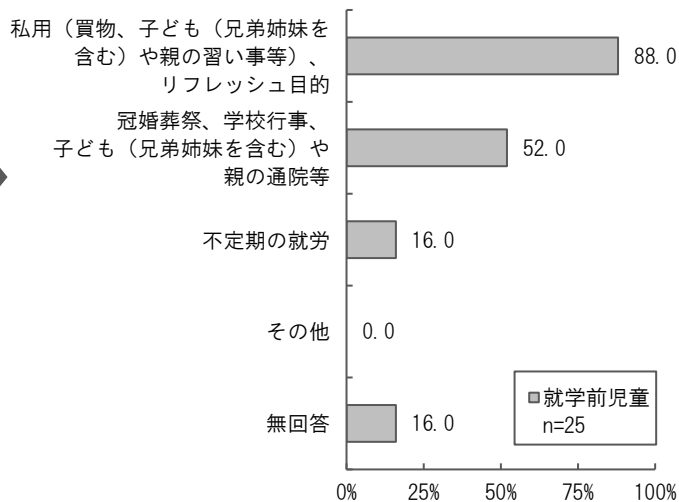
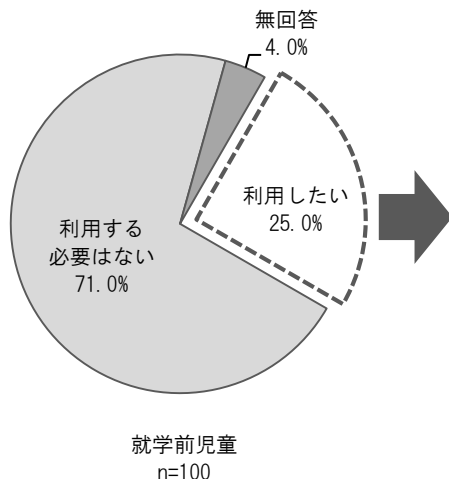
《北 部》



《呉 羽》

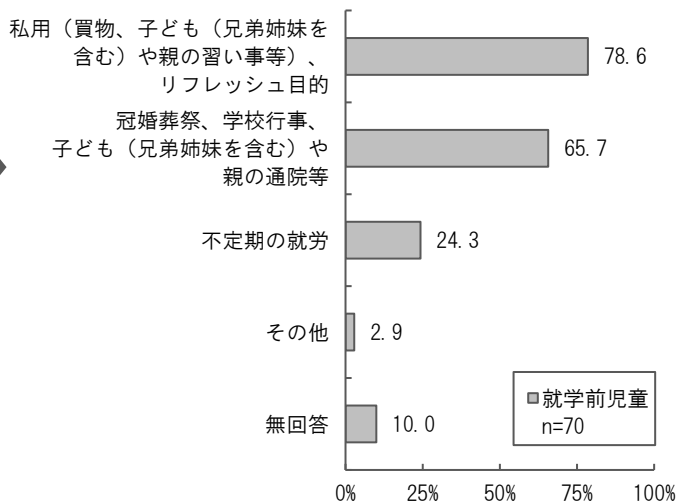
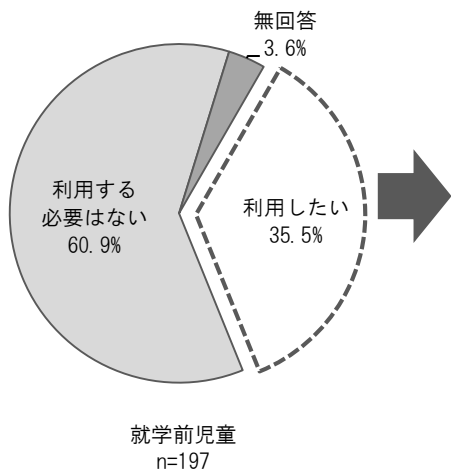


《水 橋》

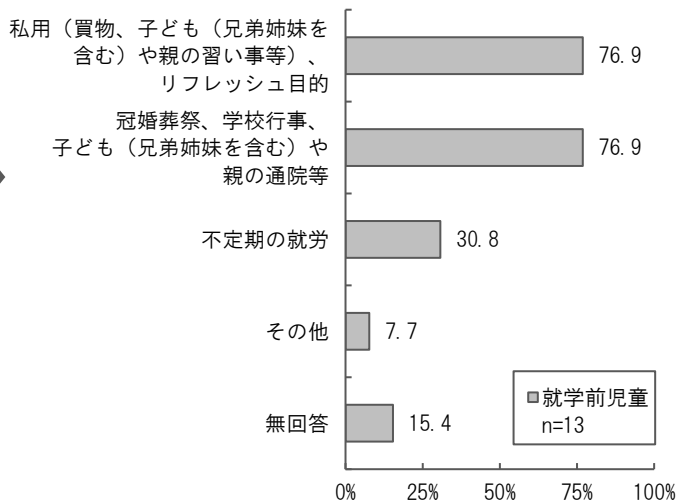
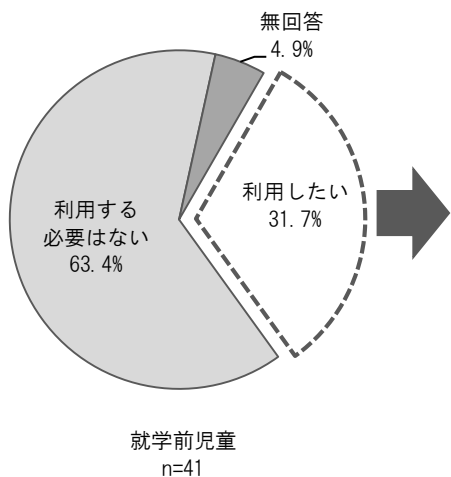


問23.1 不定期に利用する事業の利用希望とその目的

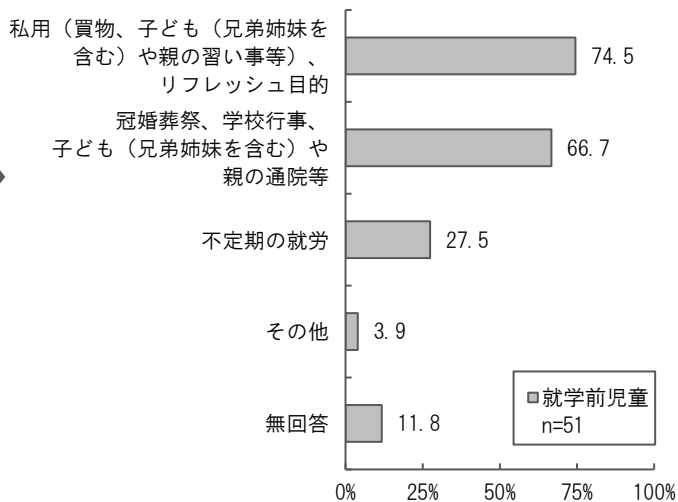
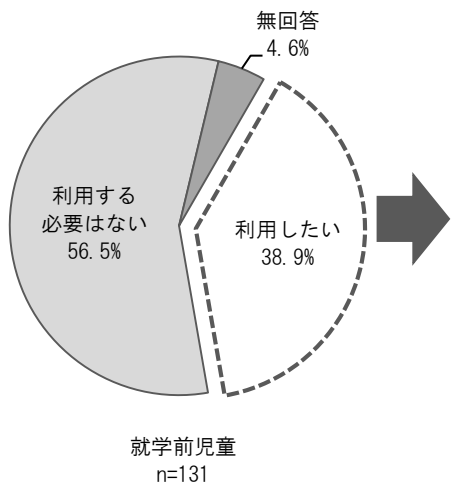
《大沢野・細入》



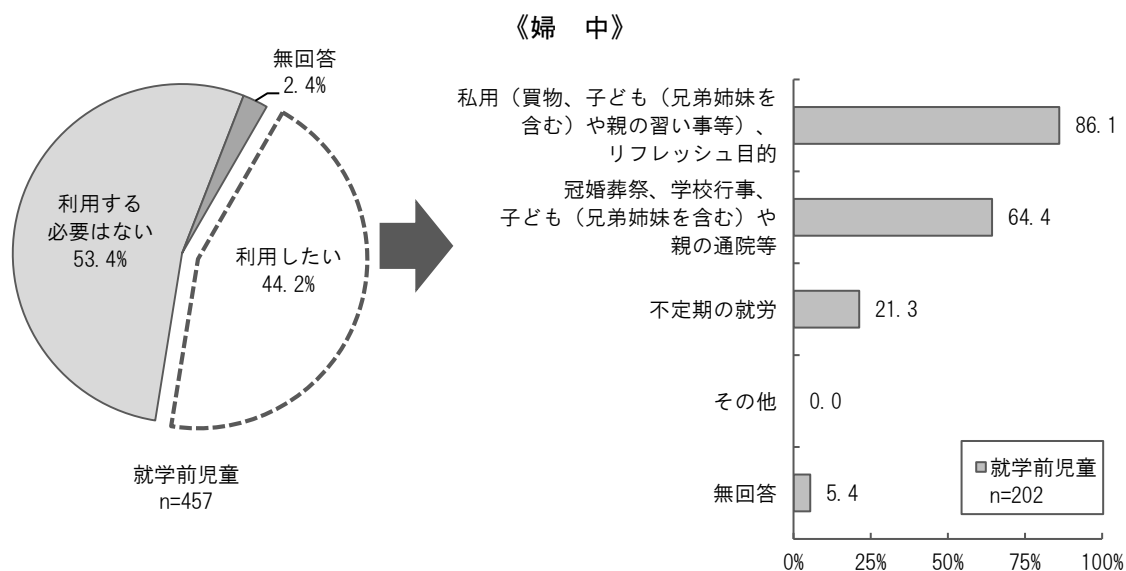
《大 山》



《八尾・山田》



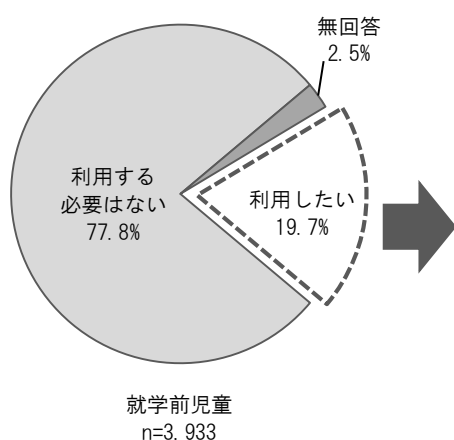
問23.1 不定期に利用する事業の利用希望とその目的



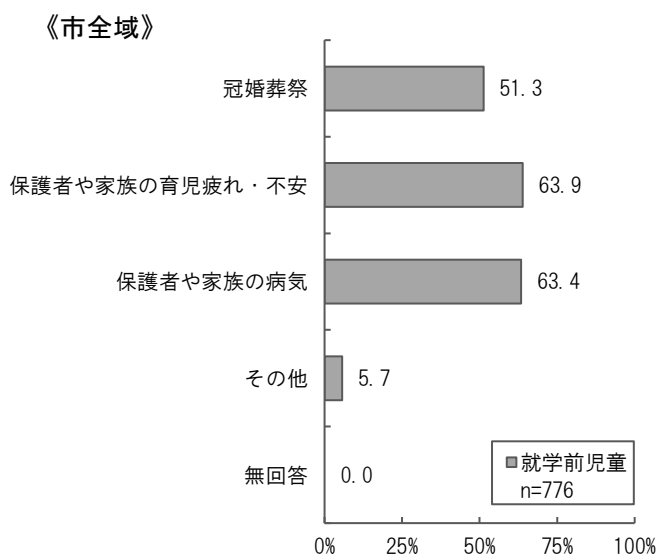
(2) 宿泊を伴う保育の利用状況

- この1年間に保護者の用事等で子どもを泊りがけで家族（同居）以外に預ける利用希望について、「利用したい」割合は（9.0～24.0%）となっています。
- 「利用したい」と回答した方の利用目的を地域別でみると「保護者や家族の育児疲れ・不安」では、《中央》（72.1%）が最も高く、《水橋》（44.4%）が最も低い割合となっています。「保護者や家族の病気」では、《大山》（83.3%）が最も高く、《呉羽》（46.2%）が最も低い割合となっています。

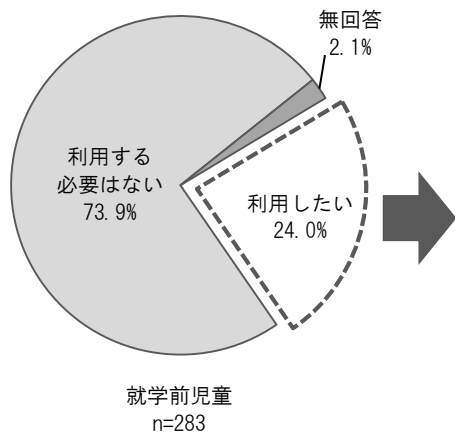
問24 短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望



問24.1 短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用目的

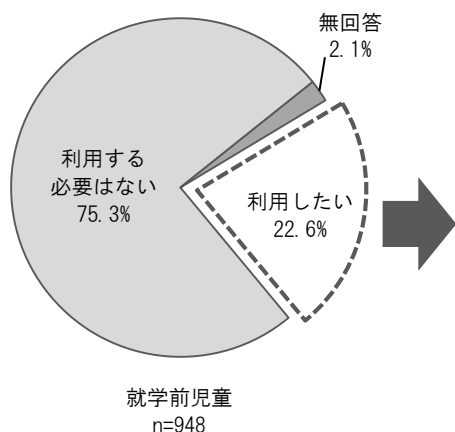
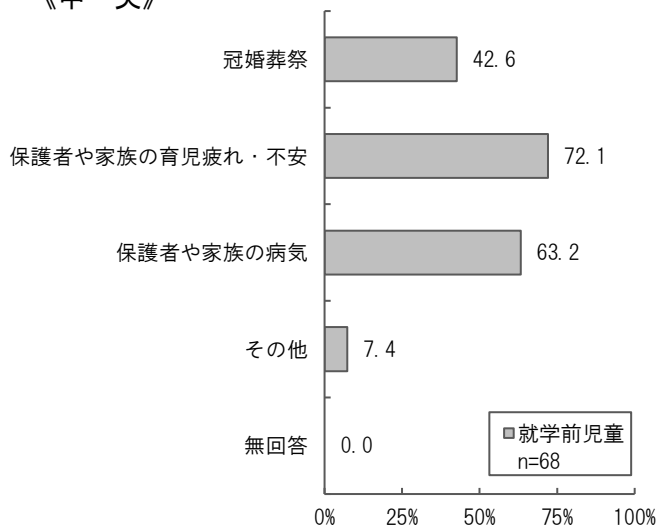


問24 短期入所生活援助事業
(ショートステイ)の利用希望

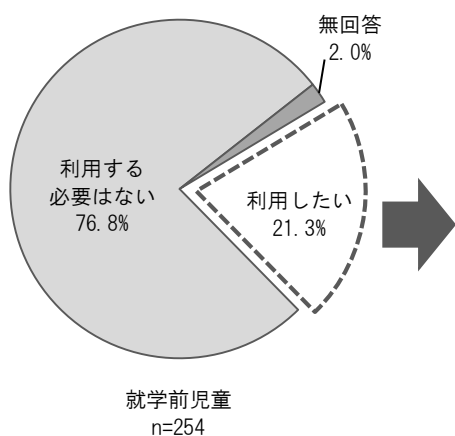
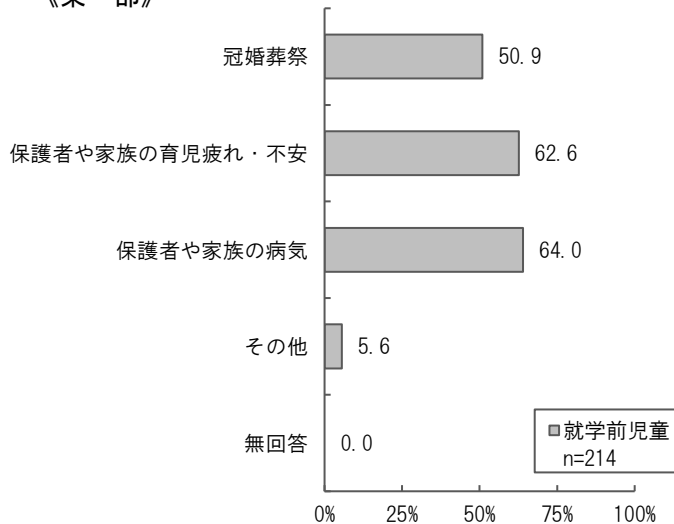


問24.1 短期入所生活援助事業
(ショートステイ)の利用目的

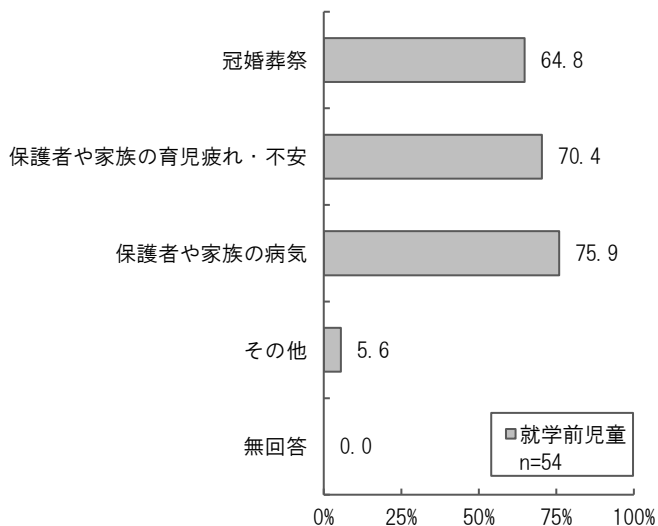
《中央》



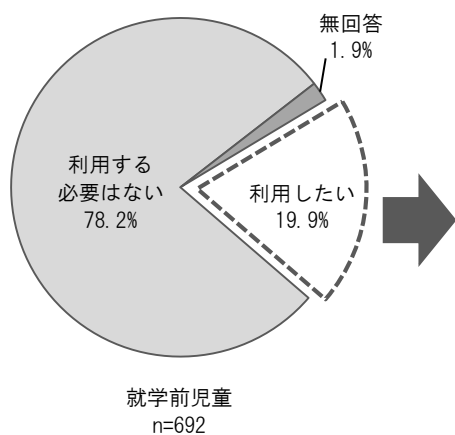
《東 部》



《西 部》

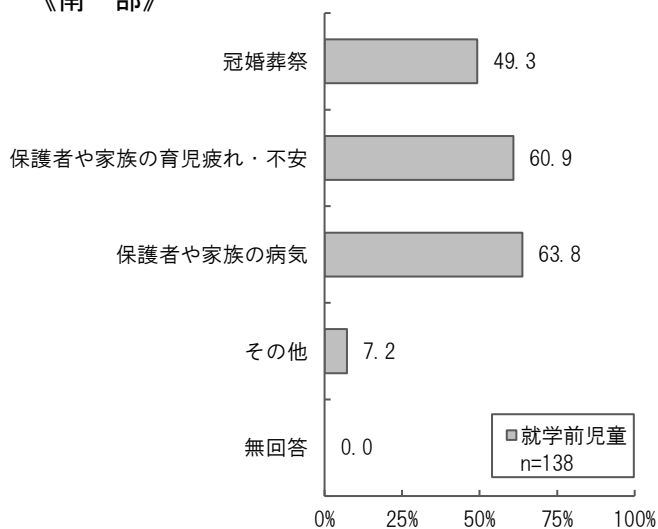


問24 短期入所生活援助事業
(ショートステイ)の利用希望

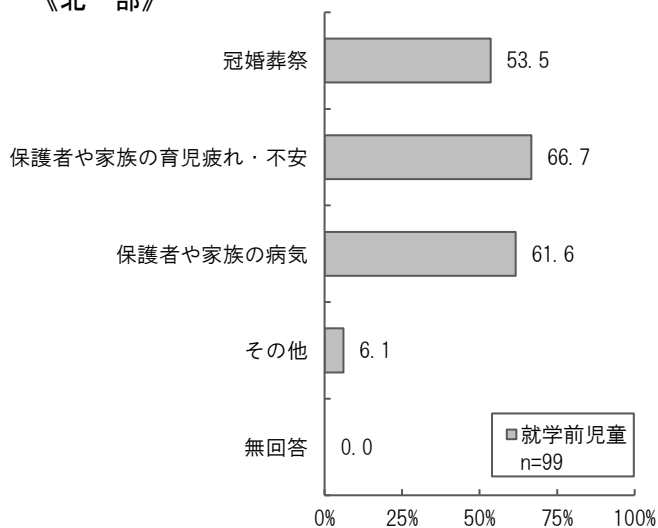
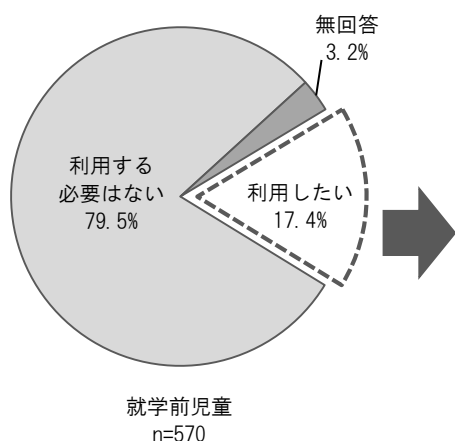


問24.1 短期入所生活援助事業
(ショートステイ)の利用目的

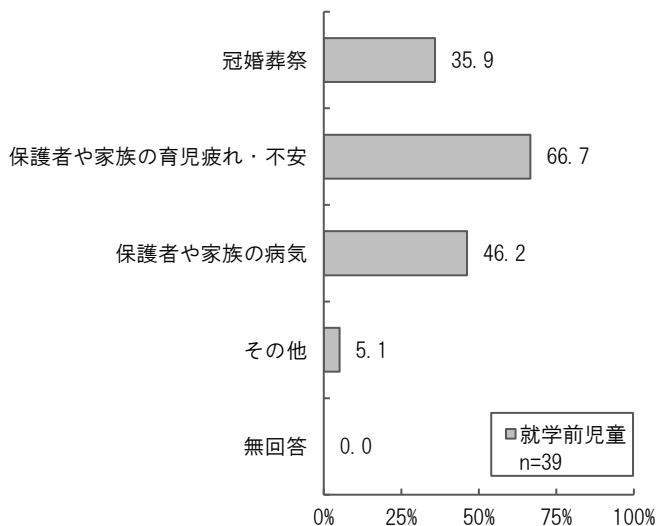
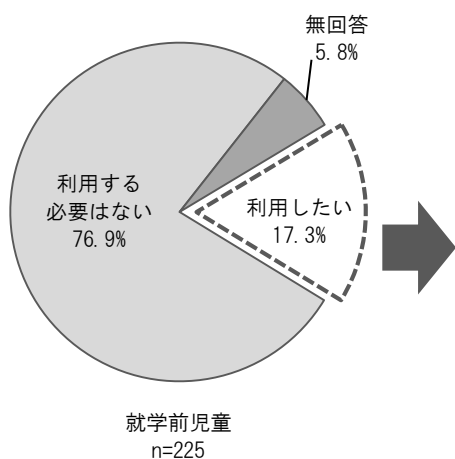
《南部》



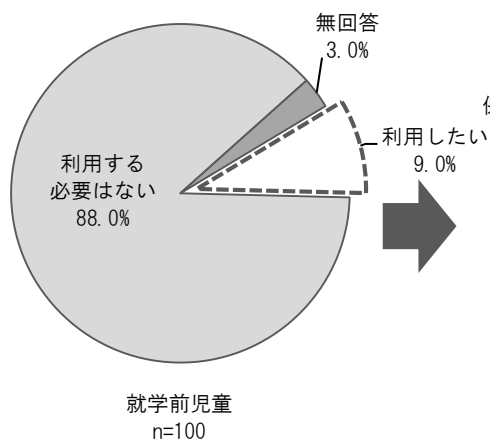
《北部》



《呉羽》

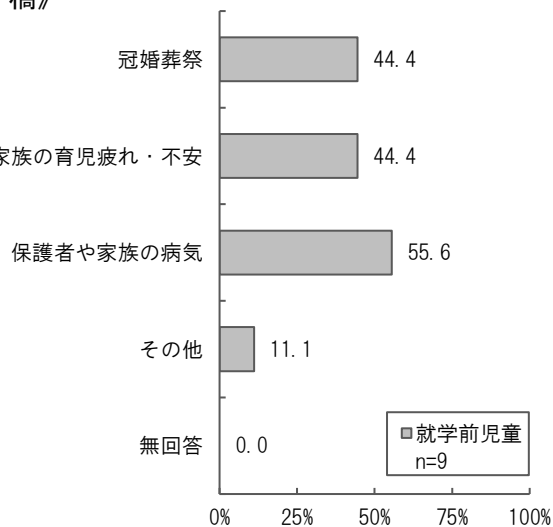


問24 短期入所生活援助事業
(ショートステイ)の利用希望

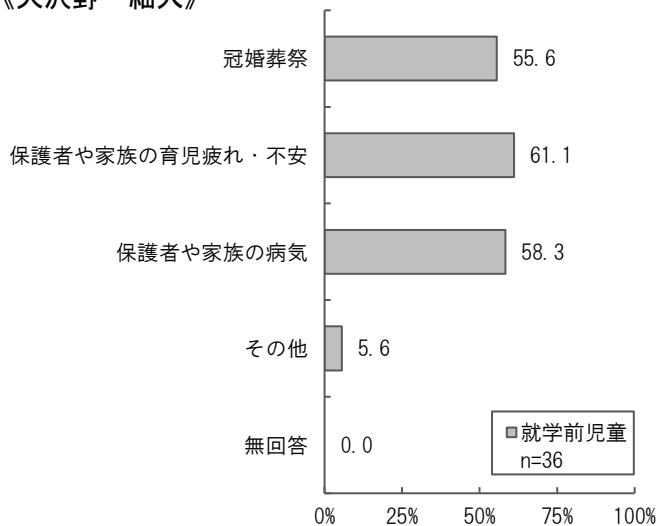
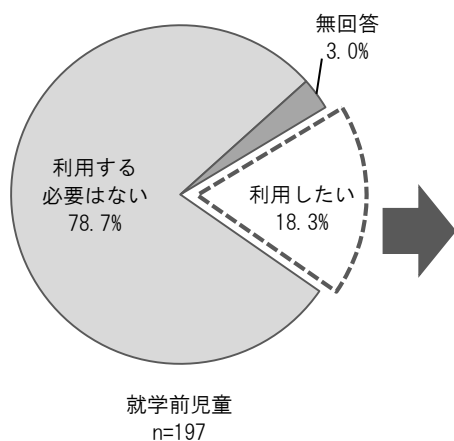


問24.1 短期入所生活援助事業
(ショートステイ)の利用目的

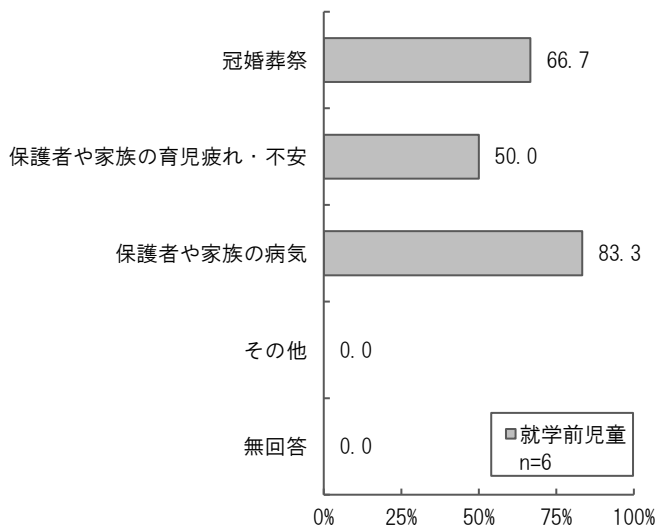
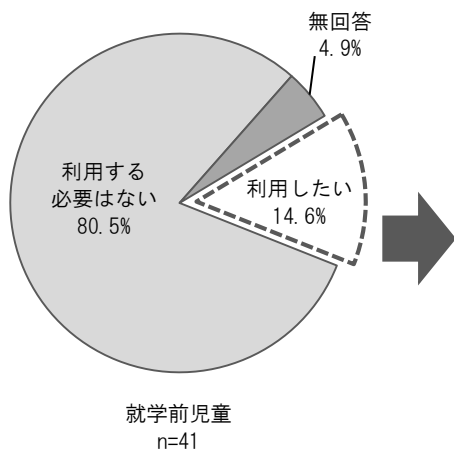
《水 橋》



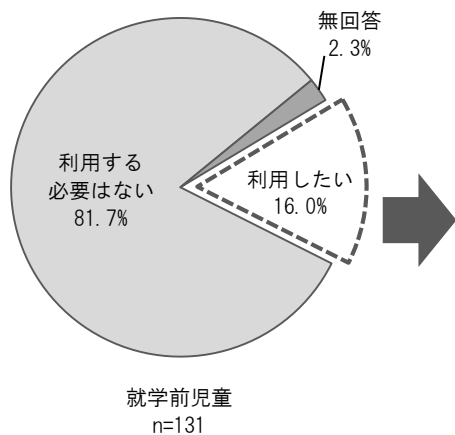
《大沢野・細入》



《大 山》

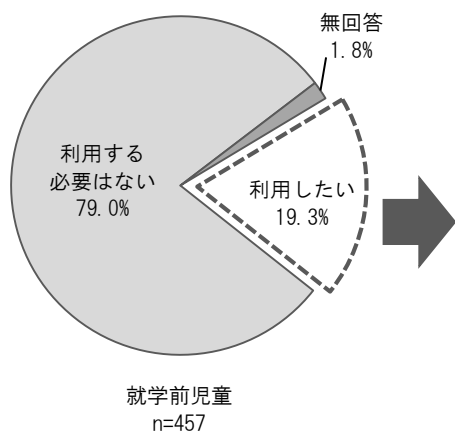
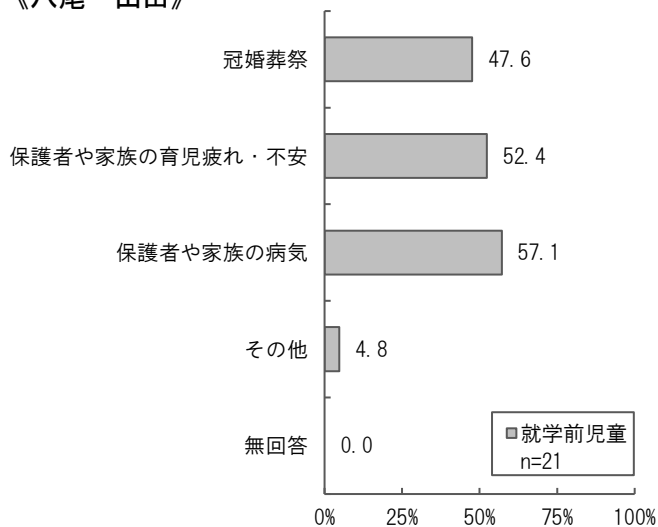


問24 短期入所生活援助事業
(ショートステイ)の利用希望

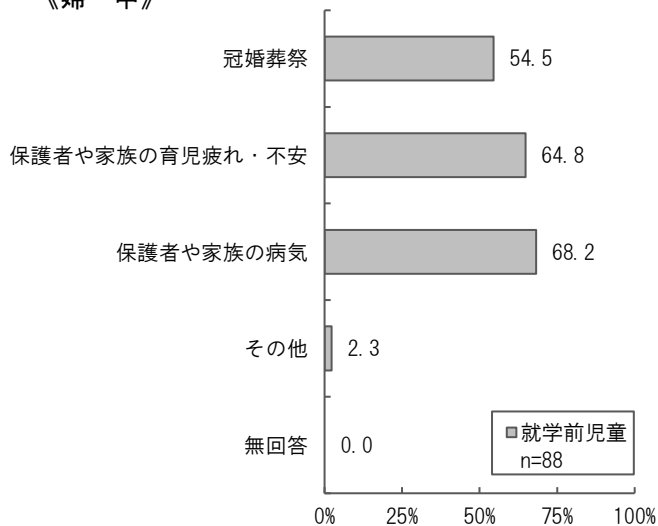


問24.1 短期入所生活援助事業
(ショートステイ)の利用目的

《八尾・山田》



《婦 中》



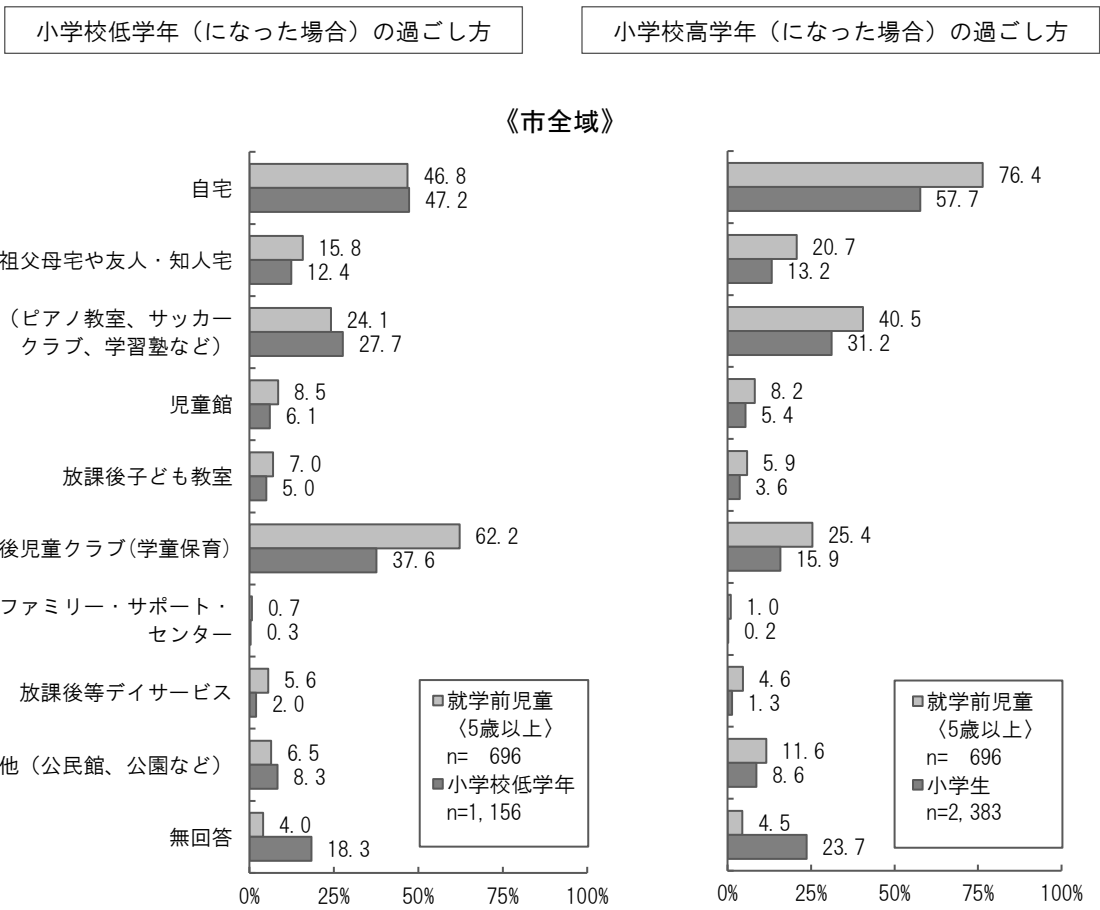
6 放課後の過ごし方について

(1) 平日の放課後の過ごし方

○低学年時期における放課後の過ごし方の希望については、就学前児童では、《大沢野・細入》を除いた地域で、「放課後児童クラブ」(54.2~84.2%)が最も高い割合となっています。小学校低学年では、《呉羽》《大山》《八尾・山田》を除いた地域で「自宅」(43.6~58.1%)、《呉羽》《大山》《八尾・山田》では「放課後児童クラブ(学童保育)」(49.1~53.3%)が最も高くなっています。

○高学年時期における放課後の過ごし方の希望については、就学前児童では、全地域で「自宅」(55.9~85.5%)が最も高く、《水橋》、《八尾・山田》を除いた地域で、2位に「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」(32.4~58.0%)となっています。小学生では、全地域で「自宅」(51.5~64.3%)が最も高く、《大山》《八尾・山田》を除いた地域で、2位に「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」(24.5~41.4%)となっています。《大山》では、2位に「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」と「放課後児童クラブ(学童保育)」(ともに29.5%)、《八尾・山田》では、2位が「放課後児童クラブ(学童保育)」(27.5%)となっています。

問25[問12]・問26[問13] 放課後の過ごし方の希望



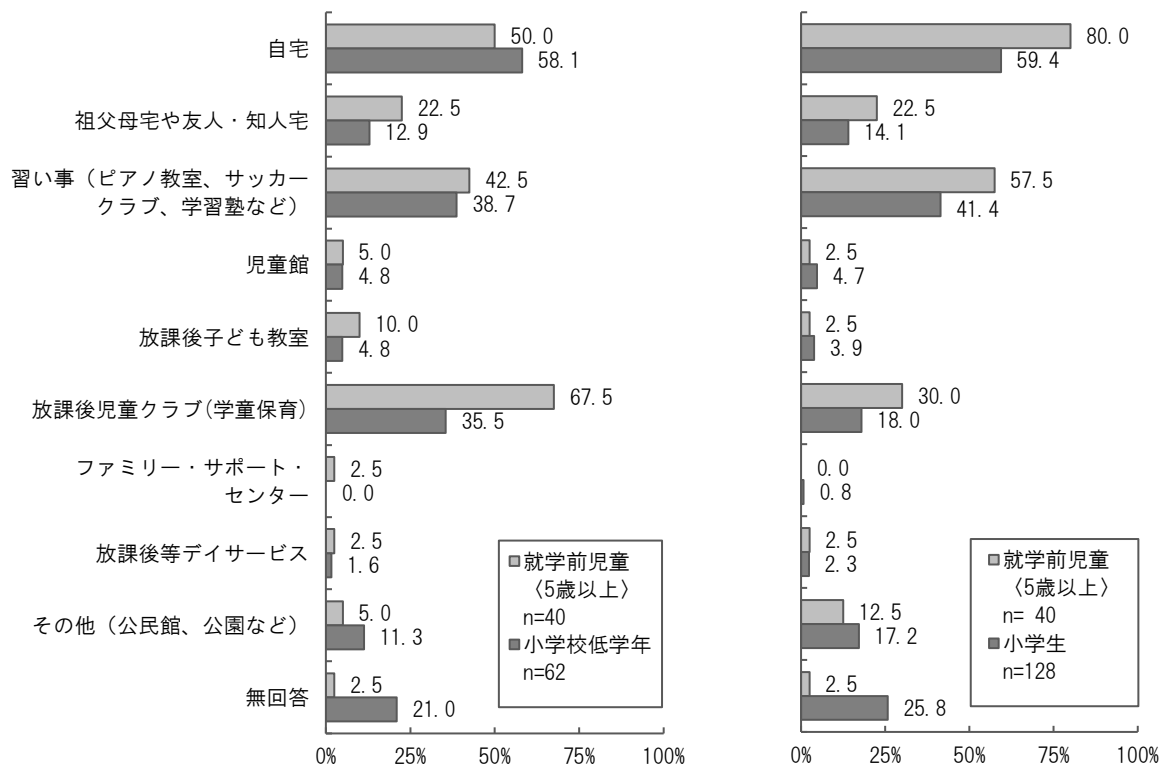
第2章 地域別の子育て支援サービスの現状と今後の利用希望

問25[問12]・問26[問13] 放課後の過ごし方の希望

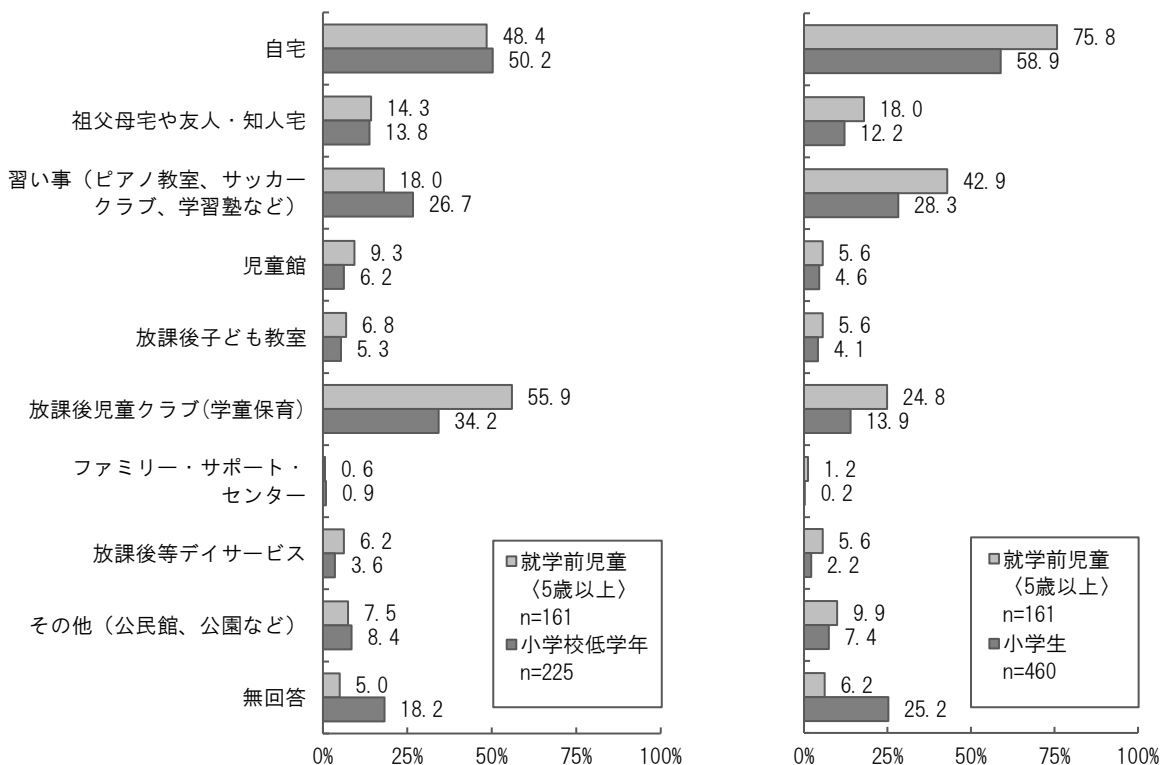
小学校低学年（になった場合）の過ごし方

小学校高学年（になった場合）の過ごし方

《中央》



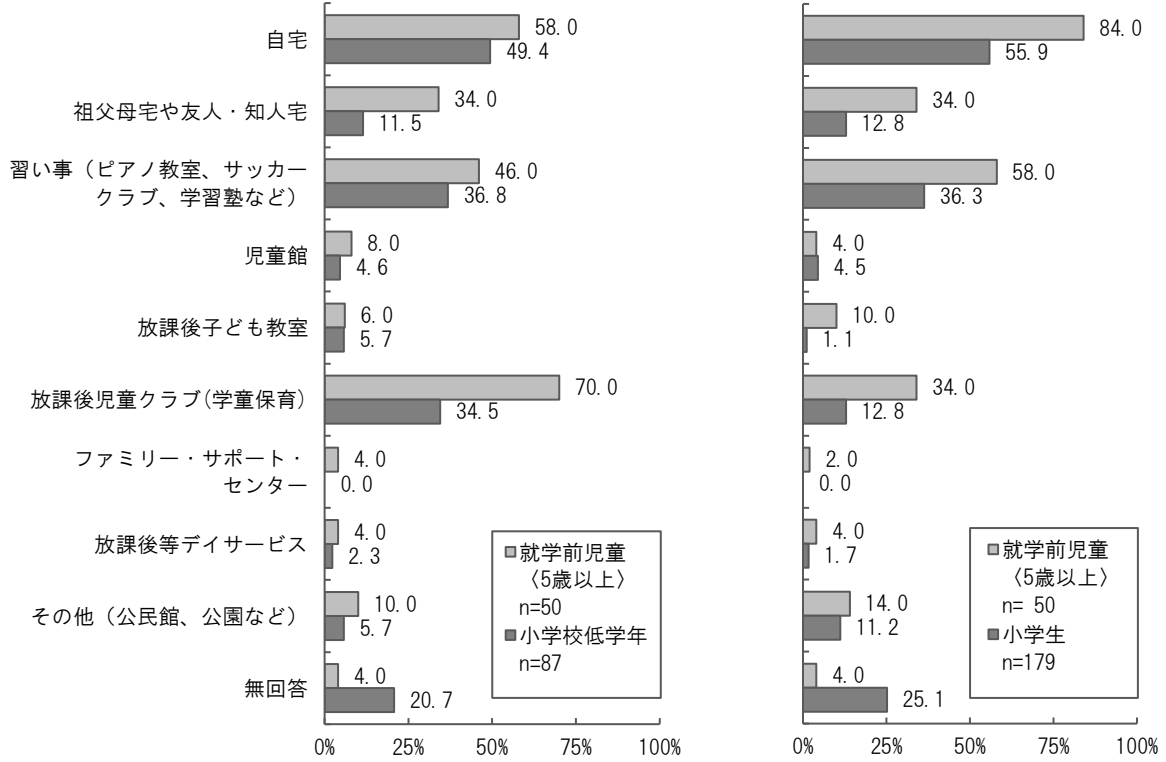
《東 部》



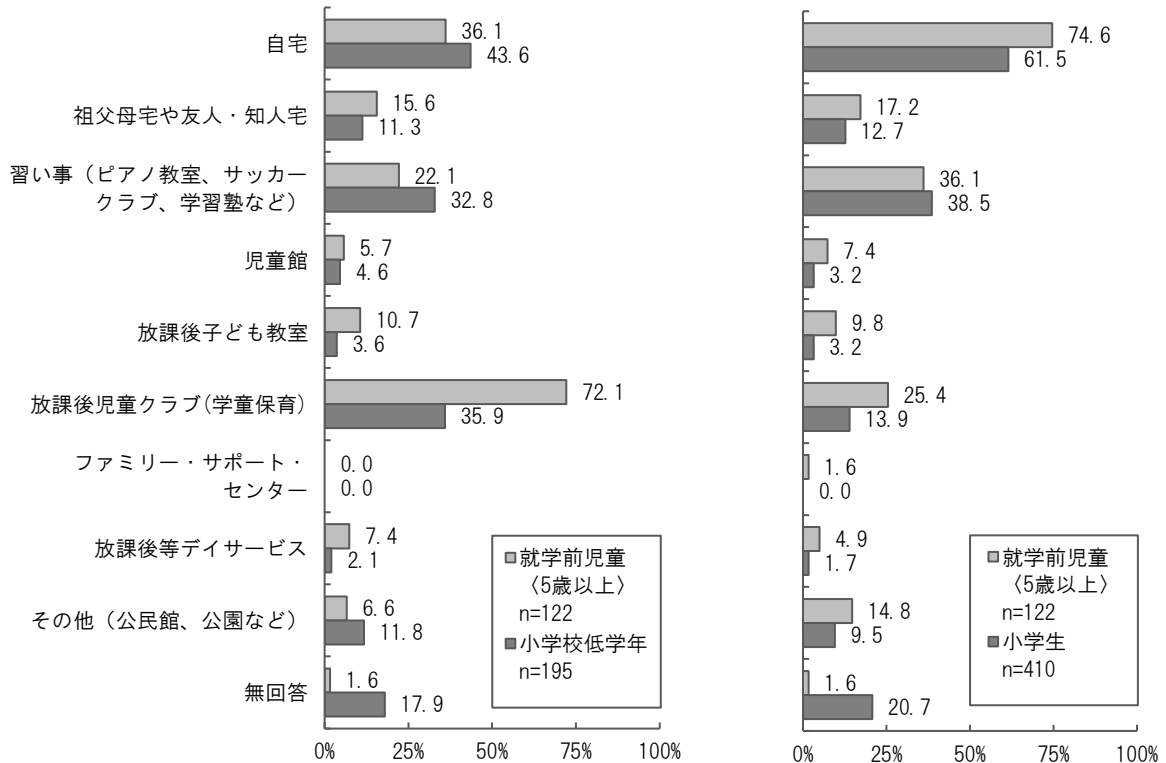
問25[問12]・問26[問13] 放課後の過ごし方の希望

小学校低学年（になった場合）の過ごし方 小学校高学年（になった場合）の過ごし方

《西 部》



《南 部》



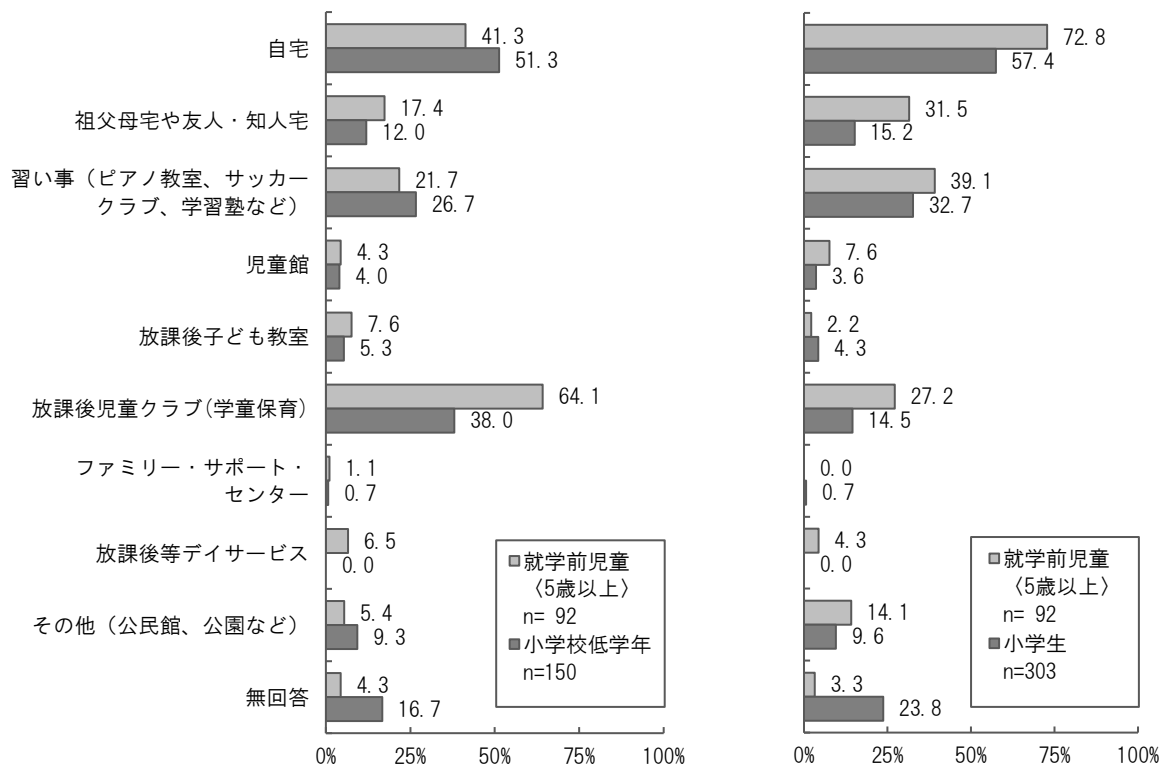
第2章 地域別の子育て支援サービスの現状と今後の利用希望

問25[問12]・問26[問13] 放課後の過ごし方の希望

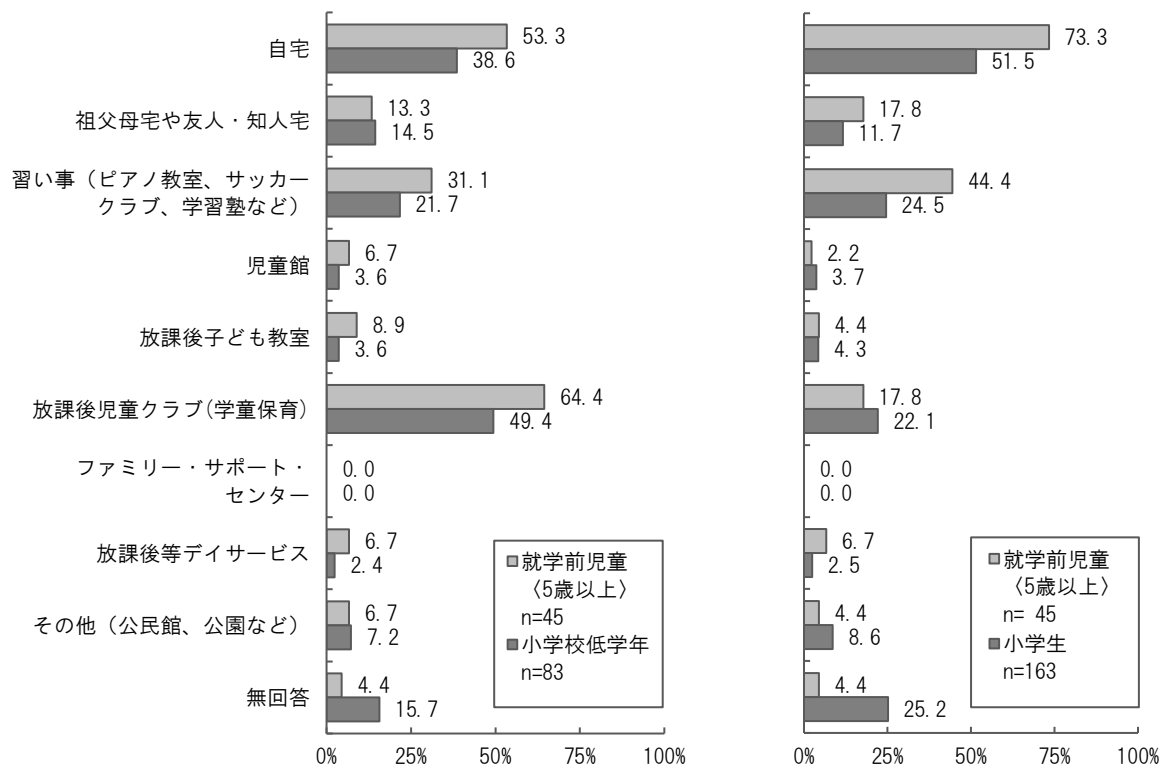
小学校低学年（になった場合）の過ごし方

小学校高学年（になった場合）の過ごし方

《北 部》



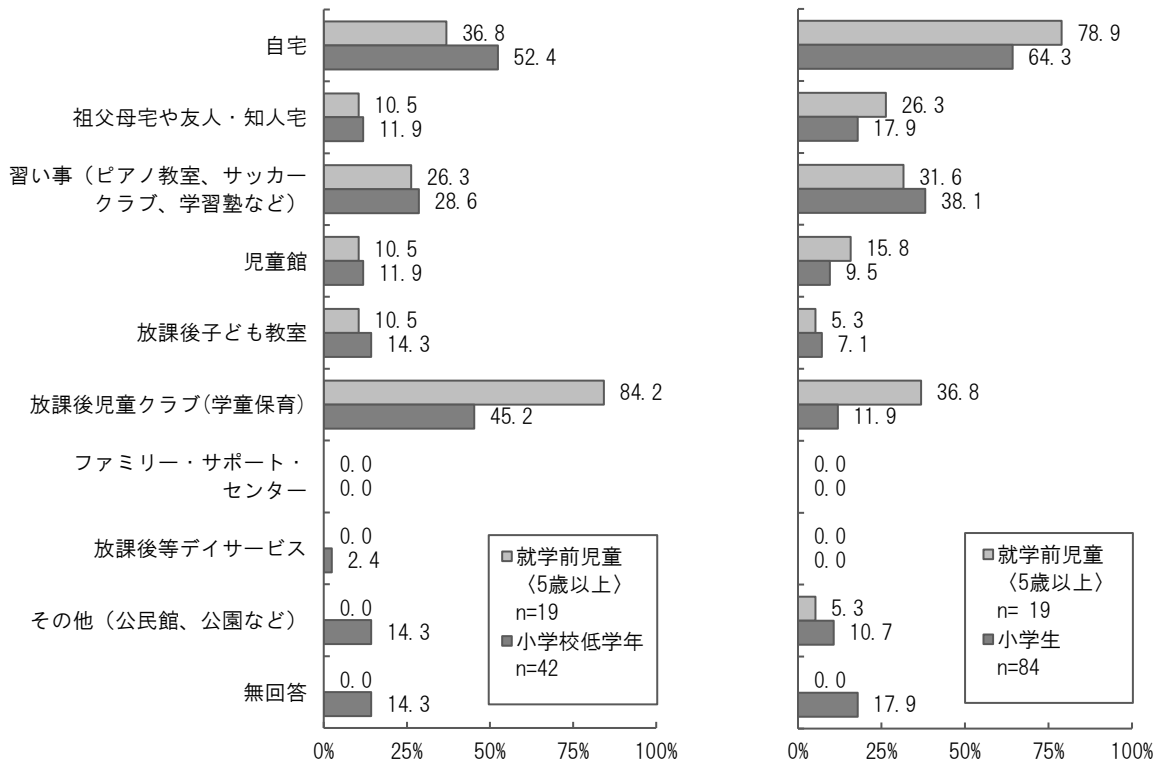
《呉 羽》



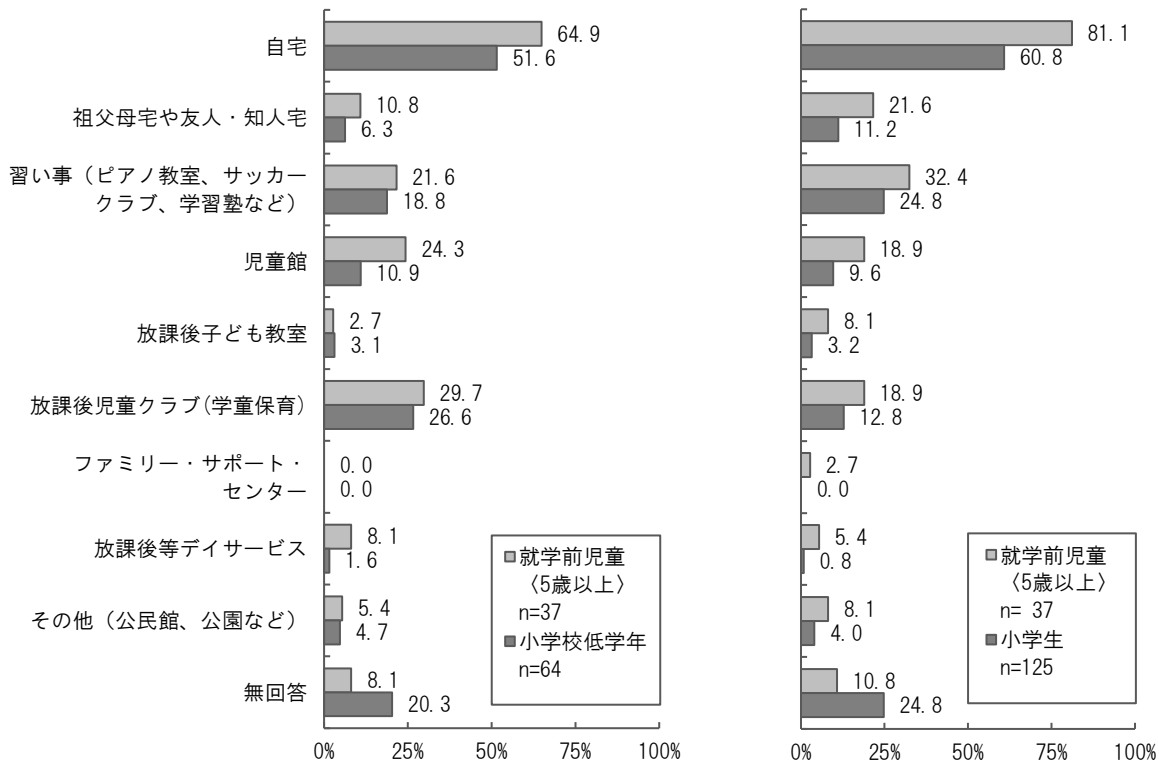
問25[問12]・問26[問13] 放課後の過ごし方の希望

小学校低学年（になった場合）の過ごし方 小学校高学年（になった場合）の過ごし方

《水 橋》

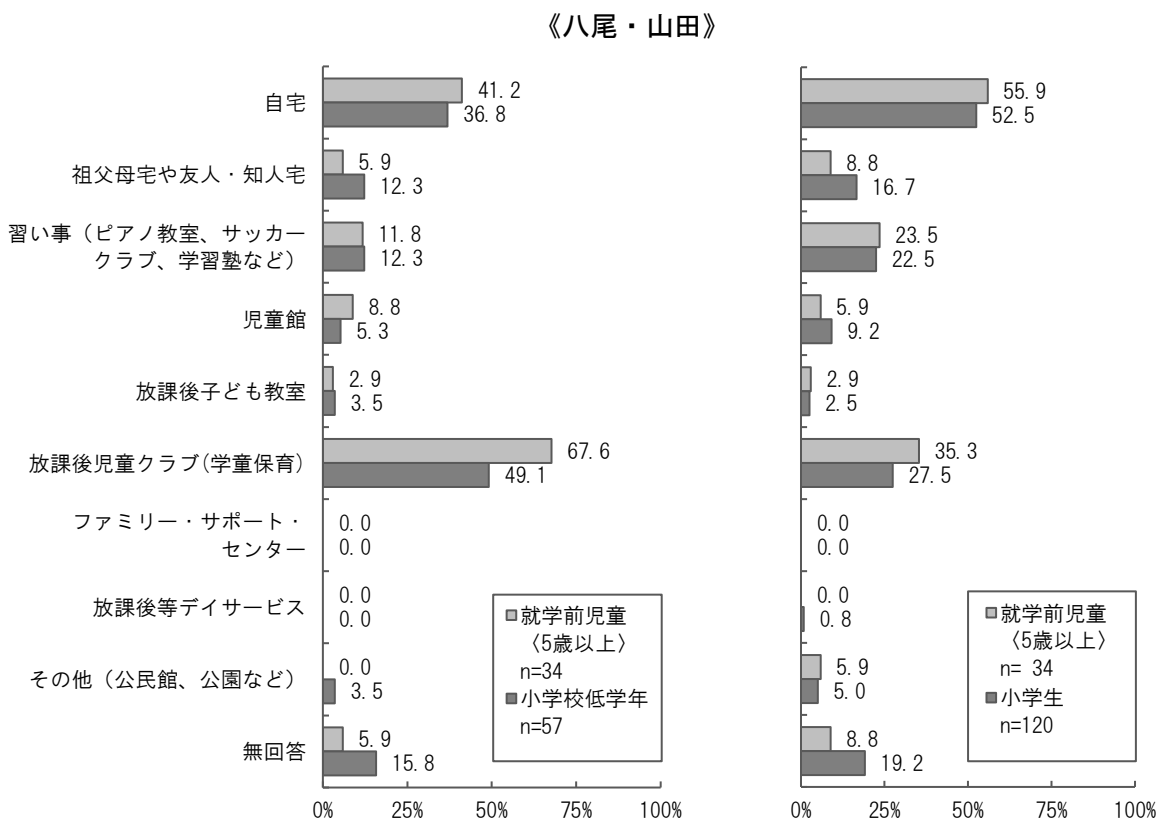
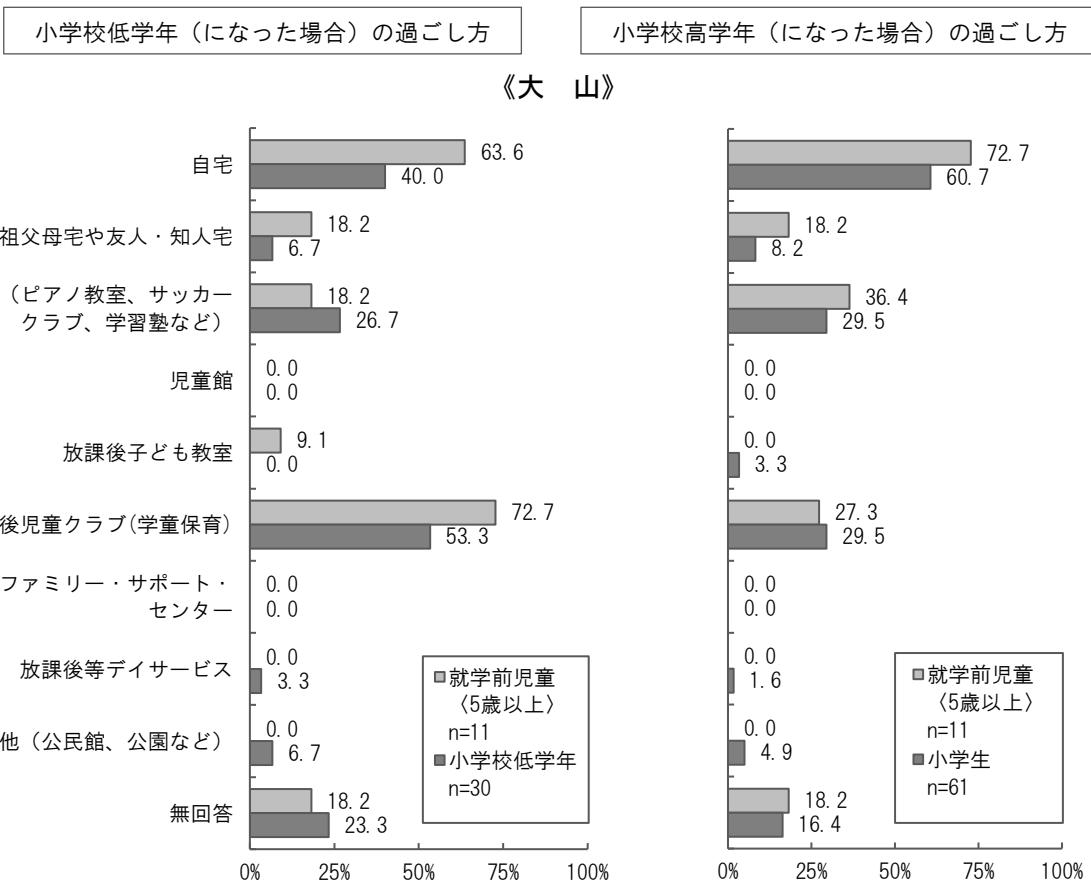


《大沢野・細入》



第2章 地域別の子育て支援サービスの現状と今後の利用希望

問25[問12]・問26[問13] 放課後の過ごし方の希望



問25[問12]・問26[問13] 放課後の過ごし方の希望

小学校低学年（になった場合）の過ごし方 小学校高学年（になった場合）の過ごし方

《婦 中》

